

目 次

1. 調査概要	1
2. 調査属性	2
3. 調査結果	
1. 最終学歴	3
2. 同居家族	4
3. 同居している理由	6
4. 生計の主な収入	7
5. 住居形態	8
6. 労働契約上での雇用期間定めの有無と具体的雇用期間	9
7. 雇用期間を定めない雇用契約への変更希望の有無	11
8. 非正規雇用という働き方の捉え方	12
9. 勤め先の職種	13
10. 仕事のかけもち状況	14
11. 現在の就業形態の選択理由	15
12. 介護・看護の状況	17
13. ご自身の療養が必要な理由	18
14. 最初に就いた仕事の就業形態	19
15. 最初に就いた仕事の勤続年数	20
16. 雇用期間途中での解雇や雇止めの経験	21
17. 今望んでいることや目ざしたいこと	22
18. 正社員になりたいと考える理由	24
19. 年収	26
20. 1週間の実労働時間数	28
21. 職場の制度・施設利用等について	29
22. 社会保険・私的な備えの加入状況	36
23. 保有しているもの	41
24. 情報収集・発信ツール(SNS)でよく使うもの	43
25. 会話やメール等をする相手	44
26. ホットとできる場所	46
27. 緊急連絡先	51
28. 不満を感じること	52
29. 他人の目や評価が気になること	54

1. 調査概要

1. 調査名

平成30年度「非正規で働くシングル女性の実態調査」

2. 調査対象

20代～50代大阪市内在住の非正規労働者で子どもがいない女性

3. 調査方法

WEB調査

4. 調査期間

平成30年9月21日（金） ～ 平成30年9月28日（金）

5. 回収サンプル数

400サンプル（各年代100サンプル）

【年代×未既婚内訳】 (単位=人)

	全体	未婚	既婚
20代	100	67	33
30代	100	50	50
40代	100	50	50
50代	100	52	48
全体	400	219	181

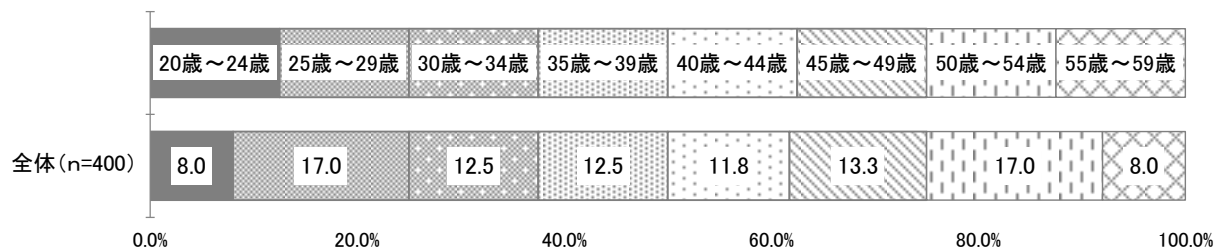
※スクリーニング調査で婚姻状況を聴取し、「戸籍婚」を【既婚】、「事実婚」「未婚」「離別」「死別」を【未婚】として扱った。

6. 調査結果について

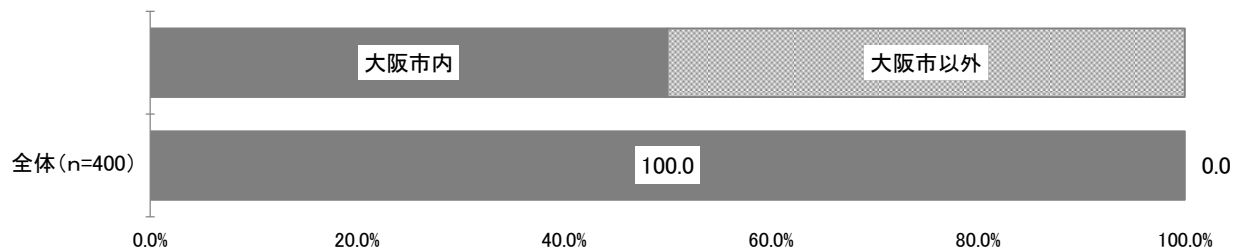
- ・ 集計結果はすべて、小数点第2位を四捨五入しており、比率の合計が100.0%にならないことがある。
また、複数の回答比率を足した場合、四捨五入の関係で若干増減が発生する場合がある。
- ・ 回答比率(%)は、その質問の回答者数を基数(n=Number of case)として算出した。

■調査属性

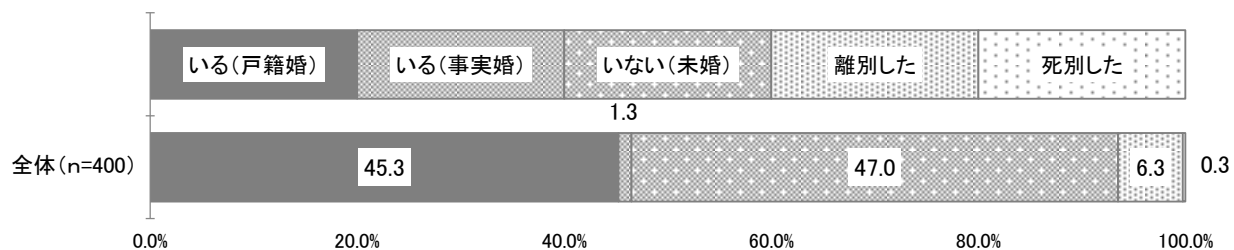
1. 年代



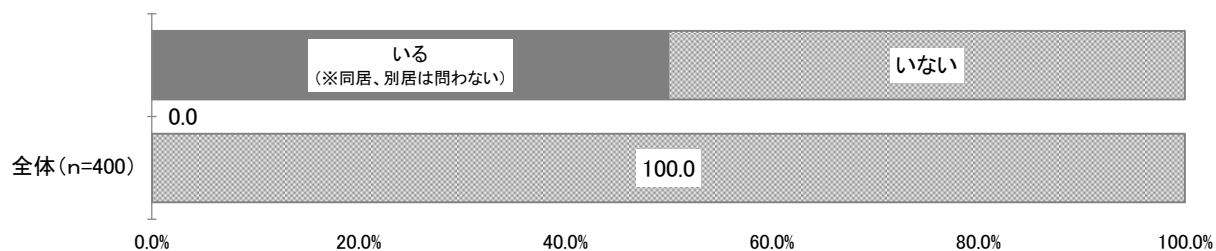
2. 住まい



3. 配偶者(事実婚のパートナー含む)

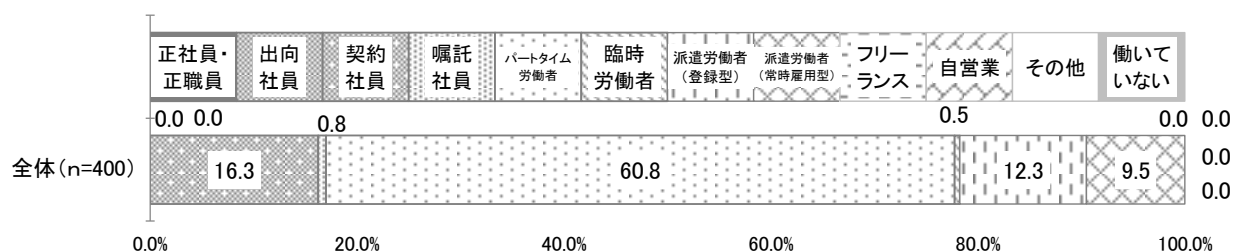


4. 子供の有無



5. 就業形態

※「パートタイム労働者」は「パートタイム労働者(パートタイム・アルバイト)」を指します



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

1. 最終学歴

問1 あなたの最終学歴を選択してください。(ひとつだけ)

(単一回答)

■全体傾向

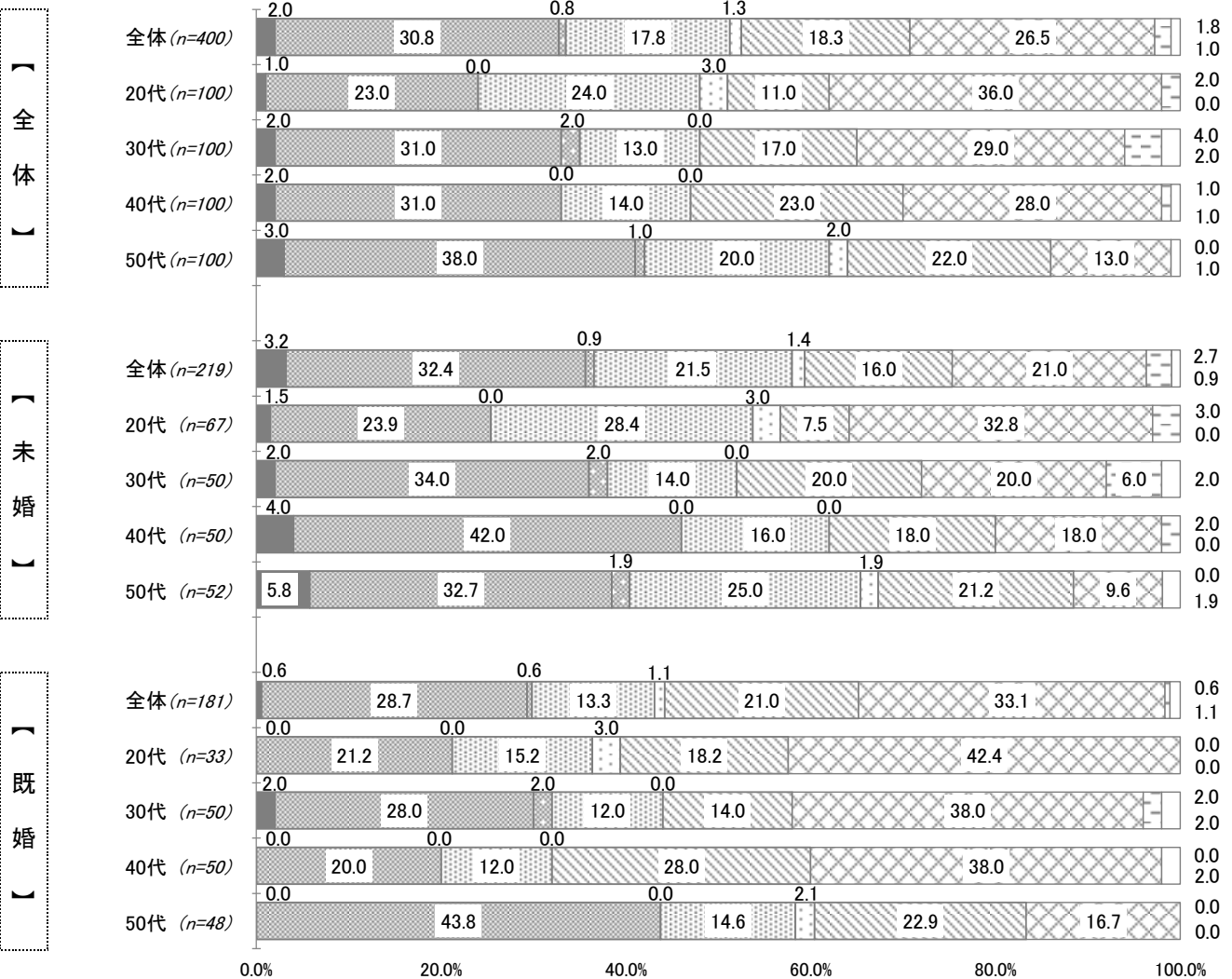
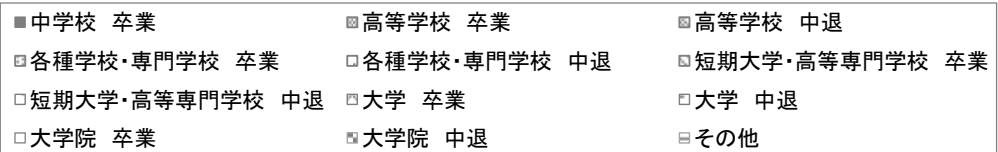
「高等学校卒業」が30.8%で最も高く、「大学卒業」が26.5%、「短期大学・高等専門学校卒業」が18.3%、「各種学校・専門学校卒業」が17.8%で続く。

■属性別傾向

年代別:【20代】では「大学卒業」(36.0%)、【50代】では「高等学校卒業」(38.0%)が高く、年代が低いほど「大学卒業」、年代が高いほど「高等学校卒業」の割合が高い。

未婚別:【未婚全体】では「高等学校卒業」(32.4%)、「各種学校・専門学校卒業」(21.5%)が高い。一方、【既婚全体】では「大学卒業」(33.1%)、「短期大学・高等専門学校卒業」(21.0%)が高い。

未婚×年代別:【既婚30・40代】では「大学卒業」(各38.0%)が最も高いが、【未婚30・40代】では「高等学校卒業」(30代:34.0%・40代:42.0%)が最も高い。



※「短期大学・高等専門学校中退」「大学院中退」「その他」は0.0%のため割愛
注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

2. 同居家族

問2 あなたは同居している人がいますか？
同居している方の続柄について該当するものをすべて選んでください。(いくつでも)

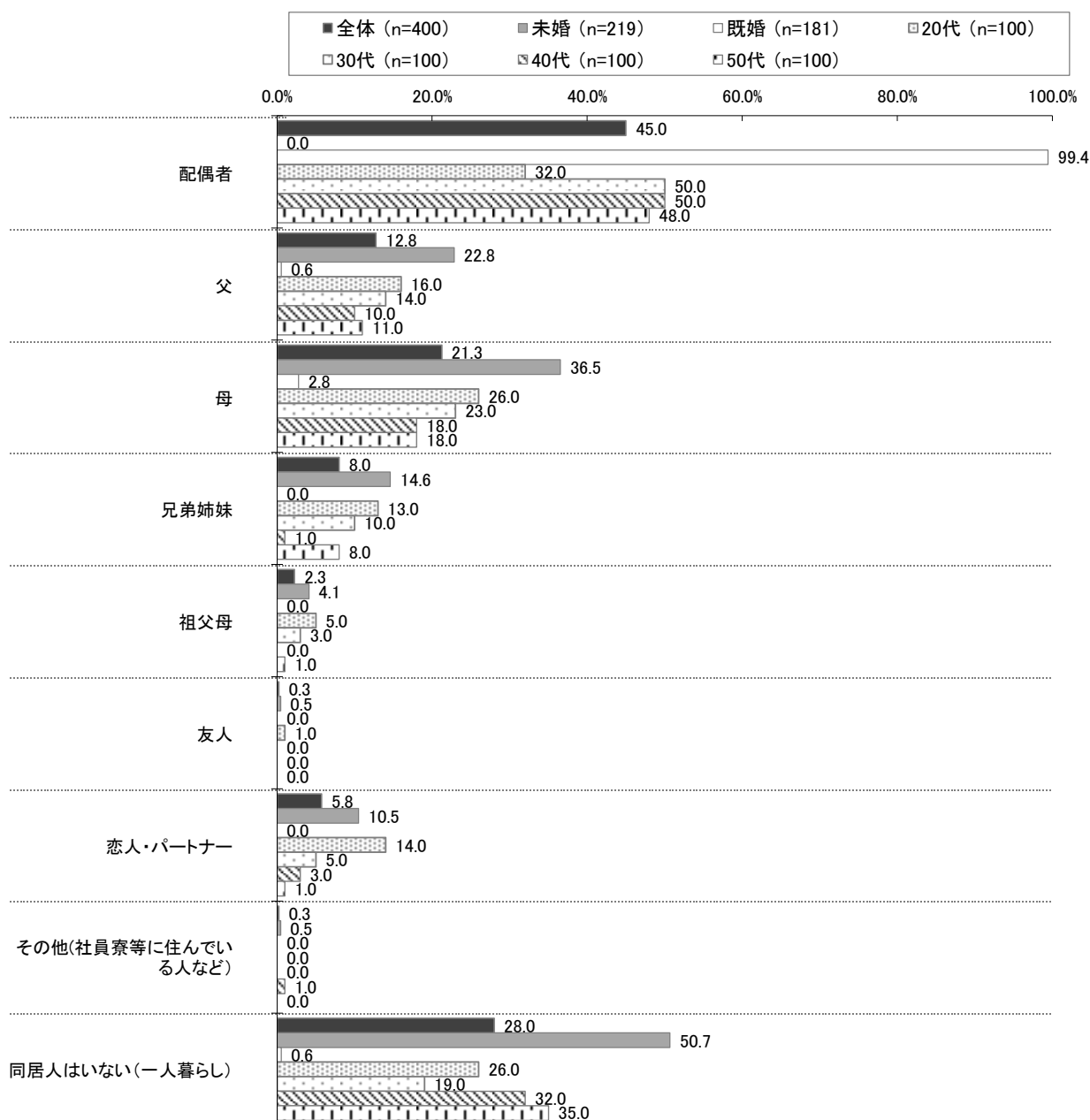
(複数回答)

■全体傾向

「配偶者」が45.0%で最も高く、「同居人はいない(一人暮らし)」が28.0%、「母」が21.3%で続く。

■属性別傾向

年代別：【20代】では「配偶者」(32.0%)、「母」「同居人はいない(一人暮らし)」(各26.0%)が続く。
それ以外の年代では「配偶者」が5割前後で最も高いが、【40・50代】でも「同居人はいない(一人暮らし)」が3割台みられる。
未既婚別：【未婚全体】では「同居人はいない(一人暮らし)」(50.7%)が最も高い。以下、「母」(36.5%)、「父」(22.8%)と続く。【既婚全体】では「配偶者」がほぼ全員で、「父」や「母」との同居率は数%である。
未既婚×年代別：【未婚20・30代】では「母」(20代：38.8%・30代：46.0%)、「同居人はいない(一人暮らし)」(20代：37.3%・30代：38.0%)、【未婚40・50代】では「同居人はいない(一人暮らし)」(40代：64.0%・30代：67.3%)が高い(次頁参照)。



注)数値は回収数を100とした%

問2

あなたは同居している人がいますか？
同居している方の続柄について該当するものをすべて選んでください。(いくつでも)

(複数回答)

表 年代別、未婚×年代別にみた同居家族

		配偶者	父	母	兄弟姉妹	祖父母	友人	恋人・ パート ナー	その他 (社員寮 等に住ん でいる人 など)	同居人は いない (一人暮 らし)
全体	n=400	45.0	12.8	21.3	8.0	2.3	0.3	5.8	0.3	28.0
20代	n=100	32.0	16.0	26.0	13.0	5.0	1.0	14.0	0.0	26.0
30代	n=100	50.0	14.0	23.0	10.0	3.0	0.0	5.0	0.0	19.0
40代	n=100	50.0	10.0	18.0	1.0	0.0	0.0	3.0	1.0	32.0
50代	n=100	48.0	11.0	18.0	8.0	1.0	0.0	1.0	0.0	35.0
未婚全体	n=219	0.0	22.8	36.5	14.6	4.1	0.5	10.5	0.5	50.7
20代	n=67	0.0	23.9	38.8	19.4	7.5	1.5	20.9	0.0	37.3
30代	n=50	0.0	28.0	46.0	20.0	6.0	0.0	10.0	0.0	38.0
40代	n=50	0.0	20.0	30.0	2.0	0.0	0.0	6.0	2.0	64.0
50代	n=52	0.0	19.2	30.8	15.4	1.9	0.0	1.9	0.0	67.3
既婚全体	n=181	99.4	0.6	2.8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.6
20代	n=33	97.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	3.0
30代	n=50	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
40代	n=50	100.0	0.0	6.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	n=48	100.0	2.1	4.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上 全体より+5%以上 黒太文字 全体より-10%以下 全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

3. 同居している理由

問3 前問【問2】で選択した人たちと、同居している理由について教えてください。
一番の理由と思うものを一つ教えてください。(ひとつだけ)

(単一回答)

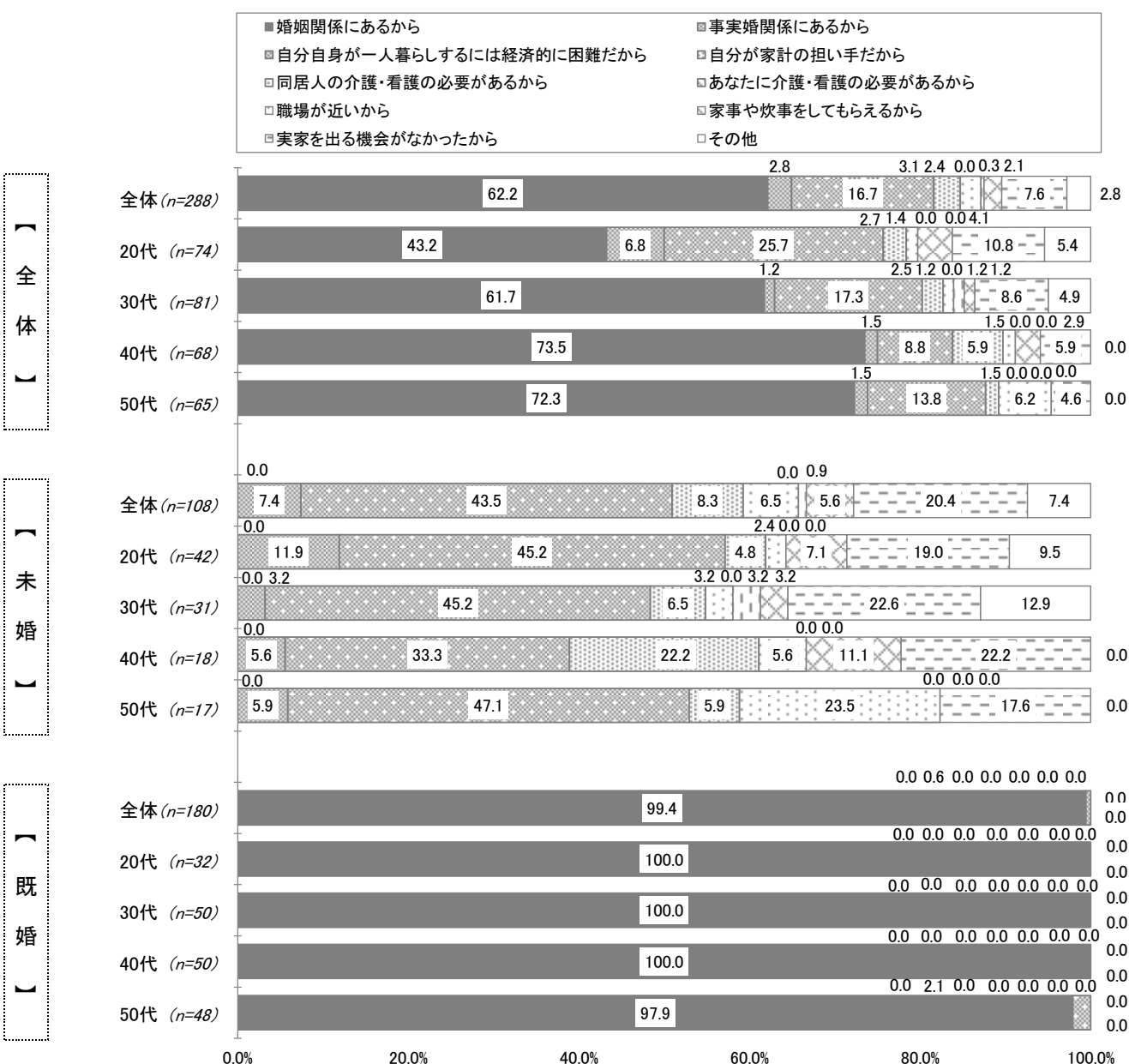
■全体傾向

「婚姻関係にあるから」が62.2%で最も高く、「自分自身が一人暮らしするには経済的に困難だから」が16.7%で続く。

■属性別傾向

年代別：【40・50代】では「婚姻関係にあるから」(40代：73.5%・50代：72.3%)、【20代】では「自分自身が一人暮らしするには経済的に困難だから」(25.7%)が他の年代より高い。
未既婚別：【未婚】では年代に関係なく、「自分自身が一人暮らしするには経済的に困難だから」が3～4割台で最も高く、「実家を出る機会がなかったから」が2割前後で続く。

※問2で【同居者あり】と回答した人のみ



注) 数値は家族などとの同居者を100とした%

■調査結果

4. 生計の主な収入

問4 あなたの生計は主にどのような収入によって成り立っていますか。(ひとつだけ)
※該当するものがいくつかある場合は、最も収入の多いものを選んでください。

(単一回答)

■全体傾向

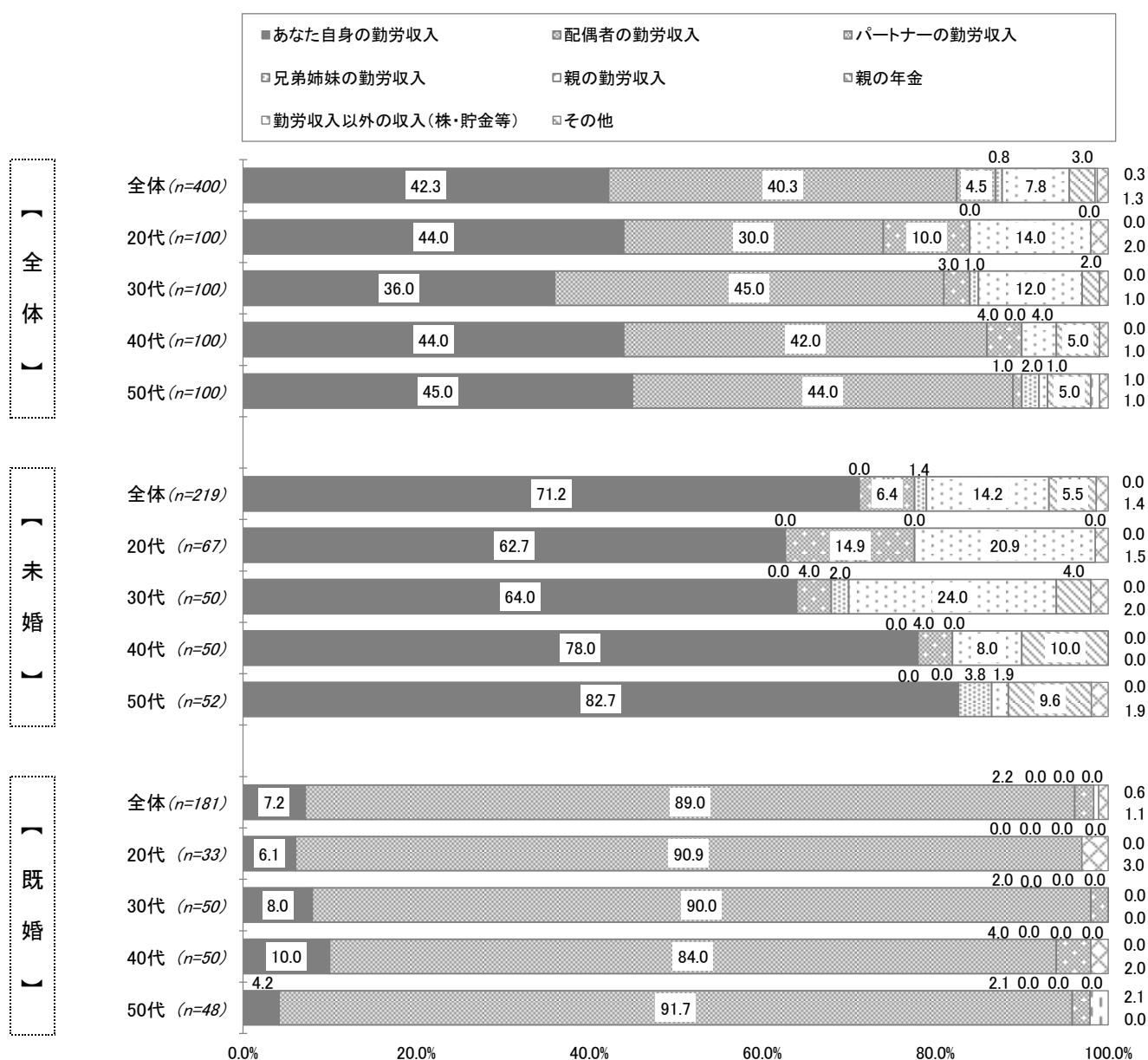
「あなた自身の勤労収入」が42.3%、「配偶者の勤労収入」が40.3%で同程度となっている。

■属性別傾向

年代別：【20代】では「配偶者の勤労収入」(30.0%)は低く(※ただし、既婚の割合が他の年代に比べて低い)、「親の勤労収入」(14.0%)が他の年代より高い。

未既婚別：【未婚全体】では「あなた自身の勤労収入」(71.2%)が主な収入源で、年代が高いほど「あなた自身の勤労収入」は高くなっている。【既婚】は年代に関係なく、「配偶者の勤労収入」が主な収入源となっている。

未既婚×年代別：【未婚20・30代】では「親の勤労収入」(20代：20.9%・30代：24.0%)が2割ほどみられる。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

5. 住居形態

問5 あなたの住居はどれですか。(ひとつだけ)

(単一回答)

■全体傾向

「賃貸住宅(自分が全額負担)」が25.5%、「持家(家族が全額負担)」賃貸住宅(家族が全額負担)」が各24.3%が中心となっている。

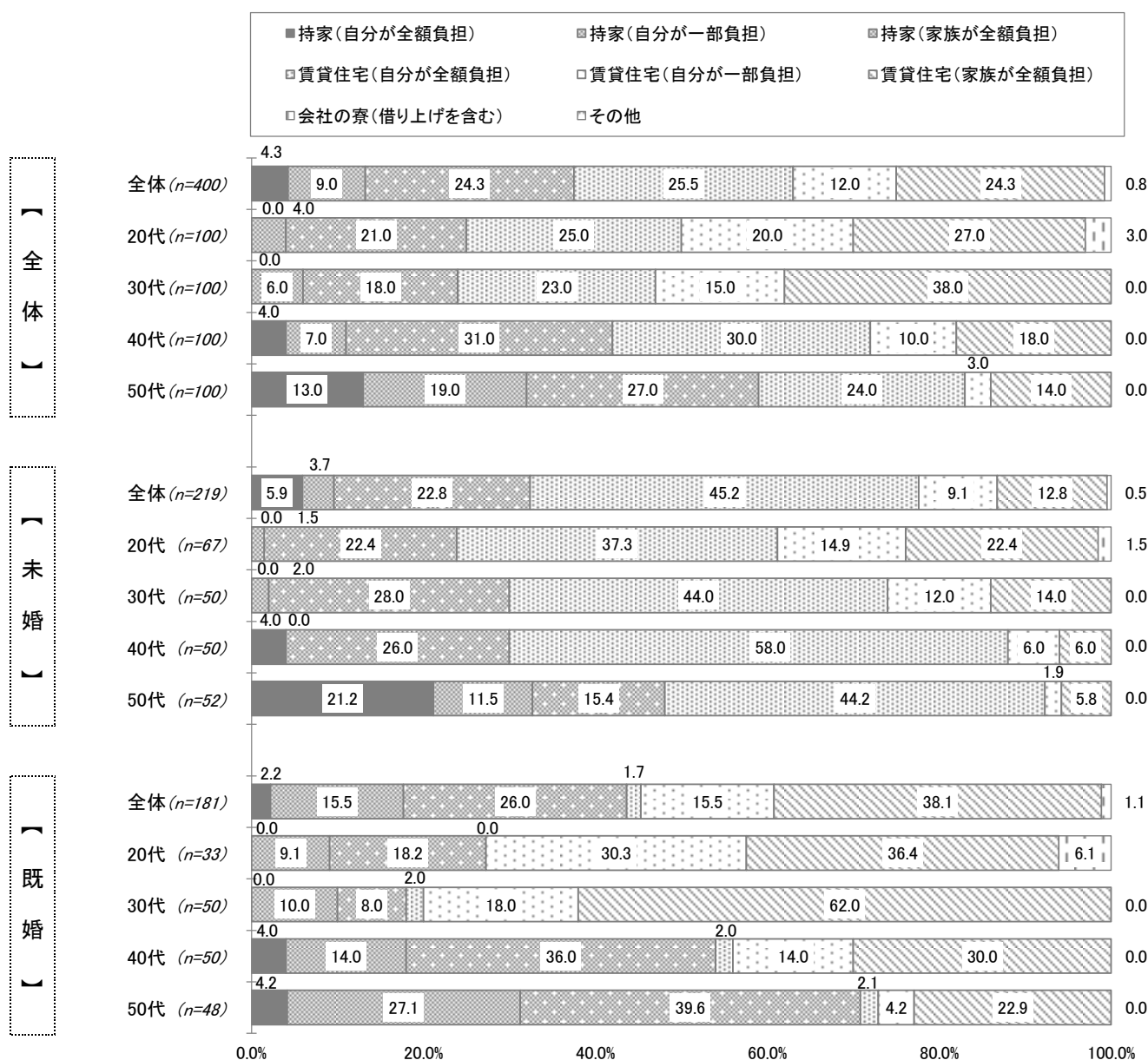
■属性別傾向

年代別:【30代】では「賃貸住宅(家族が全額負担)」(38.0%)、【40代】では「持家(家族が全額負担)」(31.0%)が高い。【50代】では「持家」それぞれの割合が高い(持家の合計は6割程度)。

未婚別:【未婚全体】では「賃貸住宅(自分が全額負担)」(45.2%)が最も高い。【既婚全体】では「賃貸住宅(家族が全額負担)」(38.1%)が最も高い。

未婚×年代別:【未婚】では年代に関係なく「賃貸住宅(自分が全額負担)」が最も高い。【未婚50代】では「持家(自分が全額負担)」も2割ほどみられる。

【既婚20代】では「賃貸住宅(自分が一部負担)」(30.3%)、【既婚30代】では「賃貸住宅(家族が全額負担)」(62.0%)が高い。【既婚40・50代】では「持家(家族が全額負担)」(40代:36.0%・50代:39.6%)、加えて【既婚50代】では「持家(自分が一部負担)」(27.1%)が高く、持家の割合が高い。



※「その他」は0.0%のため割愛
注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

6-1. 労働契約上での雇用期間定めの有無

問6

あなたの現在の会社での労働契約は、雇用の期間の定めがありますか。(ひとつだけ)

※口頭で雇用期間を伝えられた場合も含みます。

※期間の定めがある方は、契約期間も合わせてお答えください。

※複数の仕事をしていて、その中の1つでも雇用期間の定めがある場合は「2.ある」を選択の上で有期雇用の契約期間をお答えください。

※派遣労働者の方は、派遣元との雇用契約の期間についてお答えください。

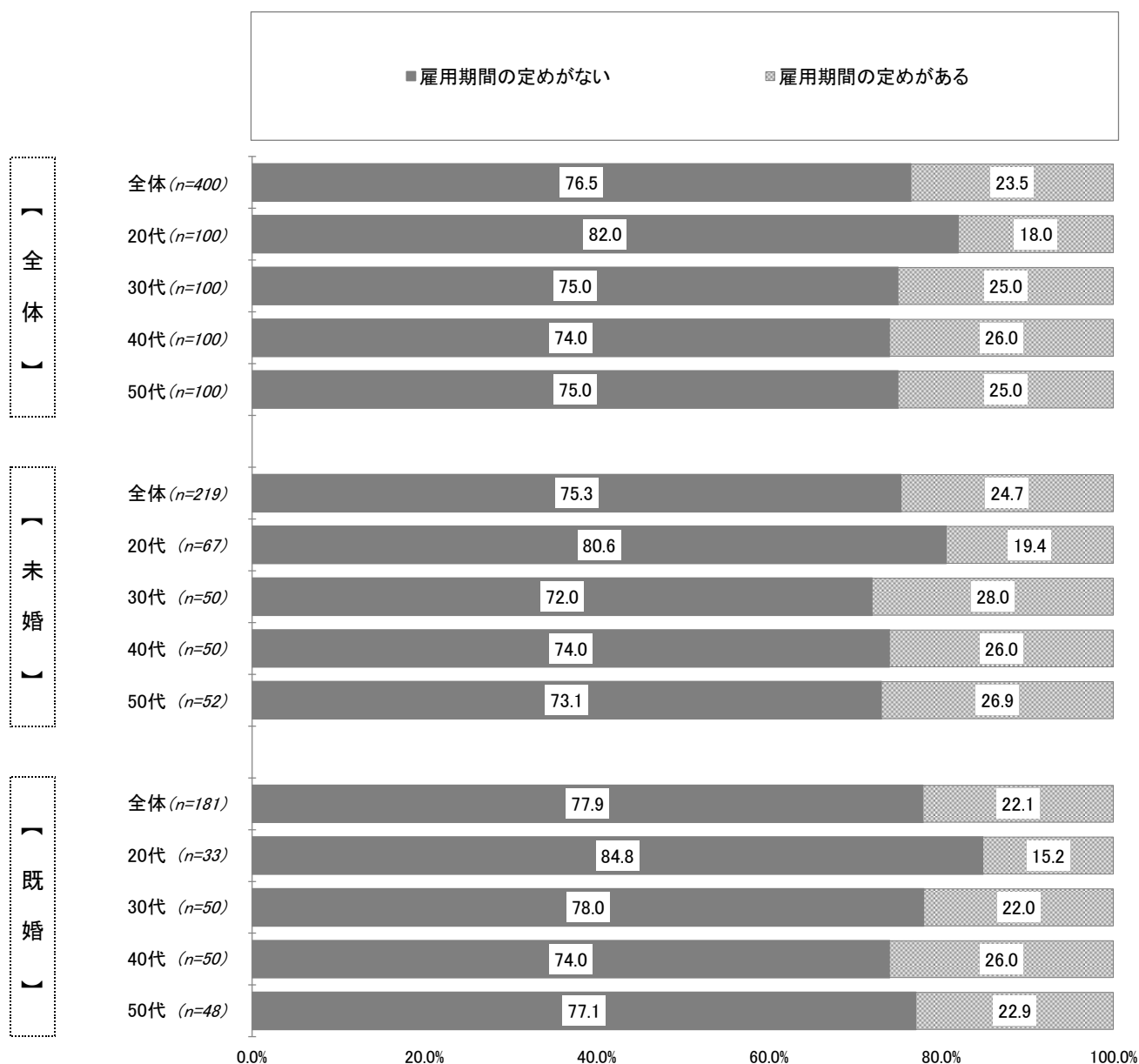
(単一回答)

■全体傾向

労働契約上での「雇用期間の定めがある」と回答した人は23.5%。

■属性別傾向

年代別:「雇用期間の定めがある」は【20代】(18.0%)でやや低い。それ以外の年代では2割半ばで同程度。
未婚×年代別:【未婚30代】(28.0%)で「雇用期間の定めがある」がやや高くなっている。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

6-2. 労働契約上で定められた具体的雇用期間

問6 期間の定めがある方は、契約期間も合わせてお答えください。（記入例：○年○月）

（自由記述）

■全体傾向

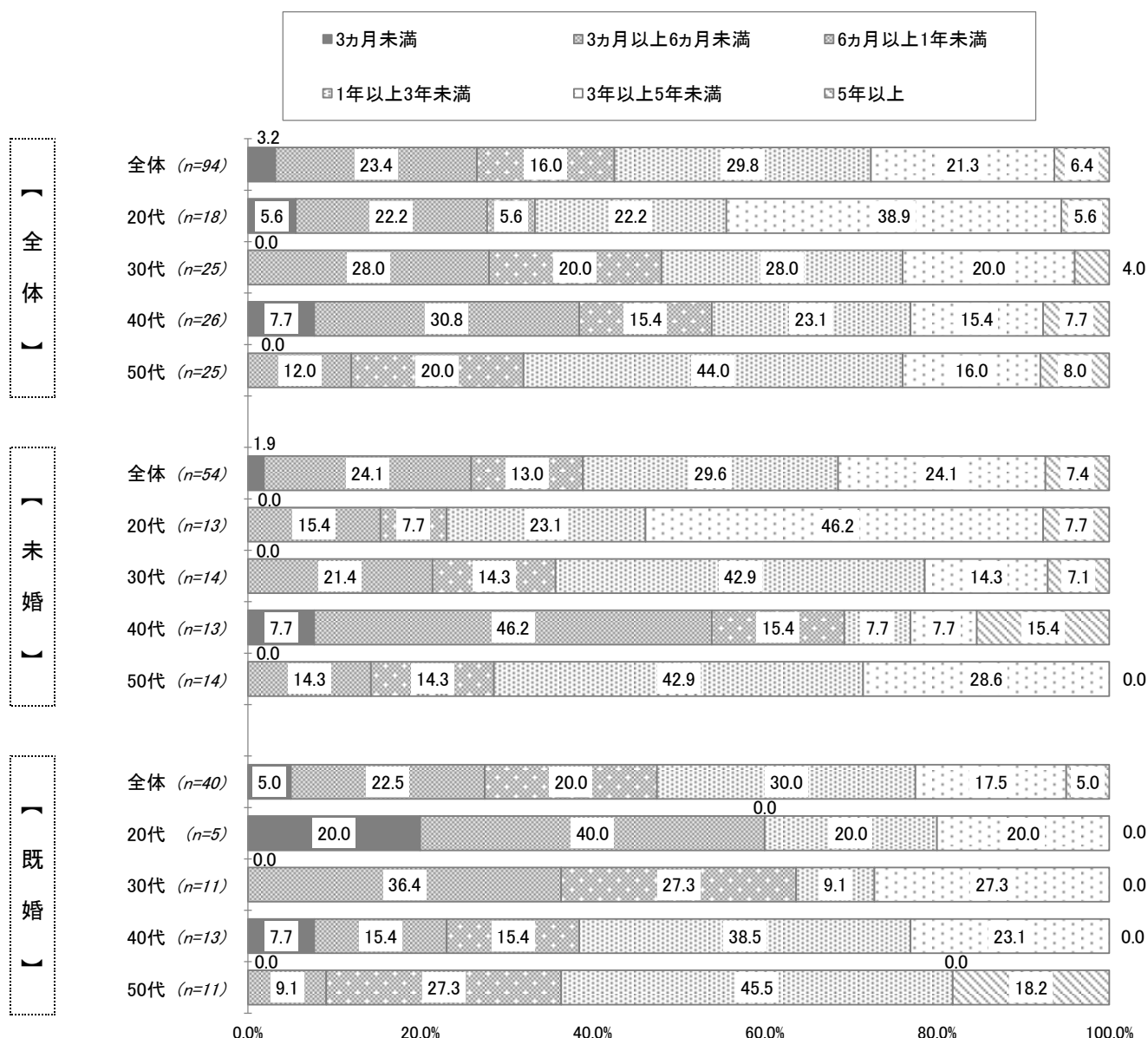
「1年以上3年未満」が29.8%で最も高く、「3ヵ月以上6ヵ月未満」が23.4%、「3年以上5年未満」が21.3%で続く。

■属性別傾向

年代別：各年代のサンプル数が少ないため、参考値扱いとする。

未婚別：【未婚全体】【既婚全体】とも「1年以上3年未満」（未婚：29.6%・既婚：30.0%）が最も高い。

※問6で「2.雇用期間の定めがある」と回答した人のみ
※以下、自由記述内容を選択肢化した集計結果



注) 数値は労働契約上で雇用期間の定めがあるとの回答者を100とした%

■調査結果

7. 雇用期間を定めない雇用契約への変更希望の有無

問7 前問【問6】で「2.雇用期間の定めがある」と回答した方にお伺いします。
雇用期間を定めない雇用契約への変更を希望しますか。(ひとつだけ)

(単一回答)

■全体傾向

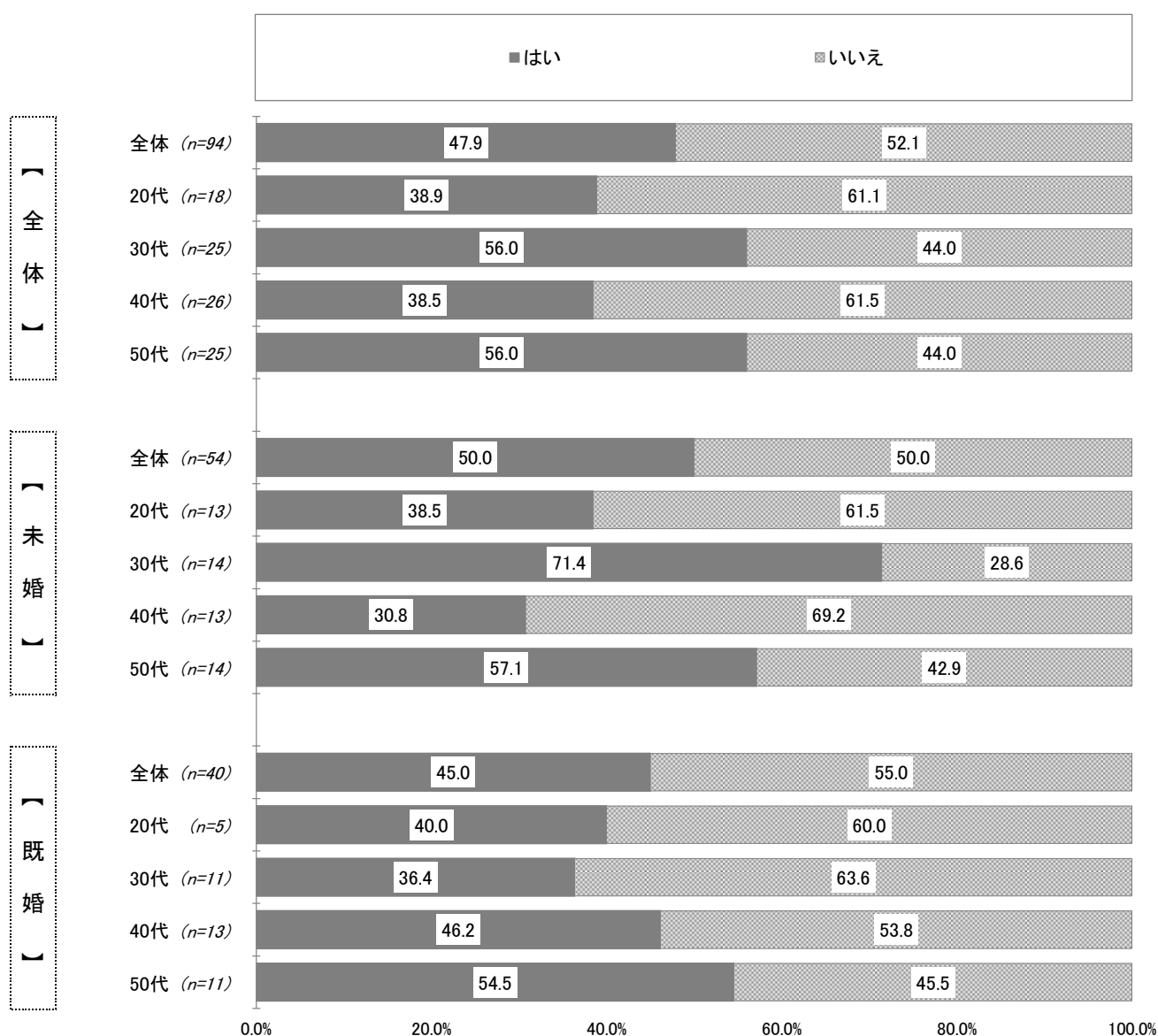
労働契約上で雇用期間の定めがあると回答した人で「雇用期間を定めない雇用契約への変更を希望する」人は47.9%。

■属性別傾向

年代別: 各年代のサンプル数が少ないため、参考値扱いとする。

未婚別: 「雇用期間を定めない雇用契約への変更を希望する」人は【既婚全体】(45.0%)より【未婚全体】(50.0%)でやや高い。

※問6で「2.雇用期間の定めがある」と回答した人のみ



注) 数値は労働契約上で雇用期間の定めがあるとの回答者を100とした%

■調査結果

8. 非正規雇用という働き方の捉え方

問8 あなたは、あなたが現在「非正規雇用（正社員以外の働き方）」という働き方をしていることをどう捉えていらっしゃるでしょうか。（ひとつだけ）

（単一回答）

■全体傾向

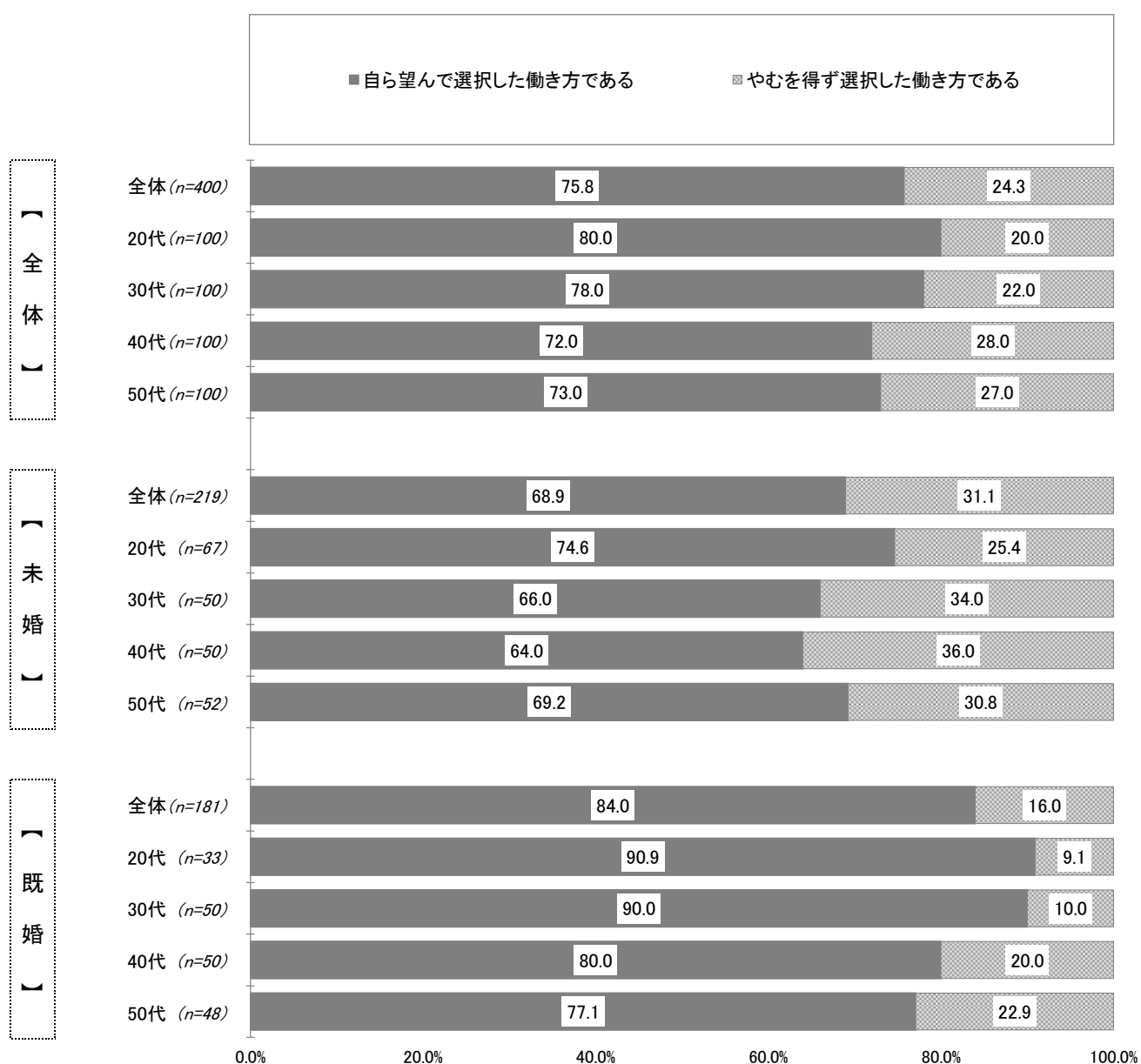
非正規雇用という働き方を「自ら望んで選択した」人は75.8%。

■属性別傾向

年代別：年代に関係なく、7割～8割が「自ら望んで選択した」と回答している。

未婚別：「自ら望んで選択した」の割合は、【未婚全体】(68.9%)より【既婚全体】(84.0%)で高い。

未婚×年代別：年代に関係なく【既婚】で「自ら望んで選択した」の割合が高く、中でも【既婚20・30代】(20代：90.9%・30代：90.0%)で高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

9. 勤め先の職種

問9

あなたの現在の勤め先での職種は何ですか。(ひとつだけ)

※いくつかの職種を兼務している場合は、報酬の最も多い職種を、これにより難しい場合は、就業時間の最も長い職種を1つ選んでください。
※完全にあてはまるものが無い場合は近いと思われるものを選んでください。

(単一回答)

■全体傾向

「事務的な仕事」が41.8%で最も高く、「サービスの仕事」が24.0%で続く。

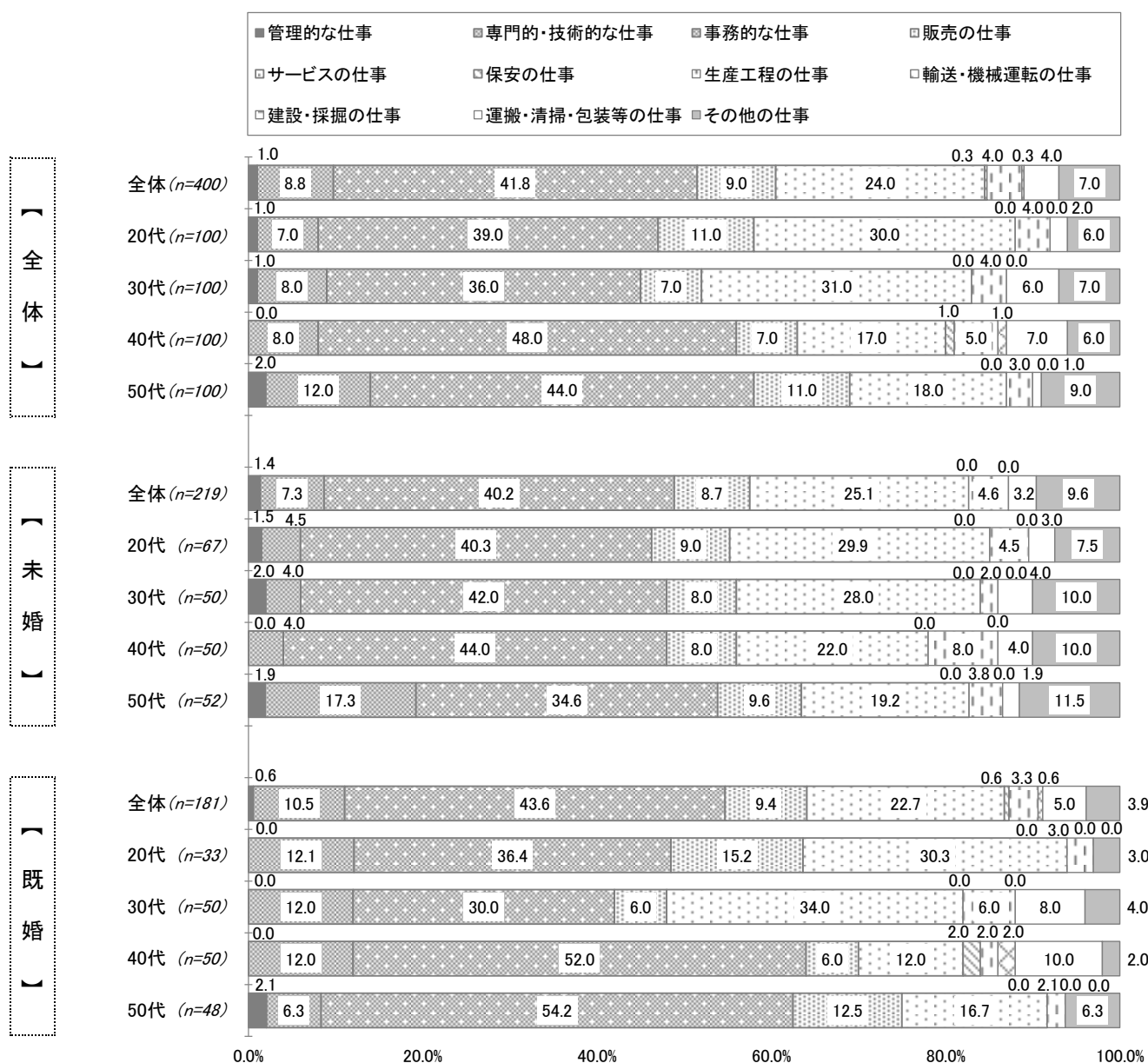
■属性別傾向

年代別：各年代とも「事務的な仕事」、「サービスの仕事」の割合が高い。

【20・30代】では「サービスの仕事」(20代:30.0%、30代:31.0%)、【40代】で「事務的な仕事」(48.0%)が他の年代より高い。

未婚別：【未婚全体】【既婚全体】では大差はなく、「事務的な仕事」「サービスの仕事」が中心になっている。

未婚×年代別：【既婚30代】で「サービスの仕事」(34.0%)、【既婚40・50代】で「事務的な仕事」(40代:52.0%・50代:54.2%)が高い。【未婚50代】では「専門的・技術的な仕事」(17.3%)がやや高い。



※「建設・採掘の仕事」は0.0%のため割愛
注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

10. 仕事のかけもち状況

問10 あなたは、現在、複数の仕事をかけもちしていますか。(ひとつだけ)

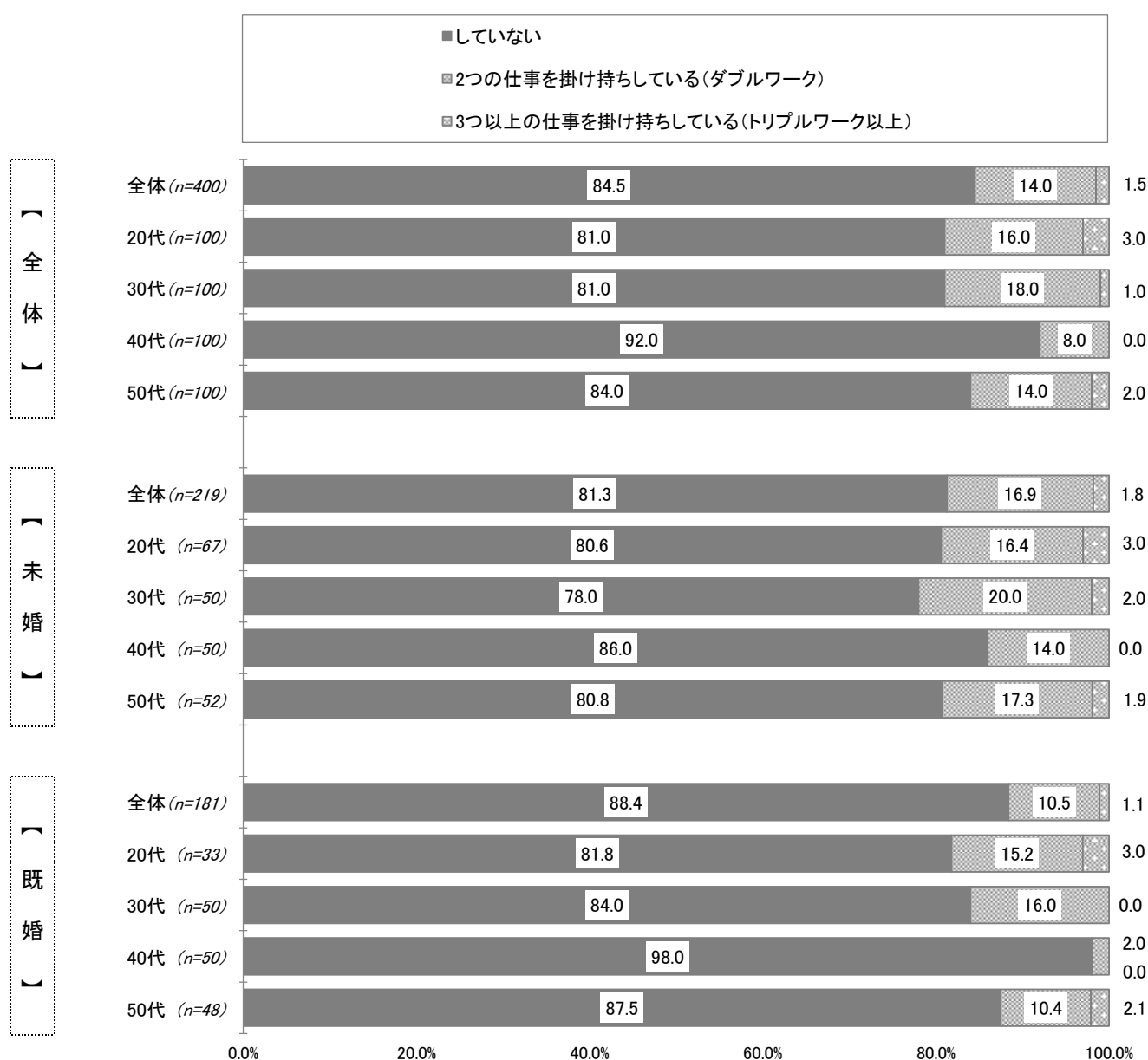
(単一回答)

■全体傾向

「2つの仕事を掛け持ちしている」は14.0%、「3つ以上の仕事を掛け持ちしている」は1.5%で、全体の84.5%は仕事の掛け持ちをしていない。

■属性別傾向

年代別:【40代】で「複数の仕事の掛け持ちをしていない」(92.0%)がやや高い。
 未婚別:「複数の仕事の掛け持ちをしていない」は、【未婚全体】(81.3%)より【既婚全体】(88.4%)でやや高い。
 未婚×年代別:【未婚30代】で「仕事を掛け持ちしている」(22.0%)がやや高い。
 【既婚40代】で「複数の仕事の掛け持ちをしていない」(98.0%)が高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

11. 現在の就業形態の選択理由

問11 あなたが現在の就業形態を選んだ理由は何ですか。
該当する理由として、主なものを3位まで選んでください。

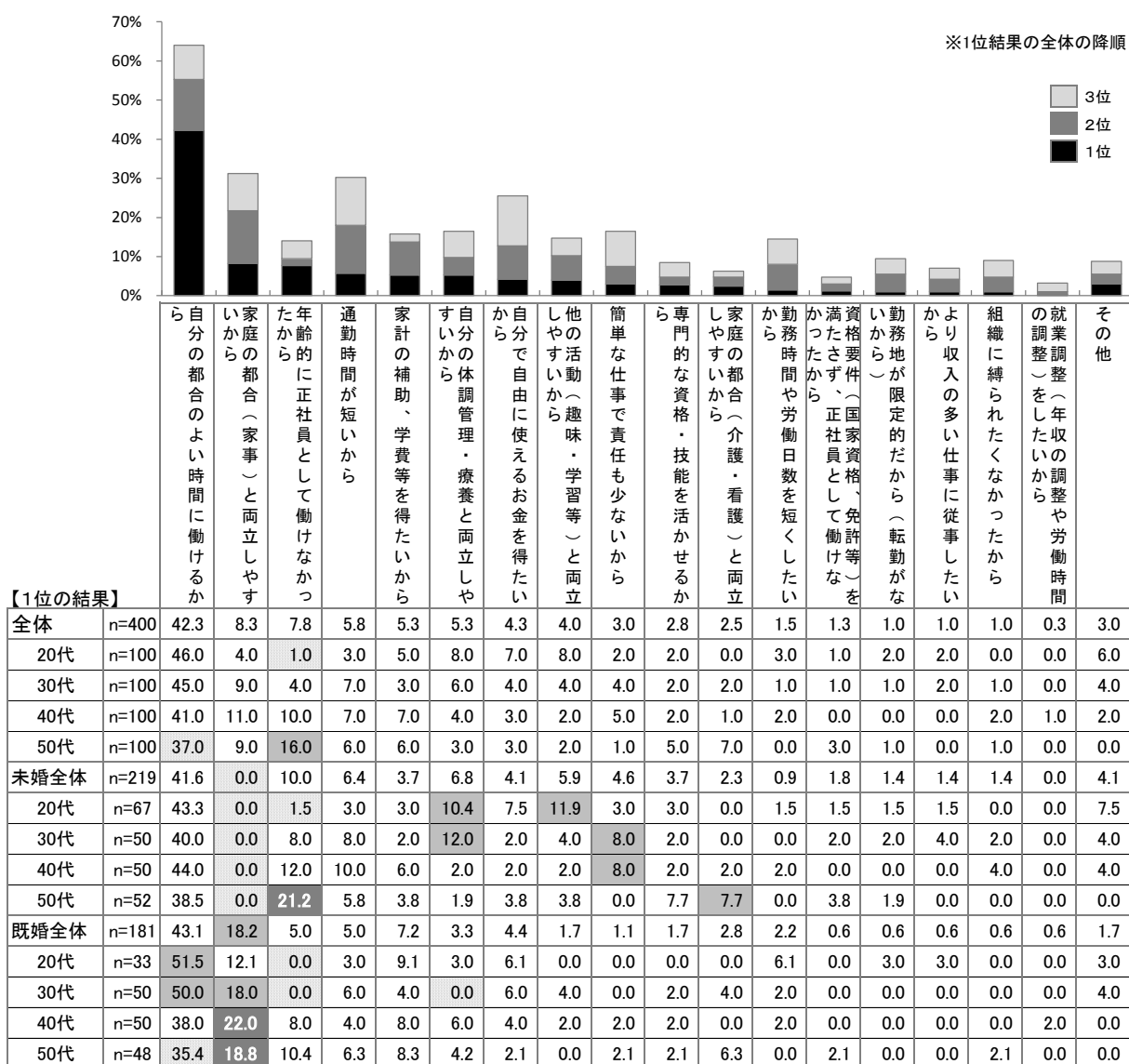
(複数回答)

■全体傾向(1位～3位計の結果)

「自分の都合のよい時間に働けるから」が最も高い(1位:42.3%、2位:13.0%、3位:8.8%)。以下、「家庭の都合(家事)と両立しやすいから」(1位:8.3%、2位:13.5%、3位:9.5%)、「通勤時間が短いから」(1位:5.8%、2位:12.3%、3位:12.3%)、「自分で自由に使えるお金を得たいから」(1位:4.3%、2位:8.5%、3位:12.8%)が続く。

■属性別傾向(1位の結果)

年代別:【50代】で「年齢的に正社員として働けなかったから」(16.0%)が他の年代よりやや高い。
未既婚別:「自分の都合のよい時間に働けるから」は未既婚を問わず高く、【既婚全体】では「家庭の都合(家事)と両立しやすいから」(18.2%)が高い。
未既婚×年代別:【既婚20・30代】で「自分の都合のよい時間に働けるから」(20代:51.5%・30代:50.5%)がやや高い。【既婚40・50代】で「家庭の都合(家事)と両立しやすいから」(40代:22.0%・50代:18.8%)、【未婚50代】で「年齢的に正社員として働けなかったから」(21.2%)が全体より高い。



n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

(注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

11. 現在の就業形態の選択理由

問11 あなたが現在の就業形態を選んだ理由は何ですか。
該当する理由として、主なものを3位まで選んでください。

(複数回答)

※1位結果の全体の降順

【2位の結果】		自分の都合のよい時間に働けるから	家庭の都合（家事）と両立しやすいから	年齢的に正社員として働けなかったから	通勤時間が短いから	家計の補助、学費等を得たいから	自分の体調管理・療養と両立しやすいから	自分で自由に使えるお金を得たいから	他の活動（趣味・学習等）と両立しやすいから	簡単な仕事で責任も少ないから	専門的な資格・技能を活かせるから	家庭の都合（介護・看護）と両立しやすいから	勤務時間や労働日数を短くしたいから	資格要件（国家資格、免許等）を満たさず、正社員として働けなかったから	勤務地が限定的だから（転勤がないから）	より収入の多い仕事に従事したいから	組織に縛られたくなかったから	就業調整（年収の調整や労働時間の調整）をしたいから	その他
全体	n=400	13.0	13.5	1.8	12.3	8.5	4.5	8.5	6.3	4.5	2.0	2.3	6.5	1.8	4.5	3.3	3.8	0.8	2.5
20代	n=100	17.0	18.0	1.0	8.0	8.0	3.0	5.0	10.0	3.0	2.0	2.0	5.0	2.0	5.0	4.0	3.0	1.0	3.0
30代	n=100	10.0	17.0	1.0	15.0	11.0	6.0	7.0	8.0	3.0	0.0	2.0	6.0	2.0	5.0	3.0	2.0	1.0	1.0
40代	n=100	9.0	7.0	2.0	12.0	5.0	7.0	12.0	2.0	10.0	2.0	2.0	9.0	3.0	4.0	4.0	6.0	1.0	3.0
50代	n=100	16.0	12.0	3.0	14.0	10.0	2.0	10.0	5.0	2.0	4.0	3.0	6.0	0.0	4.0	2.0	4.0	0.0	3.0
未婚全体	n=219	12.3	5.5	1.8	13.7	4.6	5.0	9.1	9.6	4.6	1.8	0.9	5.9	3.2	5.9	4.6	5.9	1.4	4.1
20代	n=67	17.9	7.5	0.0	10.4	6.0	4.5	7.5	13.4	3.0	3.0	0.0	4.5	3.0	6.0	4.5	3.0	1.5	4.5
30代	n=50	12.0	6.0	2.0	16.0	6.0	10.0	10.0	14.0	2.0	0.0	0.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	2.0	0.0
40代	n=50	6.0	2.0	2.0	14.0	2.0	4.0	14.0	2.0	10.0	0.0	2.0	6.0	6.0	6.0	6.0	10.0	2.0	6.0
50代	n=52	11.5	5.8	3.8	15.4	3.8	1.9	5.8	7.7	3.8	3.8	1.9	9.6	0.0	7.7	3.8	7.7	0.0	5.8
既婚全体	n=181	13.8	23.2	1.7	10.5	13.3	3.9	7.7	2.2	4.4	2.2	3.9	7.2	0.0	2.8	1.7	1.1	0.0	0.6
20代	n=33	15.2	39.4	3.0	3.0	12.1	0.0	0.0	3.0	3.0	0.0	6.1	6.1	0.0	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0
30代	n=50	8.0	28.0	0.0	14.0	16.0	2.0	4.0	2.0	4.0	0.0	4.0	8.0	0.0	6.0	2.0	0.0	0.0	2.0
40代	n=50	12.0	12.0	2.0	10.0	8.0	10.0	10.0	2.0	10.0	4.0	2.0	12.0	0.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0
50代	n=48	20.8	18.8	2.1	12.5	16.7	2.1	14.6	2.1	0.0	4.2	4.2	2.1	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

【3位の結果】

全体	n=400	8.8	9.5	4.5	12.3	2.0	6.8	12.8	4.5	9.0	3.8	1.5	6.5	1.8	4.0	2.8	4.3	2.3	3.3
20代	n=100	9.0	12.0	1.0	13.0	6.0	11.0	8.0	4.0	13.0	3.0	1.0	5.0	3.0	2.0	2.0	2.0	1.0	4.0
30代	n=100	9.0	7.0	0.0	12.0	0.0	6.0	20.0	6.0	7.0	4.0	2.0	7.0	1.0	3.0	4.0	5.0	4.0	3.0
40代	n=100	11.0	6.0	8.0	12.0	1.0	5.0	11.0	3.0	8.0	7.0	1.0	8.0	2.0	8.0	1.0	3.0	1.0	4.0
50代	n=100	6.0	13.0	9.0	12.0	1.0	5.0	12.0	5.0	8.0	1.0	2.0	6.0	1.0	3.0	4.0	7.0	3.0	2.0
未婚全体	n=219	9.1	9.1	6.4	10.5	2.3	5.0	8.7	5.0	10.5	2.3	1.4	6.4	1.8	5.0	4.6	6.8	0.5	4.6
20代	n=67	10.4	10.4	1.5	11.9	7.5	10.4	6.0	6.0	11.9	1.5	1.5	6.0	1.5	1.5	3.0	3.0	0.0	6.0
30代	n=50	8.0	8.0	0.0	12.0	0.0	2.0	16.0	4.0	14.0	2.0	2.0	6.0	2.0	6.0	6.0	8.0	2.0	2.0
40代	n=50	10.0	6.0	12.0	6.0	0.0	6.0	10.0	4.0	10.0	4.0	0.0	8.0	2.0	10.0	2.0	4.0	0.0	6.0
50代	n=52	7.7	11.5	13.5	11.5	0.0	0.0	3.8	5.8	5.8	1.9	1.9	5.8	1.9	3.8	7.7	13.5	0.0	3.8
既婚全体	n=181	8.3	9.9	2.2	14.4	1.7	8.8	17.7	3.9	7.2	5.5	1.7	6.6	1.7	2.8	0.6	1.1	4.4	1.7
20代	n=33	6.1	15.2	0.0	15.2	3.0	12.1	12.1	0.0	15.2	6.1	0.0	3.0	6.1	3.0	0.0	0.0	3.0	0.0
30代	n=50	10.0	6.0	0.0	12.0	0.0	10.0	24.0	8.0	0.0	6.0	2.0	8.0	0.0	0.0	2.0	2.0	6.0	4.0
40代	n=50	12.0	6.0	4.0	18.0	2.0	4.0	12.0	2.0	6.0	10.0	2.0	8.0	2.0	6.0	0.0	2.0	2.0	2.0
50代	n=48	4.2	14.6	4.2	12.5	2.1	10.4	20.8	4.2	10.4	0.0	2.1	6.3	0.0	2.1	0.0	0.0	6.3	0.0

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

(注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

12. 介護・看護の状況

※全体がn=30未満のため、参考値

問12 問11で「3.家庭の都合(介護・看護)と両立しやすいから」と回答した方にお伺いします。
介護・看護の状況は以下のどれに当てはまりますか。(いくつでも)

(複数回答)

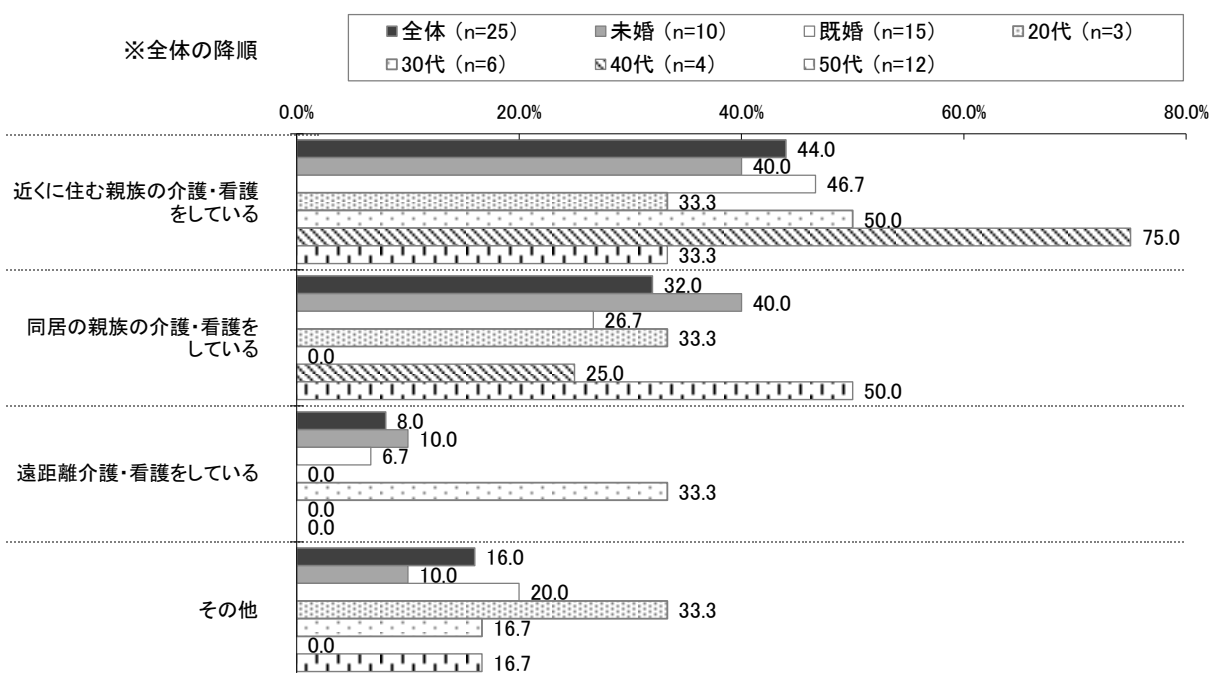
■全体傾向

「近くに住む親族の介護・看護をしている」が44.0%で最も高く、「同居の親族の介護・看護をしている」が32.0%で続く。

■属性別傾向

※属性別はサンプル数が少ないため、参考値扱いとする。

※問11で「3.家庭の都合(介護・看護)と両立しやすいから」と回答した人のみ



【参考値】 表 年代別、未婚×年代別にみた結果

		近くに住む 親族の介護・看護を している	同居の親族の介護・看護を している	遠距離介護・看護を している	その他
全体	n=25	44.0	32.0	8.0	16.0
20代	n=3	33.3	33.3	0.0	33.3
30代	n=6	50.0	0.0	33.3	16.7
40代	n=4	75.0	25.0	0.0	0.0
50代	n=12	33.3	50.0	0.0	16.7
未婚全体	n=10	40.0	40.0	10.0	10.0
20代	n=1	100.0	0.0	0.0	0.0
30代	n=1	0.0	0.0	100.0	0.0
40代	n=2	100.0	0.0	0.0	0.0
50代	n=6	16.7	66.7	0.0	16.7
既婚全体	n=15	46.7	26.7	6.7	20.0
20代	n=2	0.0	50.0	0.0	50.0
30代	n=5	60.0	0.0	20.0	20.0
40代	n=2	50.0	50.0	0.0	0.0
50代	n=6	50.0	33.3	0.0	16.7

注) 数値は就業形態選択時に「家庭の都合(介護・看護)と両立しやすい」の重視者を100とした%

■調査結果

13. ご自身の療養が必要な理由

問13 問11で「5.自分の体調管理・療養と両立しやすいから」と回答した方にお伺いします。
ご自身の療養が必要な理由は以下のどれに当てはまりますか。(いくつでも)

(複数回答)

■全体傾向

「メンタルヘルス不全(うつ、適応障がいなど)」が28.8%で最も高く、「精神障がい」が15.2%で続く。

■属性別傾向

※属性別はサンプル数が少ないため、参考値扱いとする。

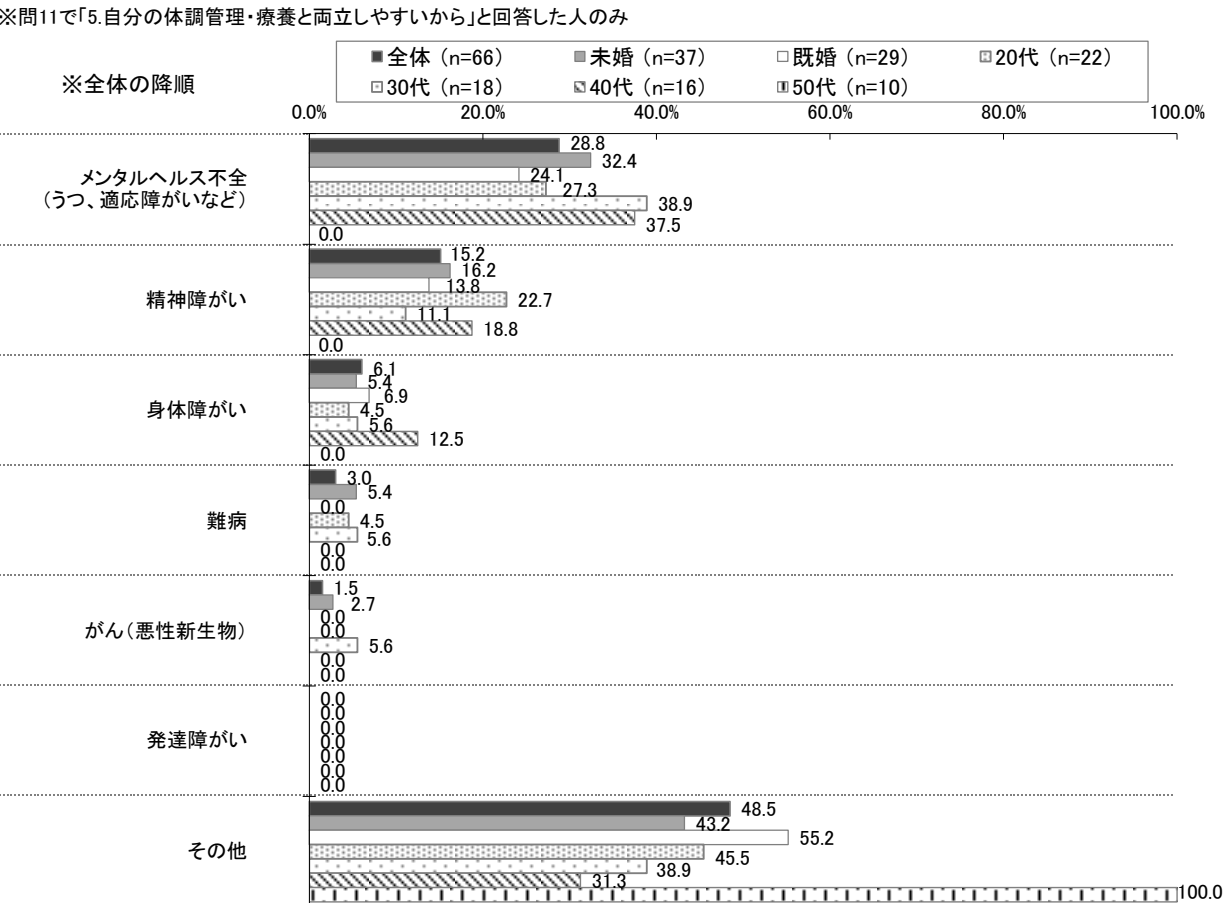


表 年代別、未既婚×年代別にみた結果

		メンタルヘルス 不全(うつ、適 応障がいなど)	精神障がい	身体障がい	難病	がん(悪性新 生物)	発達障がい	その他
全体	n=66	28.8	15.2	6.1	3.0	1.5	0.0	48.5
20代	n=22	27.3	22.7	4.5	4.5	0.0	0.0	45.5
30代	n=18	38.9	11.1	5.6	5.6	5.6	0.0	38.9
40代	n=16	37.5	18.8	12.5	0.0	0.0	0.0	31.3
50代	n=10	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
未婚全体	n=37	32.4	16.2	5.4	5.4	2.7	0.0	43.2
20代	n=17	29.4	17.6	5.9	5.9	0.0	0.0	47.1
30代	n=12	41.7	16.7	8.3	8.3	8.3	0.0	25.0
40代	n=6	33.3	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
50代	n=2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
既婚全体	n=29	24.1	13.8	6.9	0.0	0.0	0.0	55.2
20代	n=5	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	40.0
30代	n=6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7
40代	n=10	40.0	20.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
50代	n=8	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0

注) 数値は就業形態選択時に「自分の体調管理・療養と両立しやすい」の重視者を100とした%

- 18 -

■調査結果

14. 最初に就いた仕事の就業形態

問14 あなたが学校卒業後に最初に就いた仕事の就業形態はなんですか。(ひとつだけ)
※該当するものがいくつかある場合は、最も収入の多かったものを選んでください。

(単一回答)

■全体傾向

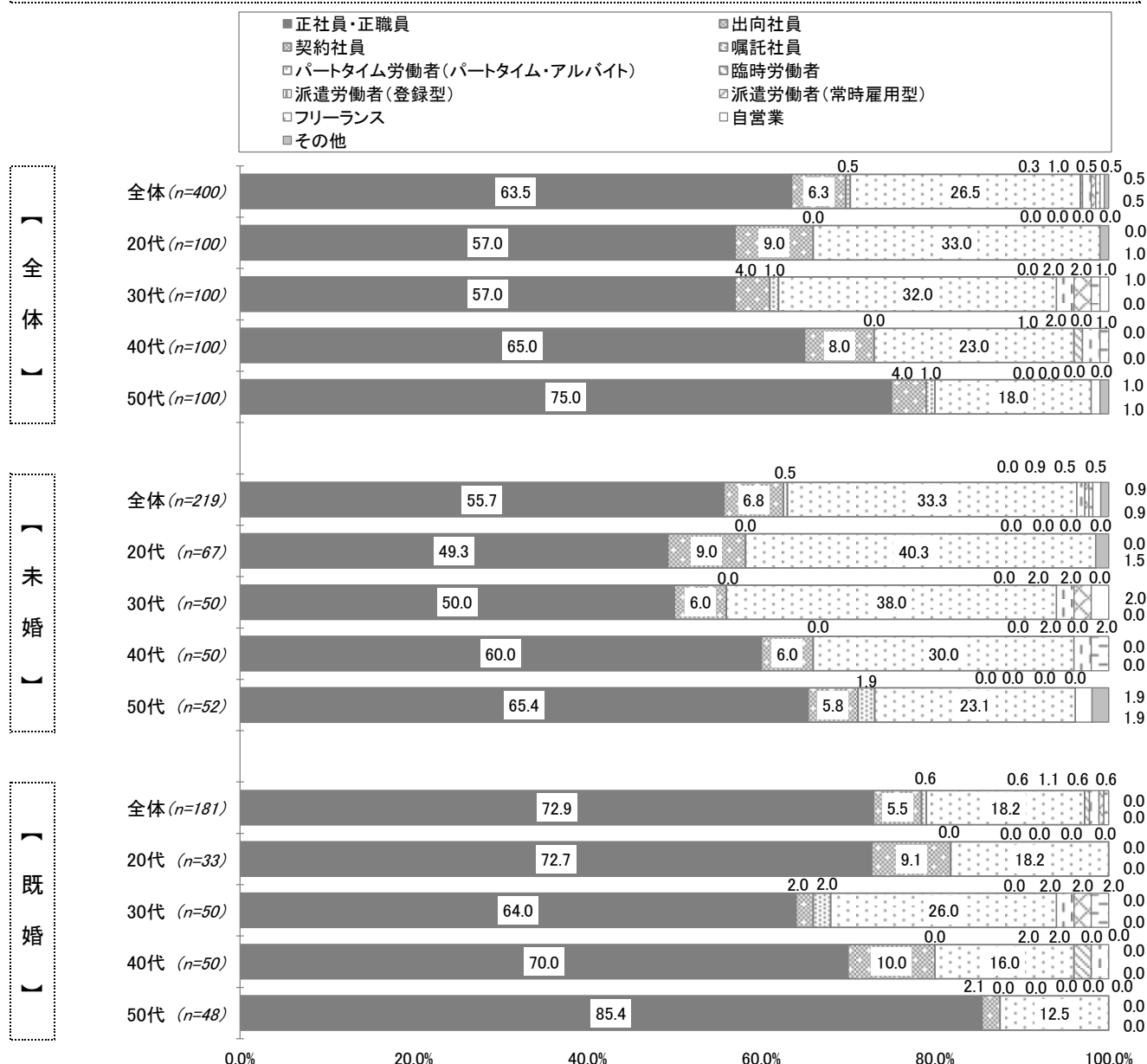
「正社員・正職員」が63.5%で最も高く、「パートタイム労働者(パートタイム・アルバイト)」が26.5%と合わせて、全体の9割を占める。

■属性別傾向

年代別:【50代】で「正社員・正職員」(75.0%)が高い。

未婚別:【未婚全体】で「パートタイム労働者(パートタイム・アルバイト)」(未婚:33.3%・既婚18.2%)、【既婚全体】で「正社員・正職員」(未婚:55.7%・既婚72.9%)が高い。

未婚×年代別:【未婚20・30代】で「パートタイム労働者(パートタイム・アルバイト)」(20代:40.3%・30代:38.0%)、【既婚50代】で「正社員・正職員」(85.4%)が高い。



※「出向社員」は0.0%のため割愛
注)数値は回収数を100とした%

■調査結果

15. 最初に就いた仕事の勤続年数

問15 前問【問14】で回答した、卒業後はじめて就いた仕事はどのくらい勤続しましたか(していますか)。
(ひとつだけ)

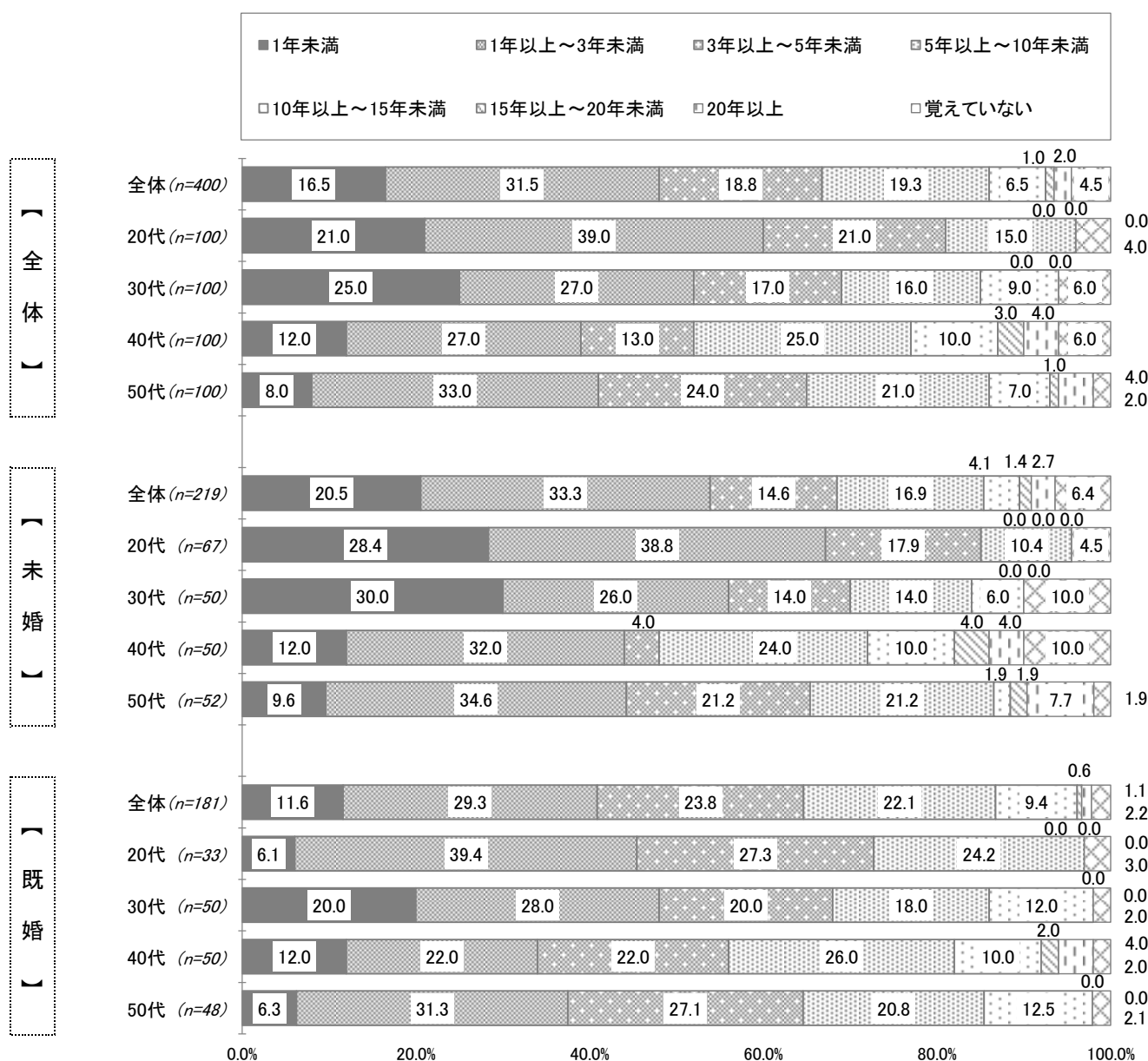
(単一回答)

■全体傾向

「1年以上～3年未満」が31.5%で最も高い。「5年以上～10年未満」19.3%、「3年以上～5年未満」18.8%、「1年未満」16.5%で続く。

■属性別傾向

年代別：【20・30代】で「3年未満」(20代：60.0%・30代：52.0%)の割合が高く、若年層で勤続年数が短くなっている。
未既婚別：【未婚全体】では「3年未満」(53.8%)の割合が高く、一方、【既婚全体】では「3年以上」(59.2%)の割合が高い。
未既婚×年代別：【未婚20代】で「3年未満」(67.2%)の割合が高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

16. 雇用期間途中での解雇や雇止めの経験

問16 あなたは雇用期間途中での解雇や、期間満了時の雇止め(期間満了後、有期労働契約を更新されないこと)を経験したことはありますか。(ひとつだけ)

(単一回答)

■全体傾向

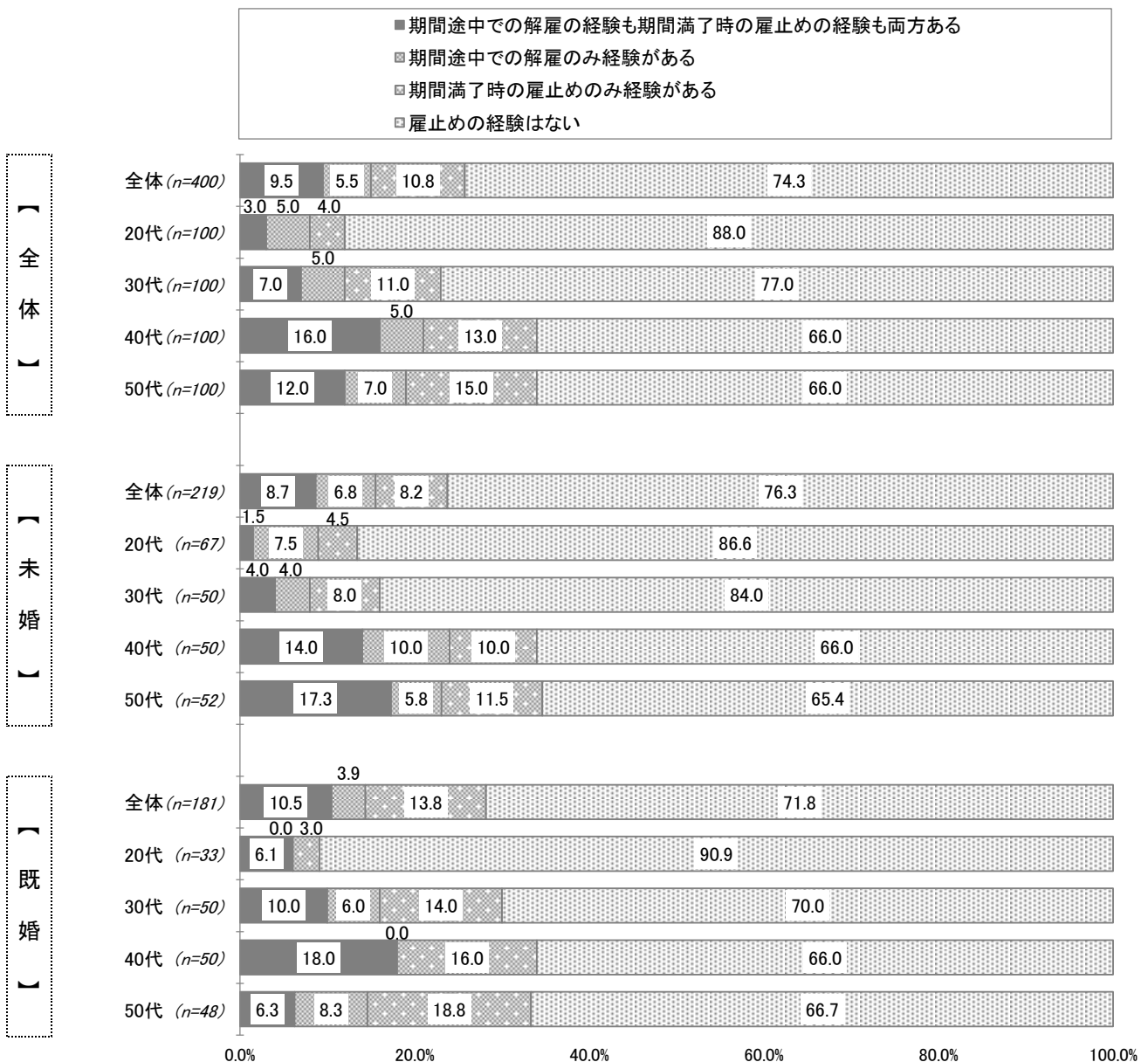
「期間途中での解雇の経験も期間満了時の雇止めの経験も両方ある」は9.5%、「期間途中での解雇のみ経験がある」は5.5%、「期間満了時の雇止めの経験がある」は10.8%。「雇止めの経験はない」は74.3%となっている。

■属性別傾向

年代別:【40・50代】で解雇や雇止めいずれかの経験率が各34.0%と高い。

未婚別:【未婚全体】より【既婚全体】で解雇や雇止めいずれかの経験率がやや高い(未婚:23.7%・既婚:28.2%)。

未婚×年代別:解雇や雇止めいずれかの経験率は未婚問わず【40・50代】で3割以上と高い。【既婚20代】で1割未満と低い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

17. 今望んでいることや目ざしたいこと

問17 あなたが今、望んでいることや目ざしたいことは何ですか。
あてはまる中で、お気持ちが強いものを3位までお答えください。

(複数回答)

■全体傾向(1位～3位計の結果)

「収入を増やしたい」が最も高い(1位:29.8%、2位:23.3%、3位:13.0%)。

以下、「ゆっくりペースで働きたい」(1位:10.0%、2位:20.8%、3位:13.5%)、「今の職場で働きたい」(1位:25.5%、2位:7.5%、3位:6.8%)と続く。(「今の職場で働きたい」は1位の結果では、「収入を増やしたい」に続き2番目に高い)

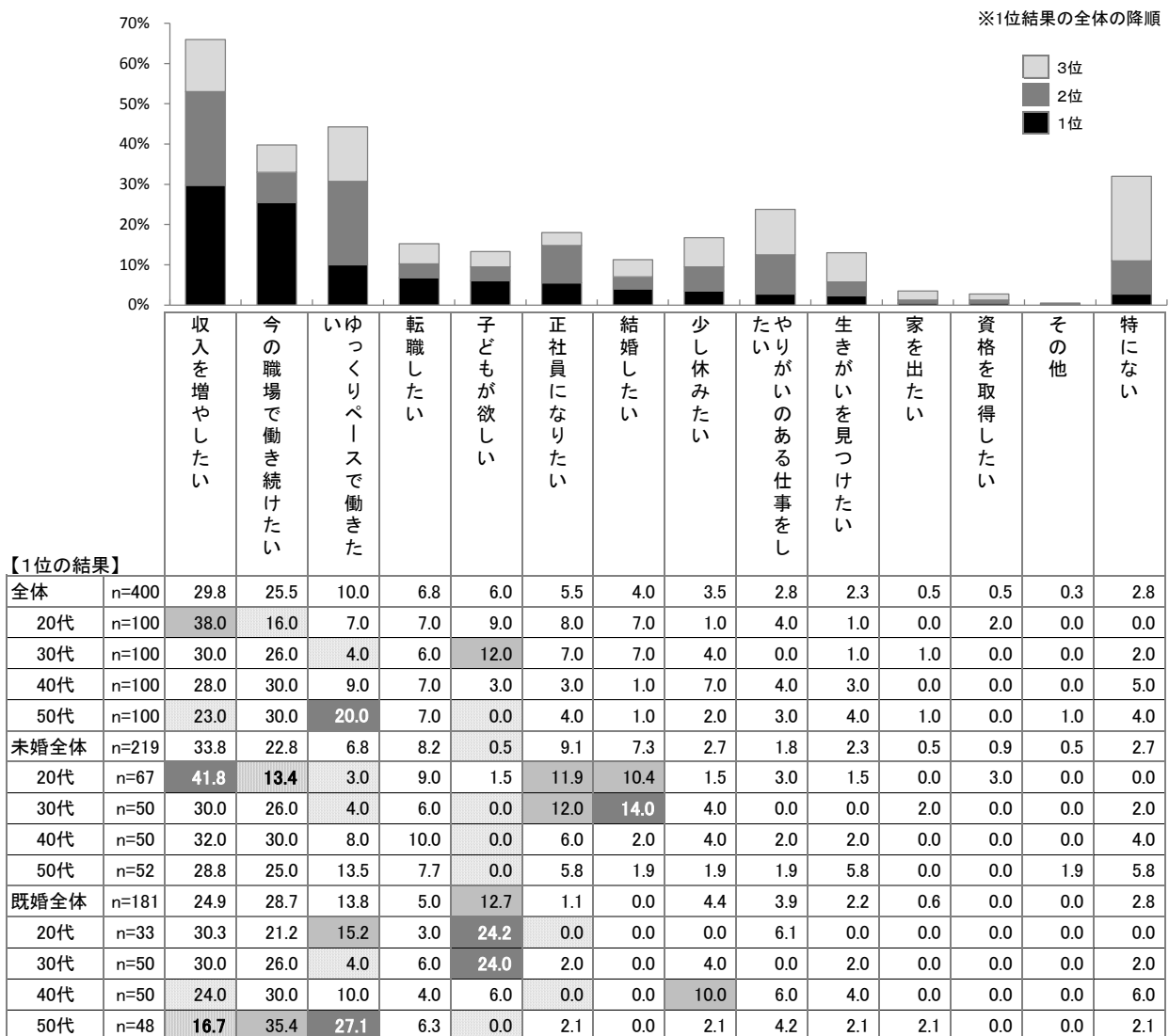
■属性別傾向(1位の結果)

年代別:【50代】で「ゆっくりペースで働きたい」(20.0%)が他の年代より高い。【20代】では「収入を増やしたい」(38.0%)、【30代】では「子どもが欲しい」(12.0%)が他の年代よりやや高い。

未婚別:【既婚全体】より【未婚全体】で「収入を増やしたい」(未婚:33.8%・既婚24.9%)、【既婚全体】で「子どもが欲しい」(未婚:0.5%・既婚12.7%)が高い。

未婚×年代別:【未婚20代】で「収入を増やしたい」(41.8%)、【未婚30代】で「結婚したい」(14.0%)が全体より高く、【未婚20代】で「結婚したい」(10.4%)、【未婚20・30代】で「正社員になりたい」(20代:11.9%・30代:12.0%)もやや高い。

【既婚20・30代】で「子どもが欲しい」(20代:24.2%・30代:24.0%)、【既婚50代】で「ゆっくりペースで働きたい」(27.1%)、「今の職場で働きたい」(35.4%)が全体より高い。



n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注)数値は回収数を100とした%

■調査結果

17. 今望んでいることや目ざしたいこと

問17 あなたが今、望んでいることや目ざしたいことは何ですか。
あてはまる中で、お気持ち強いものを3位までお答えください。

(複数回答)

※1位結果の全体の降順

		収入を増やしたい	今の職場で働き続けたい	ゆっくりペースで働きたい	転職したい	子どもが欲しい	正社員になりたい	結婚したい	少し休みしたい	やりがいのある仕事をしたい	生きがいを見つけない	家を出たい	資格を取得したい	その他	特にな
【2位の結果】															
全体	n=400	23.3	7.5	20.8	3.5	3.5	9.3	3.0	6.0	9.8	3.5	0.8	0.8	0.3	8.3
20代	n=100	26.0	4.0	18.0	3.0	6.0	10.0	6.0	6.0	16.0	3.0	1.0	0.0	0.0	1.0
30代	n=100	24.0	7.0	19.0	4.0	6.0	13.0	3.0	3.0	10.0	3.0	1.0	1.0	0.0	6.0
40代	n=100	23.0	4.0	27.0	3.0	2.0	8.0	3.0	5.0	3.0	6.0	1.0	0.0	0.0	15.0
50代	n=100	20.0	15.0	19.0	4.0	0.0	6.0	0.0	10.0	10.0	2.0	0.0	2.0	1.0	11.0
未婚全体	n=219	23.7	5.0	16.0	4.6	4.1	12.3	5.5	4.1	11.0	3.7	0.9	0.9	0.0	8.2
20代	n=67	23.9	1.5	14.9	4.5	4.5	13.4	9.0	4.5	16.4	4.5	1.5	0.0	0.0	1.5
30代	n=50	24.0	6.0	8.0	8.0	10.0	18.0	6.0	2.0	4.0	2.0	2.0	2.0	0.0	8.0
40代	n=50	26.0	2.0	24.0	4.0	2.0	8.0	6.0	4.0	6.0	6.0	0.0	0.0	0.0	12.0
50代	n=52	21.2	11.5	17.3	1.9	0.0	9.6	0.0	5.8	15.4	1.9	0.0	1.9	0.0	13.5
既婚全体	n=181	22.7	10.5	26.5	2.2	2.8	5.5	0.0	8.3	8.3	3.3	0.6	0.6	0.6	8.3
20代	n=33	30.3	9.1	24.2	0.0	9.1	3.0	0.0	9.1	15.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	n=50	24.0	8.0	30.0	0.0	2.0	8.0	0.0	4.0	16.0	4.0	0.0	0.0	0.0	4.0
40代	n=50	20.0	6.0	30.0	2.0	2.0	8.0	0.0	6.0	0.0	6.0	2.0	0.0	0.0	18.0
50代	n=48	18.8	18.8	20.8	6.3	0.0	2.1	0.0	14.6	4.2	2.1	0.0	2.1	2.1	8.3

【3位の結果】

全体	n=400	13.0	6.8	13.5	5.0	3.8	3.3	4.3	7.3	11.3	7.3	2.3	1.5	0.0	21.0
20代	n=100	8.0	7.0	15.0	8.0	7.0	3.0	10.0	5.0	14.0	10.0	4.0	2.0	0.0	7.0
30代	n=100	17.0	9.0	15.0	3.0	8.0	6.0	5.0	7.0	7.0	1.0	4.0	1.0	0.0	17.0
40代	n=100	10.0	3.0	14.0	5.0	0.0	1.0	2.0	11.0	8.0	11.0	1.0	0.0	0.0	34.0
50代	n=100	17.0	8.0	10.0	4.0	0.0	3.0	0.0	6.0	16.0	7.0	0.0	3.0	0.0	26.0
未婚全体	n=219	15.1	5.0	12.3	5.5	1.8	5.0	7.8	4.6	11.4	8.2	2.7	2.3	0.0	18.3
20代	n=67	10.4	4.5	13.4	10.4	6.0	4.5	14.9	3.0	10.4	10.4	4.5	3.0	0.0	4.5
30代	n=50	24.0	6.0	12.0	4.0	0.0	12.0	10.0	4.0	8.0	0.0	6.0	2.0	0.0	12.0
40代	n=50	14.0	4.0	12.0	0.0	0.0	0.0	4.0	6.0	10.0	16.0	0.0	0.0	0.0	34.0
50代	n=52	13.5	5.8	11.5	5.8	0.0	3.8	0.0	5.8	17.3	5.8	0.0	3.8	0.0	26.9
既婚全体	n=181	10.5	8.8	14.9	4.4	6.1	1.1	0.0	10.5	11.0	6.1	1.7	0.6	0.0	24.3
20代	n=33	3.0	12.1	18.2	3.0	9.1	0.0	0.0	9.1	21.2	9.1	3.0	0.0	0.0	12.1
30代	n=50	10.0	12.0	18.0	2.0	16.0	0.0	0.0	10.0	6.0	2.0	2.0	0.0	0.0	22.0
40代	n=50	6.0	2.0	16.0	10.0	0.0	2.0	0.0	16.0	6.0	6.0	2.0	0.0	0.0	34.0
50代	n=48	20.8	10.4	8.3	2.1	0.0	2.1	0.0	6.3	14.6	8.3	0.0	2.1	0.0	25.0

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

18. 正社員になりたいと考える理由

問18 前問【問17】で「3.正社員になりたい」と回答した方にお伺いします。
正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する主なものを3つまで選んでください。

(複数回答)

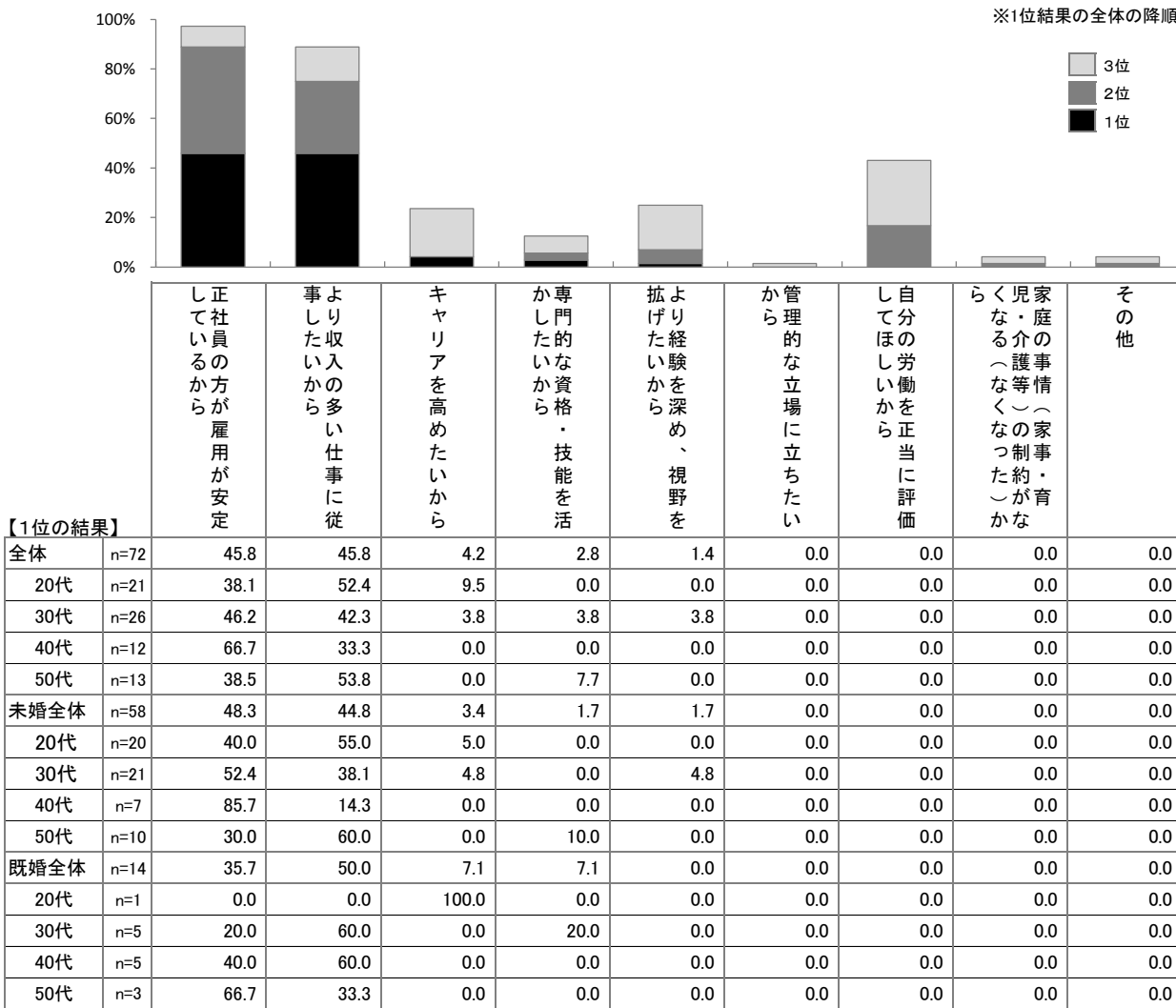
■全体傾向(1位～3位計の結果)

「正社員の方が雇用が安定しているから」(1位:45.8%、2位:43.1%、3位:8.3%)、「より収入の多い仕事に従事したいから」(1位:45.8%、2位:29.2%、3位:13.9%)といった理由が中心となっている。

■属性別傾向(1位の結果)

※属性別はサンプル数が少ないため、参考値扱いとする。

※問17で「3.正社員になりたい」と回答した人のみ



注) 数値は今後正社員になりたいとの回答者を100とした%

■調査結果

18. 正社員になりたいと考える理由

問18 前問【問17】で「3.正社員になりたい」と回答した方にお伺いします。
正社員になりたいと考える理由は何ですか。該当する主なものを3つまで選んでください。

(複数回答)

※1位結果の全体の降順

【2位の結果】		正社員の方が雇用が安定	より収入が多い仕事に従事したい	キャリアを高めたいから	専門的な資格・技能を活かしたいから	より経験を深め、視野を拡げたいから	管理的な立場に立ちたいから	自分の労働を正當に評価してほしいから	家族・近親者（子育て・介護・教育など）の負担を減らしたいから	その他
全体	n=72	43.1	29.2	0.0	2.8	5.6	0.0	16.7	1.4	1.4
20代	n=21	52.4	23.8	0.0	4.8	4.8	0.0	14.3	0.0	0.0
30代	n=26	46.2	30.8	0.0	0.0	7.7	0.0	11.5	0.0	3.8
40代	n=12	25.0	41.7	0.0	0.0	8.3	0.0	25.0	0.0	0.0
50代	n=13	38.5	23.1	0.0	7.7	0.0	0.0	23.1	7.7	0.0
未婚全体	n=58	44.8	31.0	0.0	1.7	3.4	0.0	19.0	0.0	0.0
20代	n=20	55.0	20.0	0.0	5.0	5.0	0.0	15.0	0.0	0.0
30代	n=21	42.9	38.1	0.0	0.0	4.8	0.0	14.3	0.0	0.0
40代	n=7	14.3	42.9	0.0	0.0	0.0	0.0	42.9	0.0	0.0
50代	n=10	50.0	30.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0
既婚全体	n=14	35.7	21.4	0.0	7.1	14.3	0.0	7.1	7.1	7.1
20代	n=1	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	n=5	60.0	0.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0
40代	n=5	40.0	40.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	0.0	0.0
50代	n=3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

【3位の結果】

全体	n=72	8.3	13.9	19.4	6.9	18.1	1.4	26.4	2.8	2.8
20代	n=21	9.5	19.0	19.0	4.8	28.6	4.8	14.3	0.0	0.0
30代	n=26	3.8	15.4	30.8	7.7	11.5	0.0	19.2	3.8	7.7
40代	n=12	8.3	8.3	16.7	0.0	33.3	0.0	33.3	0.0	0.0
50代	n=13	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	53.8	7.7	0.0
未婚全体	n=58	6.9	13.8	19.0	8.6	19.0	1.7	29.3	0.0	1.7
20代	n=20	5.0	20.0	20.0	5.0	30.0	5.0	15.0	0.0	0.0
30代	n=21	4.8	14.3	28.6	9.5	14.3	0.0	23.8	0.0	4.8
40代	n=7	0.0	14.3	14.3	0.0	28.6	0.0	42.9	0.0	0.0
50代	n=10	20.0	0.0	0.0	20.0	0.0	0.0	60.0	0.0	0.0
既婚全体	n=14	14.3	14.3	21.4	0.0	14.3	0.0	14.3	14.3	7.1
20代	n=1	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	n=5	0.0	20.0	40.0	0.0	0.0	0.0	0.0	20.0	20.0
40代	n=5	20.0	0.0	20.0	0.0	40.0	0.0	20.0	0.0	0.0
50代	n=3	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	33.3	33.3	0.0

注) 数値は今後正社員になりたいとの回答者を100とした%

■調査結果

19. 年収(あなた自身の年収)

問19 あなた自身と、世帯全体の2017年(2017年1月～12月)の年収(税込)は、それぞれ、およそいくらですか。
複数の勤め先で働く人は、その合計をお答えください。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

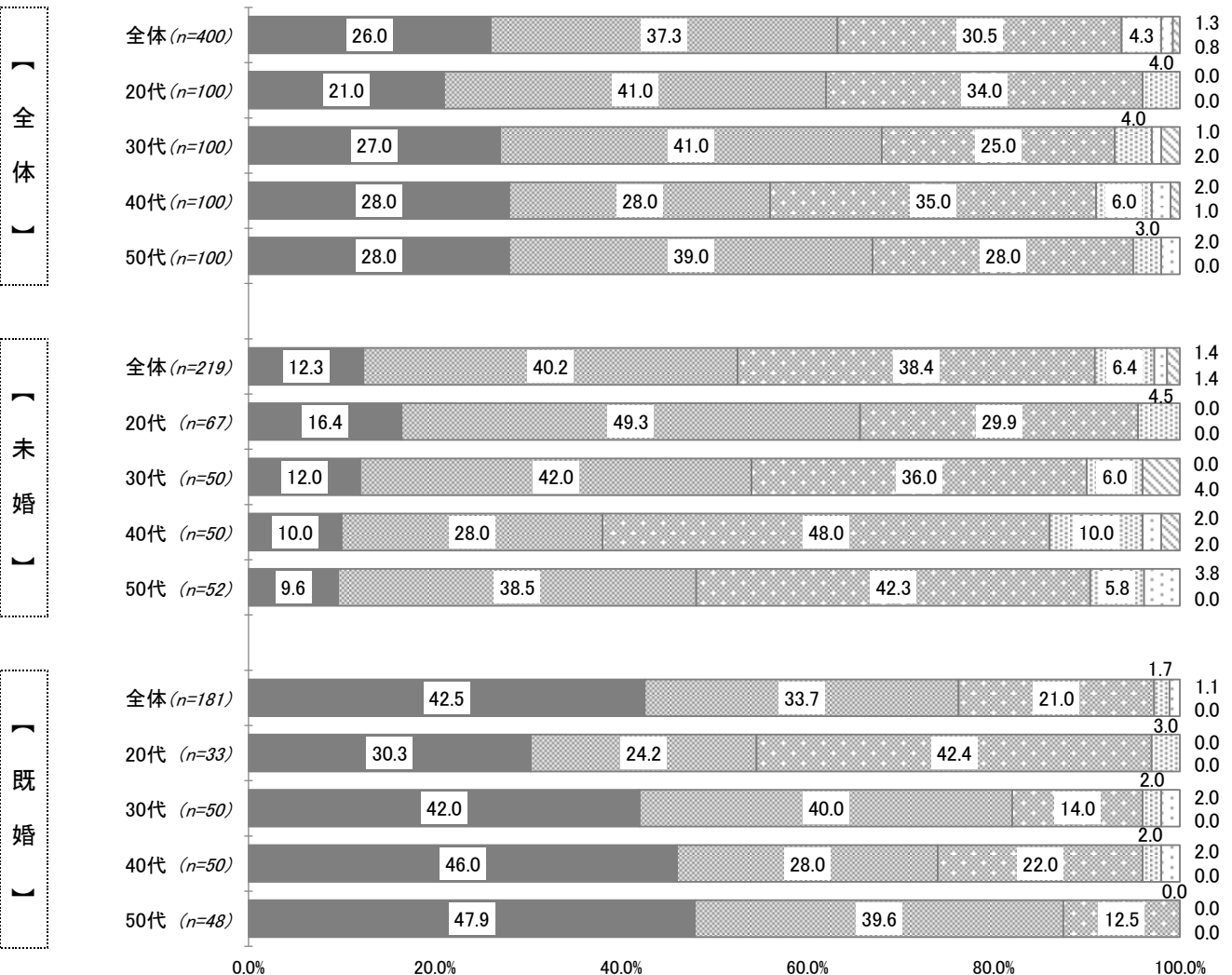
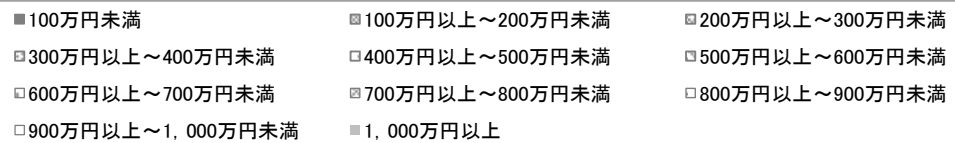
■全体傾向

「100万円以上～200万円未満」が37.3%で最も高く、「200万円以上～300万円未満」が30.5%、「100万円未満」が26.0%で続く。

■属性別傾向

年代別：【30代】【50代】で「200万円未満」(30代：68.0%・50代：67.0%)の割合が高い。
未既婚別：【未婚全体】では「100万円以上～200万円未満」(40.2%)、「200万円以上～300万円未満」(38.4%)で約8割を占める。【既婚全体】では「100万円未満」(42.5%)が高く、4割以上となっている。
未既婚×年代別：【未婚20代】で「100万円以上～200万円未満」(49.3%)、【未婚40代】で「200万円以上～300万円未満」(48.0%)が高い。【既婚】で年代が高いほど「100万円未満」が高くなっている。また、【既婚】では20代以外は「100万円未満」が最も高いが、【既婚20代】では「200万円以上～300万円未満」(42.4%)が最も高い。

【あなた自身の年収】



※「600万円以上」は0.0%のため割愛
注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

19. 年収(世帯全体の年収)

問19 あなた自身と、世帯全体の2017年(2017年1月～12月)の年収(税込)は、それぞれ、およそいくらですか。
複数の勤め先で働く人は、その合計をお答えください。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

■全体傾向

「200万円以上～300万円未満」が23.5%で最も高い。「100万円以上～200万円未満」が13.0%、「300万円以上～400万円未満」が11.8%、「400万円以上～500万円未満」が12.8%、「500万円以上～600万円未満」が12.3%と同程度で続く。

■属性別傾向

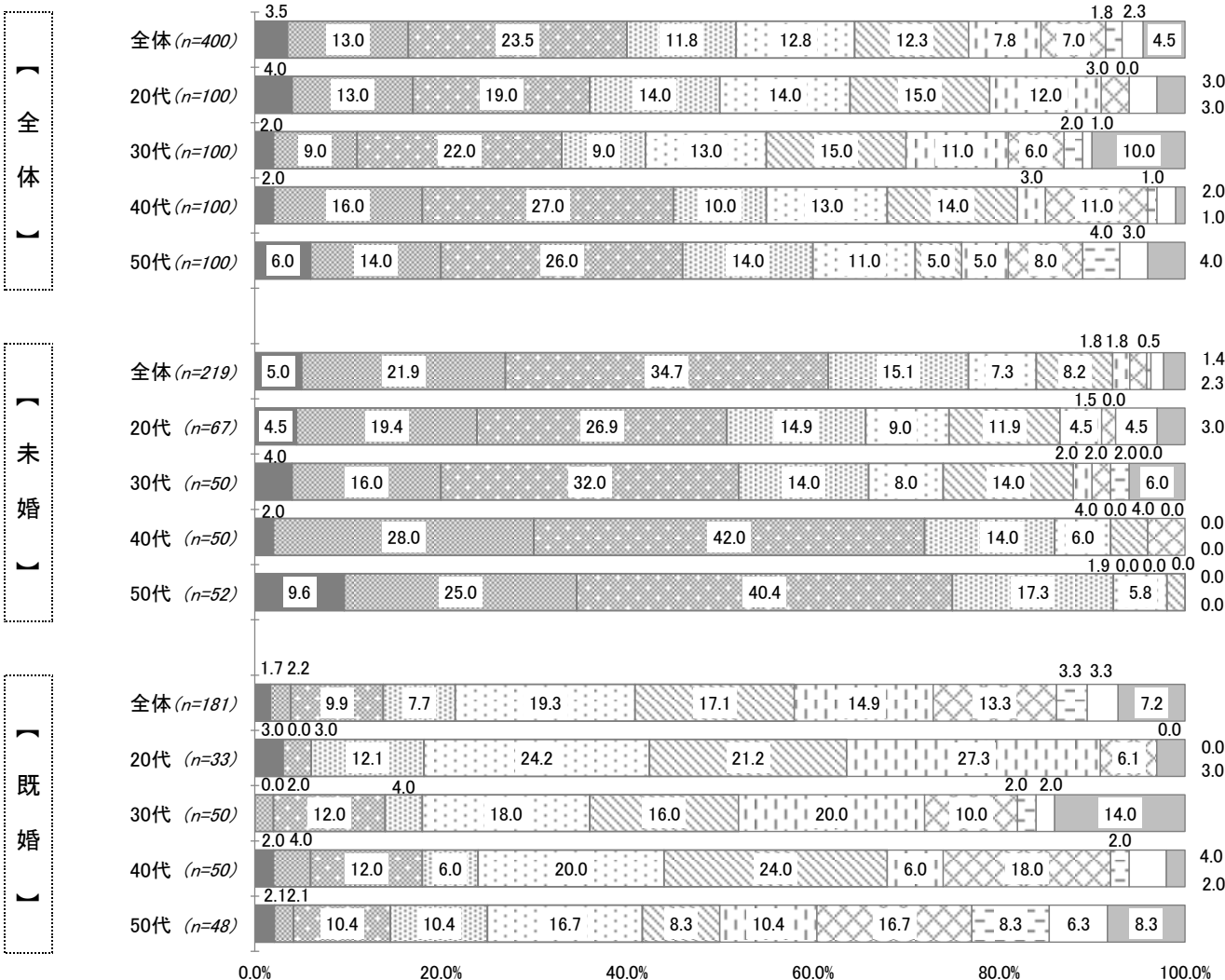
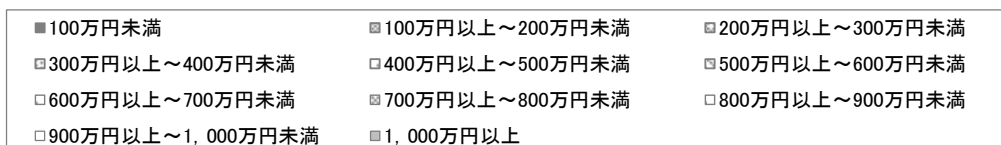
年代別:【20・30代】では「400万円未満」(20代:50.0%・30代:42.0%)が4～5割程度であるのに対し、【50代】(60.0%)は6割と高くなっている。

未婚別:【未婚全体】では「300万円未満」(61.6%)が約6割なのに対して、【既婚全体】では「500万円以上」(59.1%)が約6割となっている。

未婚×年代別:【未婚40・50代】で「300万円未満」(40代:72.0%・50代:75.0%)が高い。

既婚×年代別:【既婚30・50代】では「600万円以上」(30代:48.0%・50代:50.0%)が高い。

【世帯全体の年収】



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

20. 1週間の実労働時間数

問20

あなたの実労働時間数についてお答えください。
あなたの平均的な1週間の実労働時間数はどれくらいですか。(ひとつだけ)
※複数の仕事をしている場合は合計でお答えください。

(単一回答)

■全体傾向

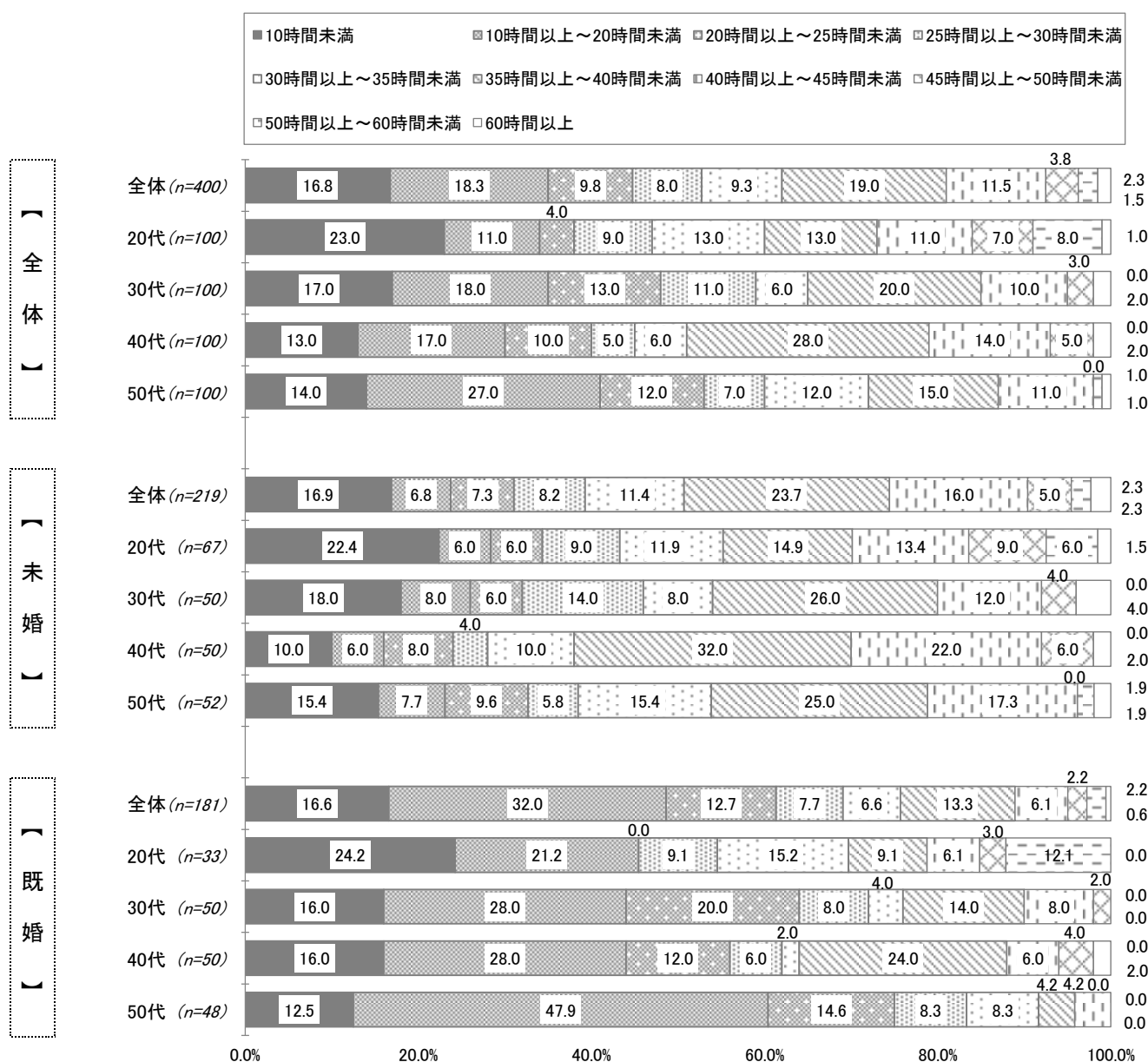
「35時間以上～40時間未満」が19.0%、「10時間以上～20時間未満」が18.3%、「10時間未満」が16.8%と同程度で続く。

■属性別傾向

年代別：【20代】で「10時間未満」(23.0%)、【40代】で「35時間以上～40時間未満」(28.0%)、【50代】で「10時間以上～20時間未満」(27.0%)が高い。

未既婚別：【未婚全体】で「35時間以上～40時間未満」(23.7%)、「40時間以上～45時間未満」(16.0%)が全体よりやや高く、「35時間以上」(49.3%)が約半数を占める。【既婚全体】では「10時間以上～20時間未満」(32.0%)が高く、「20時間未満」(48.6%)が約半数を占める。

未既婚×年代別：【未婚40代】で「35時間以上」(62.0%)、【既婚50代】で「20時間未満」(60.4%)が高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

21. 職場の制度・施設利用等について

問21

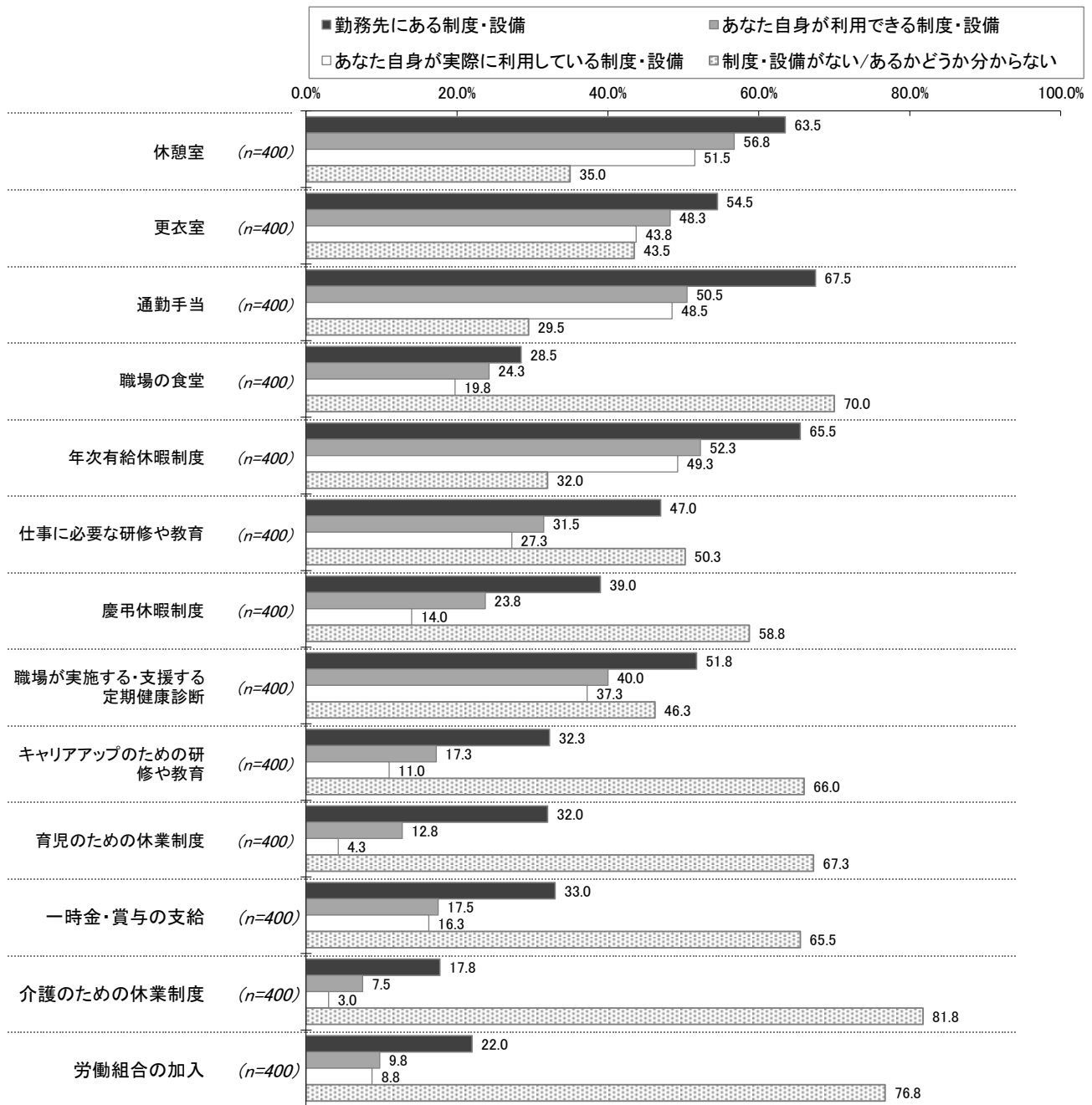
現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

■全体傾向

「勤務先にある」「あなた自身が利用できる」「実際に利用している」制度・設備で共通して4～6割台と高いのは、【休憩室】【更衣室】【通勤手当】【年次有給休暇制度】である。
【仕事に必要な研修や教育】【職場が実施する・支援する定期健康診断】は、「勤務先にある」と「ない／あるかどうか分からない」が同程度のスコアとなっている。
「制度・設備がない／あるかどうか分からない」が6～8割と高いのは、【介護のための休業制度】【労働組合の加入】【職場の食堂】【育児のための休業制度】【キャリアアップのための研修や教育】【一時金・賞与の支給】である。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

21. 職場の制度・施設利用等について

①勤務先にある制度・設備

問21

現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

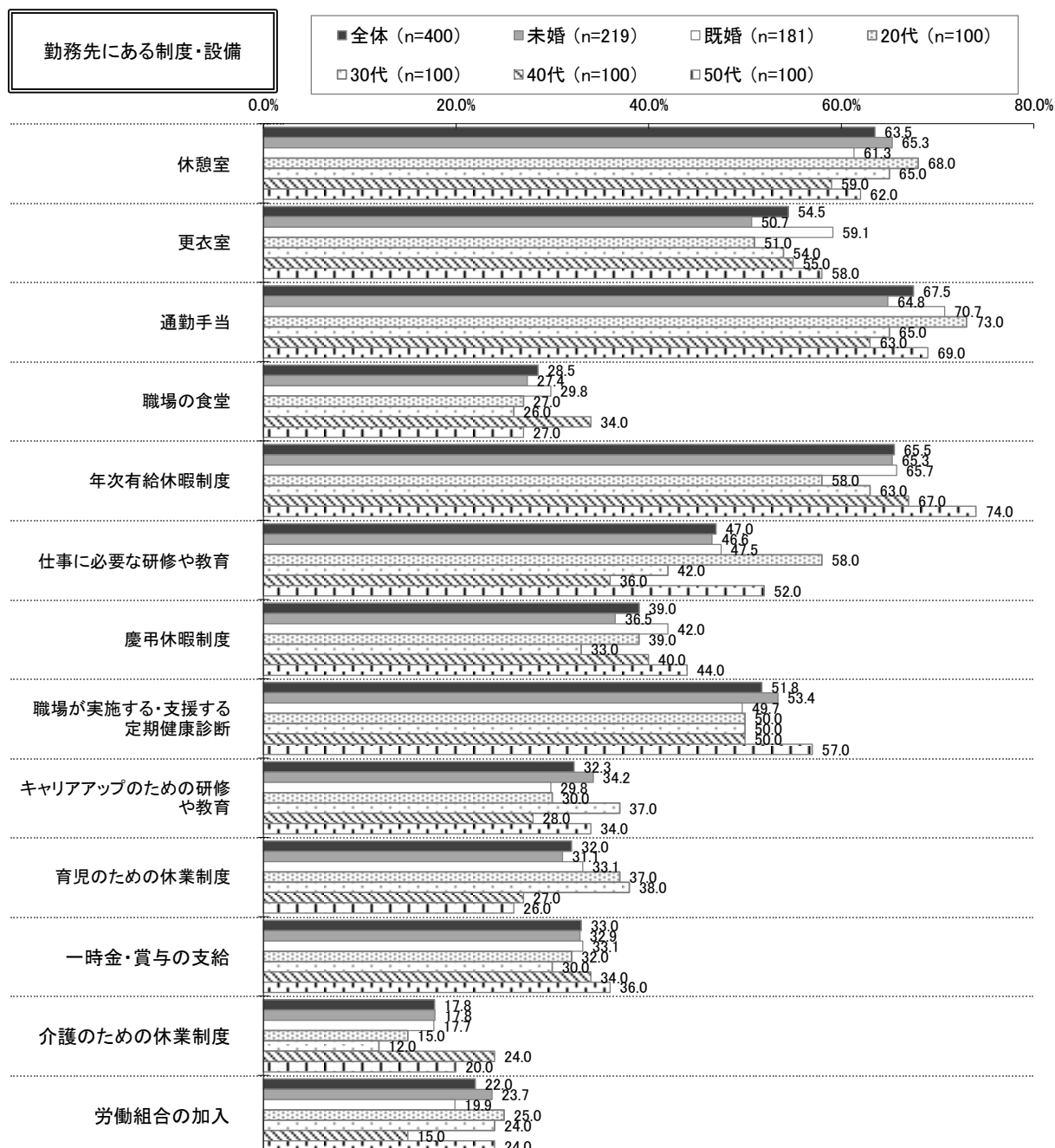
※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

■属性別傾向

年代別：【20代】で「仕事に必要な研修や教育」(58.0%)が他の年代より高い。「更衣室」「年次有給休暇制度」は年代が高いほどスコアが高くなっている。

未既婚別：【未婚全体】では【既婚全体】に比べて、「休憩室」(未婚:65.3%・既婚:61.3%)、「キャリアアップのための研修や教育」(未婚:34.2%・既婚:29.8%)、【既婚全体】では【未婚全体】に比べて、「更衣室」(未婚:50.7%・既婚:59.1%)、「通勤手当」(未婚:64.8%・既婚:70.7%)、「慶弔休暇制度」(未婚:36.5%・既婚:42.0%)がやや高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

21. 職場の制度・施設利用等について

②あなた自身が利用できる制度・設備

問21

現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

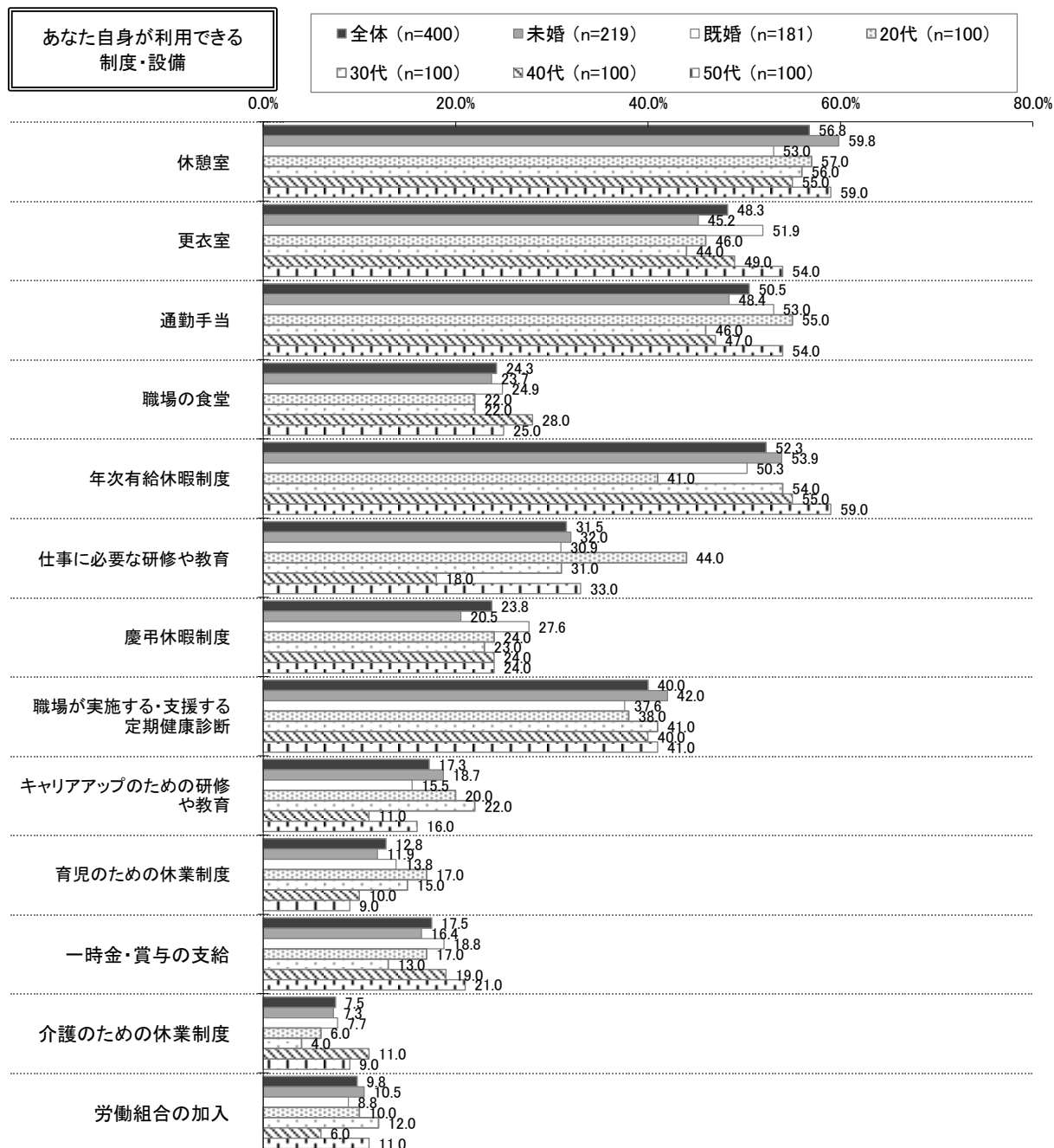
※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

■属性別傾向

年代別：「更衣室」は年代が高い層でスコアがやや高い。「年次有給休暇制度」は【30代以上】で5割半ば以上と高く、【20代】では約4割と低い。「仕事に必要な研修や教育」は【20代】(44.0%) (特に、【未婚】(46.3%))で高くなっている(P34参照)。

未婚別：【未婚全体】では【既婚全体】に比べて、「休憩室」(未婚:59.8%・既婚:53.0%)、「職場が実施する・支援する定期健康診断」(未婚:42.0%・既婚:37.6%)、【既婚全体】では【未婚全体】に比べて、「更衣室」(未婚:45.2%・既婚:51.9%)、「通勤手当」(未婚:48.4%・既婚:53.0%)、「慶弔休暇制度」(未婚:20.5%・既婚:27.6%)がやや高い。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

21. 職場の制度・施設利用等について

③あなた自身が実際に利用している制度・設備

問21

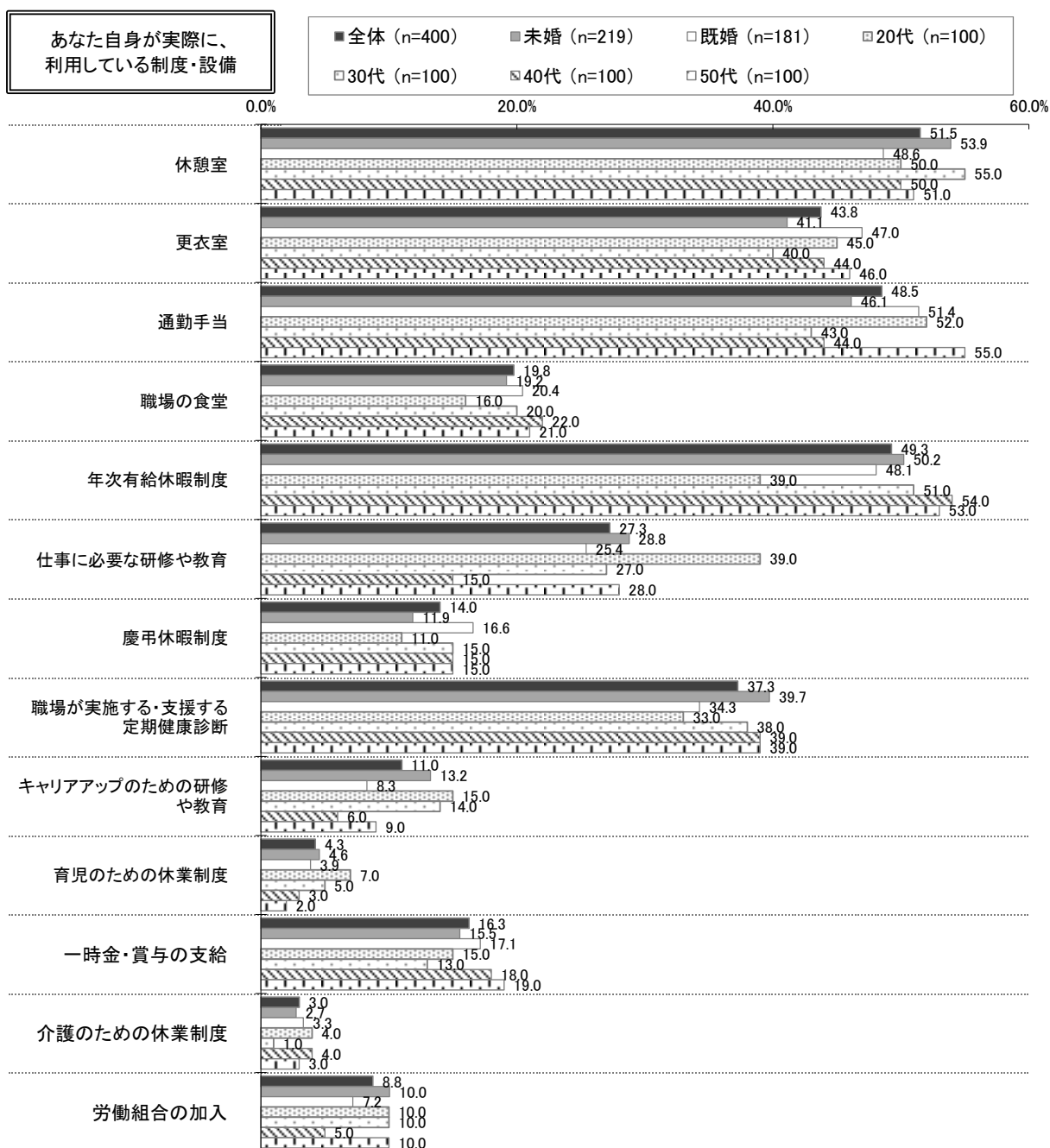
現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

■属性別傾向

年代別：「通勤手当」は【50代】(55.0%)、「仕事に必要な研修や教育」は【20代】(39.0%) (特に、【未婚】(41.8%))で高くなっている(P35参照)。前述の利用できるスコアと同じく、「年次有給休暇制度」は【30代以上】で5割台と高いが、【20代】で4割弱 (特に、【既婚20代】(33.3%))と低い(P35参照)。
未既婚別：【未婚全体】では【既婚全体】に比べて、「休憩室」(未婚:53.9%・既婚:48.6%)、「職場が実施する・支援する定期健康診断」(未婚:39.7%・既婚:34.3%)、「キャリアアップのための研修や教育」(未婚:13.2%・既婚:8.3%)、【既婚全体】では【未婚全体】に比べて、「更衣室」(未婚:41.1%・既婚:47.0%)、「通勤手当」(未婚:46.1%・既婚:51.4%)、「慶弔休暇制度」(未婚:11.9%・既婚:16.6%)がやや高く、前述の利用できる傾向と変わらない。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

21. 職場の制度・施設利用等について

④制度・設備がない/あるかどうか分からない

問21

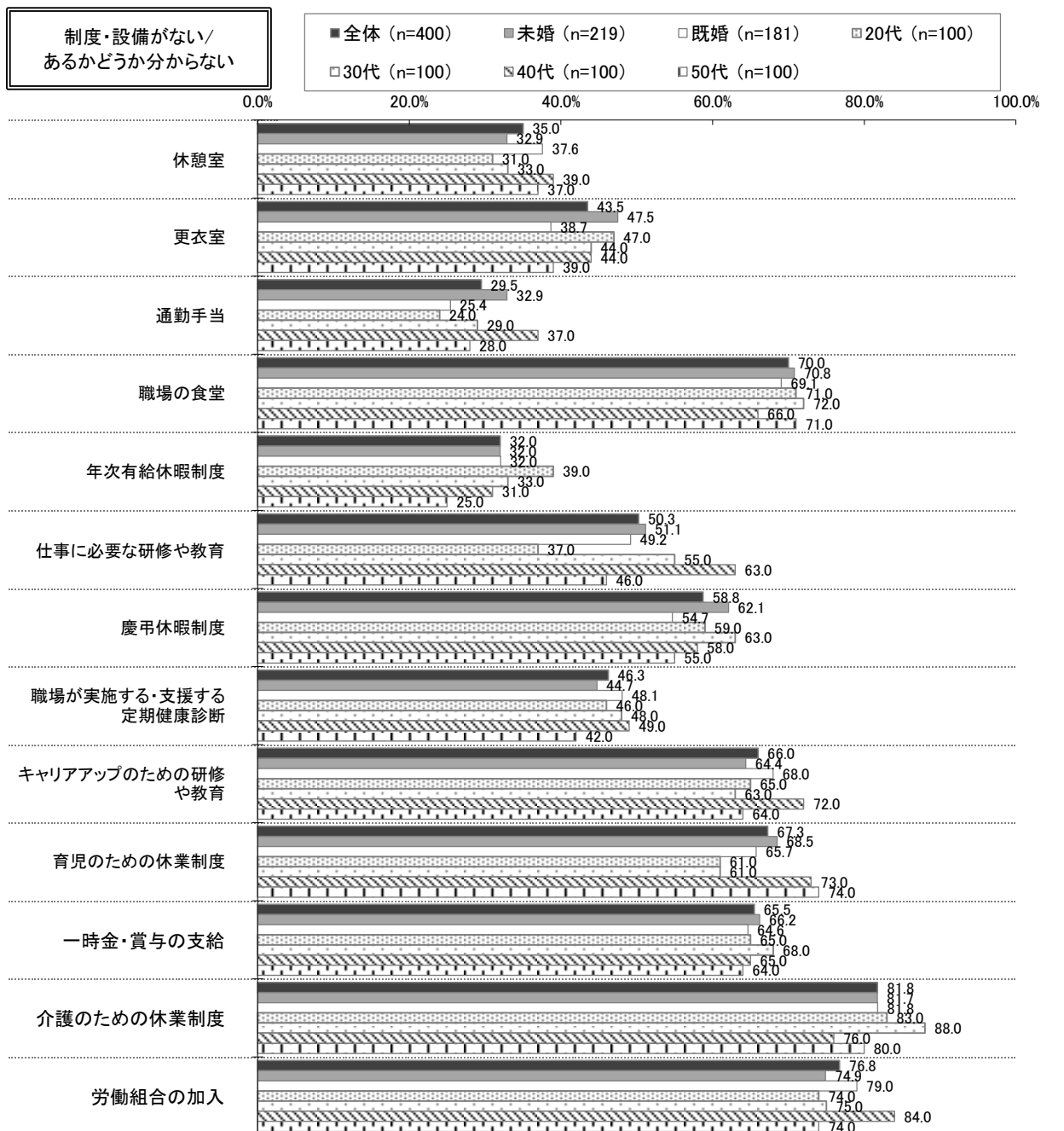
現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

■属性別傾向

年代別：「介護のための休業制度」は【30代】(88.0%) (特に、【既婚】(92.0%))で高い。【40代】で「労働組合の加入」(84.0%)、「キャリアアップのための研修や教育」(72.0%)、「仕事に必要な研修や教育」(63.0%)、「通勤手当」(37.0%)、【40・50代】で「育児のための休業制度」(40代：73.0%・50代：74.0%)が高い。
未既婚別：全体で上位の制度・設備は【未既婚】を問わず高く、それ以外に【未婚全体】では【既婚全体】に比べて「更衣室」(未婚：47.5%・既婚：38.7%)、「通勤手当」(未婚：32.9%・既婚：25.4%)、「慶弔休暇制度」(未婚：62.1%・既婚：54.7%)がやや高い。



注) 数値は回収数を100とした%

問21

現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

表 年代別、未婚×年代別にみた職場での制度・施設利用等について

①勤務先にある制度・設備

		休憩室	更衣室	通勤手当	職場の食堂	年次有給休暇制度	仕事に必要な研修や教育	慶弔休暇制度	職場が実施する・支援する定期健康診断	キャリアアップのための研修や教育	育児のための休業制度	一時金・賞与の支給	介護のための休業制度	労働組合の加入
全体	n=400	63.5	54.5	67.5	28.5	65.5	47.0	39.0	51.8	32.3	32.0	33.0	17.8	22.0
20代	n=100	68.0	51.0	73.0	27.0	58.0	58.0	39.0	50.0	30.0	37.0	32.0	15.0	25.0
30代	n=100	65.0	54.0	65.0	26.0	63.0	42.0	33.0	50.0	37.0	38.0	30.0	12.0	24.0
40代	n=100	59.0	55.0	63.0	34.0	67.0	36.0	40.0	50.0	28.0	27.0	34.0	24.0	15.0
50代	n=100	62.0	58.0	69.0	27.0	74.0	52.0	44.0	57.0	34.0	26.0	36.0	20.0	24.0
未婚全体	n=219	65.3	50.7	64.8	27.4	65.3	46.6	36.5	53.4	34.2	31.1	32.9	17.8	23.7
20代	n=67	70.1	50.7	68.7	26.9	58.2	58.2	37.3	49.3	34.3	31.3	29.9	14.9	23.9
30代	n=50	68.0	48.0	62.0	22.0	68.0	42.0	24.0	54.0	36.0	36.0	28.0	16.0	28.0
40代	n=50	58.0	50.0	58.0	32.0	60.0	30.0	38.0	48.0	30.0	28.0	32.0	18.0	14.0
50代	n=52	63.5	53.8	69.2	28.8	76.9	51.9	46.2	63.5	36.5	28.8	42.3	23.1	28.8
既婚全体	n=181	61.3	59.1	70.7	29.8	65.7	47.5	42.0	49.7	29.8	33.1	33.1	17.7	19.9
20代	n=33	63.6	51.5	81.8	27.3	57.6	57.6	42.4	51.5	21.2	48.5	36.4	15.2	27.3
30代	n=50	62.0	60.0	68.0	30.0	58.0	42.0	42.0	46.0	38.0	40.0	32.0	8.0	20.0
40代	n=50	60.0	60.0	68.0	36.0	74.0	42.0	42.0	52.0	26.0	26.0	36.0	30.0	16.0
50代	n=48	60.4	62.5	68.8	25.0	70.8	52.1	41.7	50.0	31.3	22.9	29.2	16.7	18.8

②あなたが利用できる制度・設備

		休憩室	更衣室	通勤手当	職場の食堂	年次有給休暇制度	仕事に必要な研修や教育	慶弔休暇制度	職場が実施する・支援する定期健康診断	キャリアアップのための研修や教育	育児のための休業制度	一時金・賞与の支給	介護のための休業制度	労働組合の加入
全体	n=400	56.8	48.3	50.5	24.3	52.3	31.5	23.8	40.0	17.3	12.8	17.5	7.5	9.8
20代	n=100	57.0	46.0	55.0	22.0	41.0	44.0	24.0	38.0	20.0	17.0	17.0	6.0	10.0
30代	n=100	56.0	44.0	46.0	22.0	54.0	31.0	23.0	41.0	22.0	15.0	13.0	4.0	12.0
40代	n=100	55.0	49.0	47.0	28.0	55.0	18.0	24.0	40.0	11.0	10.0	19.0	11.0	6.0
50代	n=100	59.0	54.0	54.0	25.0	59.0	33.0	24.0	41.0	16.0	9.0	21.0	9.0	11.0
未婚全体	n=219	59.8	45.2	48.4	23.7	53.9	32.0	20.5	42.0	18.7	11.9	16.4	7.3	10.5
20代	n=67	61.2	46.3	50.7	22.4	44.8	46.3	20.9	35.8	22.4	14.9	14.9	6.0	10.4
30代	n=50	58.0	40.0	44.0	18.0	60.0	32.0	16.0	44.0	22.0	12.0	12.0	4.0	12.0
40代	n=50	56.0	44.0	44.0	26.0	50.0	14.0	18.0	38.0	10.0	8.0	16.0	8.0	8.0
50代	n=52	63.5	50.0	53.8	28.8	63.5	30.8	26.9	51.9	19.2	11.5	23.1	11.5	11.5
既婚全体	n=181	53.0	51.9	53.0	24.9	50.3	30.9	27.6	37.6	15.5	13.8	18.8	7.7	8.8
20代	n=33	48.5	45.5	63.6	21.2	33.3	39.4	30.3	42.4	15.2	21.2	21.2	6.1	9.1
30代	n=50	54.0	48.0	48.0	26.0	48.0	30.0	30.0	38.0	22.0	18.0	14.0	4.0	12.0
40代	n=50	54.0	54.0	50.0	30.0	60.0	22.0	30.0	42.0	12.0	12.0	22.0	14.0	4.0
50代	n=48	54.2	58.3	54.2	20.8	54.2	35.4	20.8	29.2	12.5	6.3	18.8	6.3	10.4

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

問21

現在の職場での制度・施設利用等についてお伺いします。

※「勤務先にあるもの」「あなた自身が利用できるもの」「あなた自身が実際に、利用しているもの」をそれぞれすべてお選びください。
※複数の仕事をしている場合は、就業時間が長い、または収入が多いなど、メインのお仕事の勤務先について回答してください。

(複数回答)

表 年代別、未婚×年代別にみた職場での制度・施設利用等について

③あなた自身が実際に、利用している制度・設備

		休憩室	更衣室	通勤手当	職場の食堂	年次有給休暇制度	仕事に必要な研修や教育	慶弔休暇制度	職場が実施する・支援する定期健康診断	キャリアアップのための研修や教育	育児のための休業制度	一時金・賞与の支給	介護のための休業制度	労働組合の加入
全体	n=400	51.5	43.8	48.5	19.8	49.3	27.3	14.0	37.3	11.0	4.3	16.3	3.0	8.8
20代	n=100	50.0	45.0	52.0	16.0	39.0	39.0	11.0	33.0	15.0	7.0	15.0	4.0	10.0
30代	n=100	55.0	40.0	43.0	20.0	51.0	27.0	15.0	38.0	14.0	5.0	13.0	1.0	10.0
40代	n=100	50.0	44.0	44.0	22.0	54.0	15.0	39.0	6.0	3.0	18.0	4.0	5.0	
50代	n=100	51.0	46.0	55.0	21.0	53.0	28.0	15.0	39.0	9.0	2.0	19.0	3.0	10.0
未婚全体	n=219	53.9	41.1	46.1	19.2	50.2	28.8	11.9	39.7	13.2	4.6	15.5	2.7	10.0
20代	n=67	53.7	43.3	46.3	14.9	41.8	41.8	10.4	31.3	17.9	7.5	16.4	4.5	11.9
30代	n=50	56.0	40.0	40.0	16.0	54.0	30.0	6.0	40.0	18.0	2.0	12.0	0.0	10.0
40代	n=50	50.0	40.0	42.0	20.0	46.0	12.0	12.0	38.0	6.0	4.0	12.0	2.0	6.0
50代	n=52	55.8	40.4	55.8	26.9	61.5	26.9	19.2	51.9	9.6	3.8	21.2	3.8	11.5
既婚全体	n=181	48.6	47.0	51.4	20.4	48.1	25.4	16.6	34.3	8.3	3.9	17.1	3.3	7.2
20代	n=33	42.4	48.5	63.6	18.2	33.3	33.3	12.1	36.4	9.1	6.1	12.1	3.0	6.1
30代	n=50	54.0	40.0	46.0	24.0	48.0	24.0	24.0	36.0	10.0	8.0	14.0	2.0	10.0
40代	n=50	50.0	48.0	46.0	24.0	62.0	18.0	18.0	40.0	6.0	2.0	24.0	6.0	4.0
50代	n=48	45.8	52.1	54.2	14.6	43.8	29.2	10.4	25.0	8.3	0.0	16.7	2.1	8.3

④制度・設備がない/あるかどうか分からない

		休憩室	更衣室	通勤手当	職場の食堂	年次有給休暇制度	仕事に必要な研修や教育	慶弔休暇制度	職場が実施する・支援する定期健康診断	キャリアアップのための研修や教育	育児のための休業制度	一時金・賞与の支給	介護のための休業制度	労働組合の加入
全体	n=400	35.0	43.5	29.5	70.0	32.0	50.3	58.8	46.3	66.0	67.3	65.5	81.8	76.8
20代	n=100	31.0	47.0	24.0	71.0	39.0	37.0	59.0	46.0	65.0	61.0	65.0	83.0	74.0
30代	n=100	33.0	44.0	29.0	72.0	33.0	55.0	63.0	48.0	63.0	61.0	68.0	88.0	75.0
40代	n=100	39.0	44.0	37.0	66.0	31.0	63.0	58.0	49.0	72.0	73.0	65.0	76.0	84.0
50代	n=100	37.0	39.0	28.0	71.0	25.0	46.0	55.0	42.0	64.0	74.0	64.0	80.0	74.0
未婚全体	n=219	32.9	47.5	32.9	70.8	32.0	51.1	62.1	44.7	64.4	68.5	66.2	81.7	74.9
20代	n=67	28.4	47.8	29.9	71.6	38.8	37.3	62.7	49.3	61.2	68.7	68.7	83.6	74.6
30代	n=50	30.0	50.0	34.0	76.0	28.0	54.0	72.0	44.0	64.0	62.0	70.0	84.0	72.0
40代	n=50	38.0	50.0	42.0	68.0	38.0	70.0	62.0	50.0	70.0	72.0	68.0	82.0	84.0
50代	n=52	36.5	42.3	26.9	67.3	21.2	48.1	51.9	34.6	63.5	71.2	57.7	76.9	69.2
既婚全体	n=181	37.6	38.7	25.4	69.1	32.0	49.2	54.7	48.1	68.0	65.7	64.6	81.8	79.0
20代	n=33	36.4	45.5	12.1	69.7	39.4	36.4	51.5	39.4	72.7	45.5	57.6	81.8	72.7
30代	n=50	36.0	38.0	24.0	68.0	38.0	56.0	54.0	52.0	62.0	60.0	66.0	92.0	78.0
40代	n=50	40.0	38.0	32.0	64.0	24.0	56.0	54.0	48.0	74.0	74.0	62.0	70.0	84.0
50代	n=48	37.5	35.4	29.2	75.0	29.2	43.8	58.3	50.0	64.6	77.1	70.8	83.3	79.2

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

22. 社会保険・私的な備えの加入状況

①雇用保険

問22 あなたの社会保険の状況と、私的な備え（民間の保険等）の状況について教えてください。（いくつでも）
※「雇用保険」の加入状況を抜粋

（単一回答）

■全体傾向

雇用保険に加入している率は57.5%。

■属性別傾向

年代別：【50代】(53.0%)でやや低い。

未既婚別：【未婚全体】(65.8%)で【既婚全体】(47.5%)より高い。

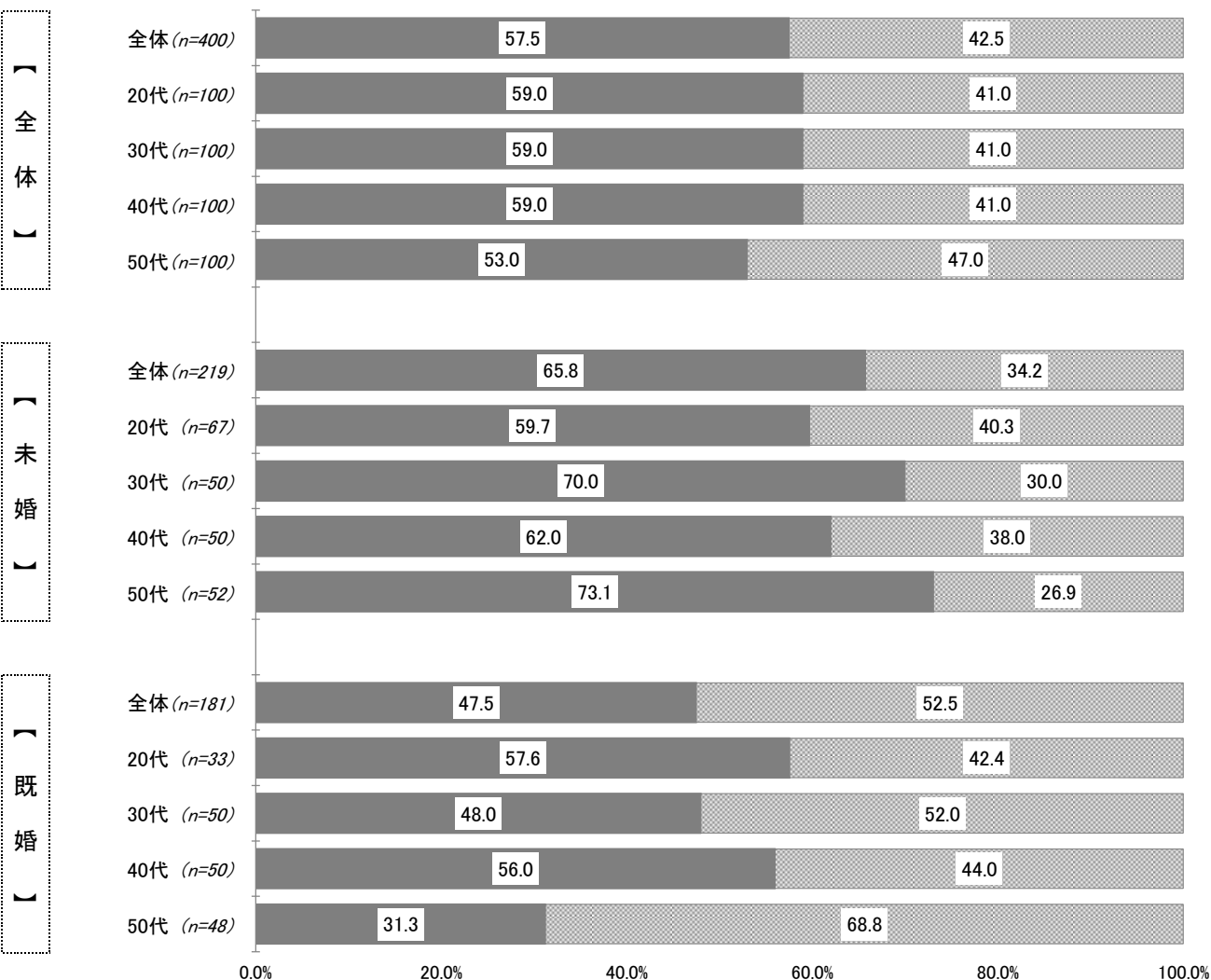
未既婚×年代別：【未婚30・50代】(30代：70.0%・50代：73.1%)で高く、【既婚50代】(31.3%)で低い。

各年代の未既婚を比較すると【既婚】の加入率が低い傾向にあるが、【20代】(未婚：59.7%・既婚：57.6%)は同程度の加入率となっている。

雇用保険

■雇用保険に加入している

■無回答



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

22. 社会保険・私的な備えの加入状況

②年金

問22 あなたの社会保険の状況と、私的な備え（民間の保険等）の状況について教えてください。（いくつでも）
※「年金」の加入状況を抜粋

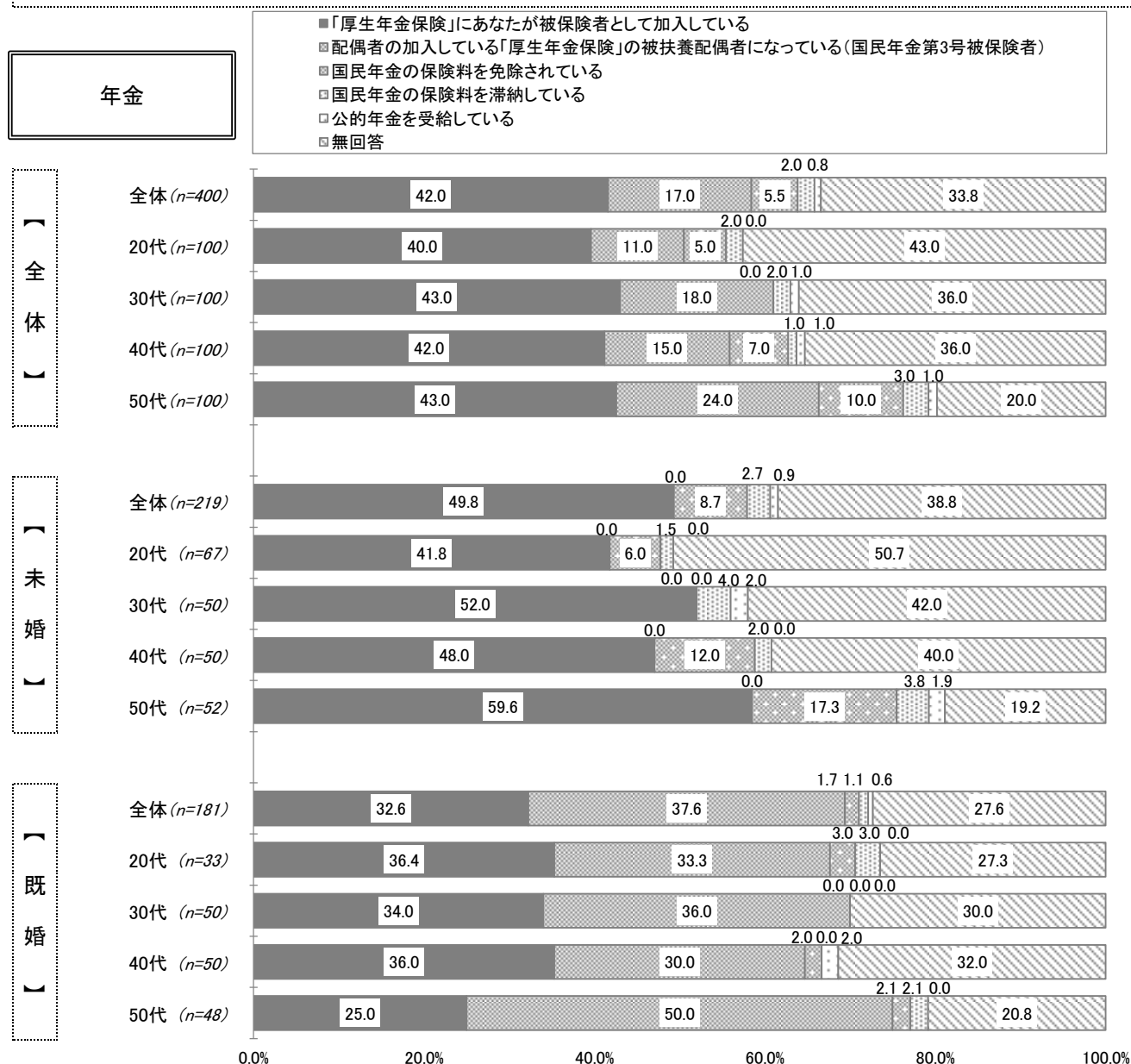
（単一回答）

■全体傾向

「厚生年金保険」にあなたが被保険者として加入している」が42.0%で最も高い。
「配偶者の加入している「厚生年金保険」の被扶養配偶者になっている（国民年金第3号被保険者）」が17.0%で続く。

■属性別傾向

年代別：【50代】で「配偶者の加入している「厚生年金保険」の被扶養配偶者になっている（国民年金第3号被保険者）」（24.0%）が他の年代よりやや高い。
未既婚別：【未婚全体】では「厚生年金保険」にあなたが被保険者として加入している」（49.8%）が最も高い。
【既婚全体】では「配偶者の加入している「厚生年金保険」の被扶養配偶者になっている（国民年金第3号被保険者）」（37.6%）が最も高い。
未既婚×年代別：【既婚50代】で「配偶者の加入している「厚生年金保険」の被扶養配偶者になっている（国民年金第3号被保険者）」（50.0%）が高い。それ以外の【既婚】各年代では「厚生年金保険」にあなたが被保険者として加入している」と「配偶者の加入している「厚生年金保険」の被扶養配偶者になっている（国民年金第3号被保険者）」がほぼ同程度の加入率となっている。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

22. 社会保険・私的な備えの加入状況

③健康保険

問22 あなたの社会保険の状況と、私的な備え（民間の保険等）の状況について教えてください。（いくつでも）
※「健康保険」の加入状況を抜粋

（単一回答）

■全体傾向

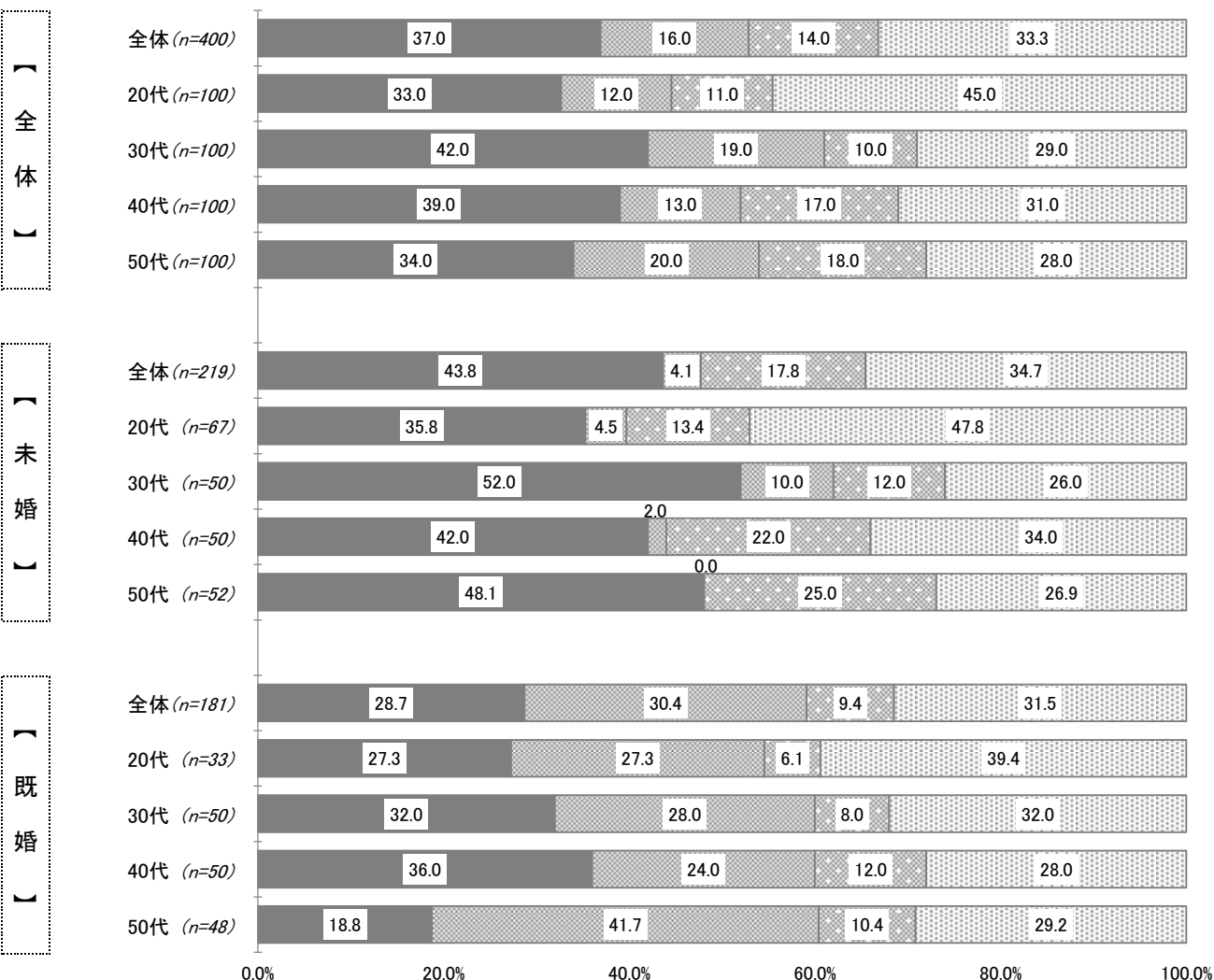
「勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している」が37.0%で最も高い。
以下、「家族が加入している健康保険の被扶養者になっている」が16.0%、「国民健康保険に加入している」が14.0%で続く。

■属性別傾向

年代別：【50代】では「家族が加入している健康保険の被扶養者になっている」（20.0%）、「国民健康保険に加入している」（18.0%）を合わせた割合が約4割と高く、全体トップの「勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している」（34.0%）を上回っている。
未既婚別：【未婚全体】では「勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している」（43.8%）が高い。
【既婚全体】では「勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している」（28.7%）と「家族が加入している健康保険の被扶養者になっている」（30.4%）が同程度となっている。
未既婚×年代別：【未婚30・50代】では「勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している」（30代：52.0%、50代：48.1%）が高い。また、【未婚50代】では「国民健康保険に加入している」（25.0%）もやや高い。
【既婚50代】では「家族が加入している健康保険の被扶養者になっている」（41.7%）が高い。

健康保険

- 勤め先の健康保険にあなたが被保険者として加入している
- 家族が加入している健康保険の被扶養者になっている
- 国民健康保険に加入している
- 無回答



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

22. 社会保険・私的な備えの加入状況

④私的な備え(民間の保険等)

問22 あなたの社会保険の状況と、私的な備え(民間の保険等)の状況について教えてください。(いくつでも)
※「社会保険・私的な備え」の状況を抜粋

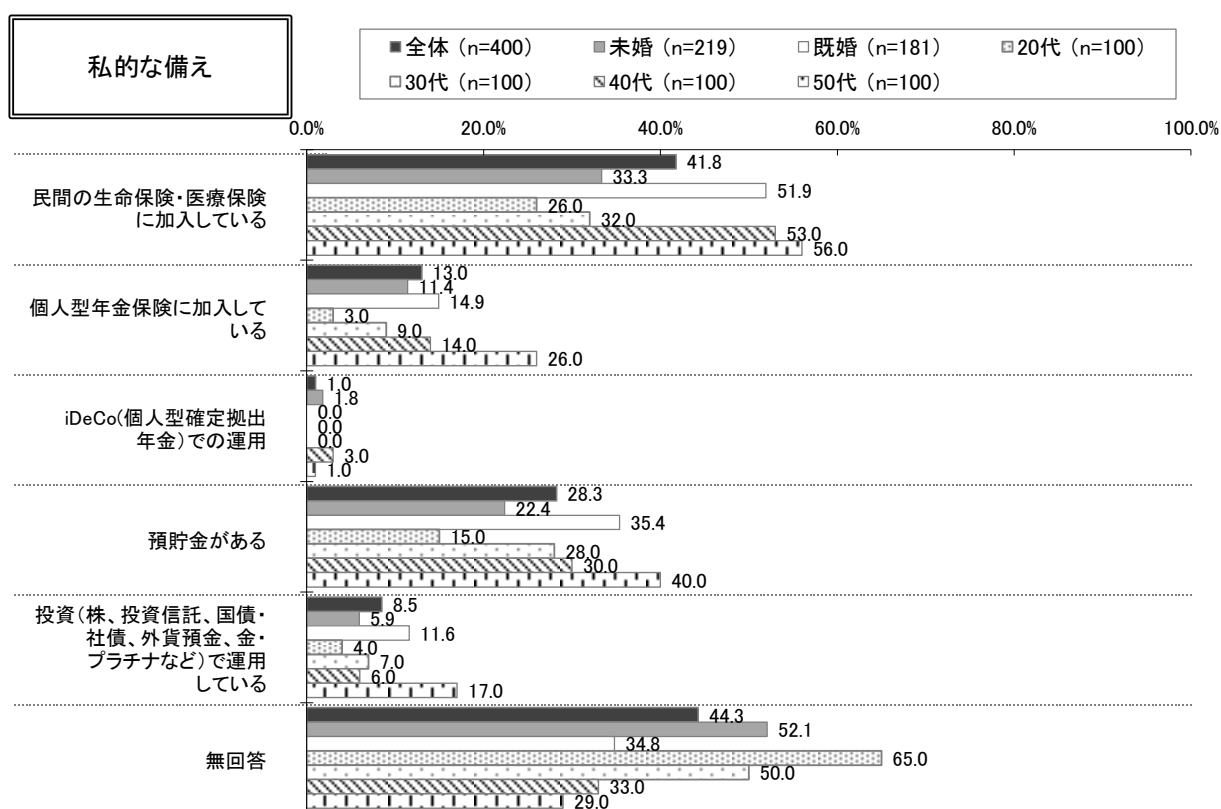
(複数回答)

■全体傾向

「民間の生命保険・医療保険に加入している」が41.8%で最も高く、「預貯金がある」が28.3%で続く。

■属性別傾向

年代別:【40・50代】で「民間の生命保険・医療保険に加入している」(40代:53.0%・50代:56.0%)、【50代】で「預貯金がある」(40.0%)、「個人年金保険に加入している」(26.0%)が他の年代より高い。【20・30代】では全般的に低い。
未既婚別:各私的な備えとも【既婚全体】で高く、特に「民間の生命保険・医療保険に加入している」(未婚:33.3%・既婚:51.9%)、「預貯金がある」(未婚:22.4%・既婚:35.4%)は【未婚全体】との差が大きい。
未既婚×年代別:【既婚50代】で全般的に高い。一方、【未婚20・30代】で全般的に低く、特に「民間の生命保険・医療保険に加入している」(20代:23.9%・30代:20.0%)が他の層より低い(次頁参照)。



注) 数値は回収数を100とした%

問22

あなたの社会保険の状況と、私的な備え（民間の保険等）の状況について教えてください。（いくつでも）
※「社会保険・私的な備え」の状況を抜粋

（複数回答）

表 年代別、未婚×年代別にみた結果

		民間の 生命保険・ 医療保険に 加入している	個人型 年金保険に 加入している	i D e C o （）での運 用（個人 型確定拠 出年金）	預貯金 がある	債権・外 貨預金・ 投資信託 ・国債・ 株・債券 ・その他	無 回 答
全体	n=400	41.8	13.0	1.0	28.3	8.5	44.3
20代	n=100	26.0	3.0	0.0	15.0	4.0	65.0
30代	n=100	32.0	9.0	0.0	28.0	7.0	50.0
40代	n=100	53.0	14.0	3.0	30.0	6.0	33.0
50代	n=100	56.0	26.0	1.0	40.0	17.0	29.0
未婚全体	n=219	33.3	11.4	1.8	22.4	5.9	52.1
20代	n=67	23.9	3.0	0.0	6.0	3.0	71.6
30代	n=50	20.0	12.0	0.0	32.0	6.0	56.0
40代	n=50	48.0	10.0	6.0	22.0	4.0	38.0
50代	n=52	44.2	23.1	1.9	34.6	11.5	36.5
既婚全体	n=181	51.9	14.9	0.0	35.4	11.6	34.8
20代	n=33	30.3	3.0	0.0	33.3	6.1	51.5
30代	n=50	44.0	6.0	0.0	24.0	8.0	44.0
40代	n=50	58.0	18.0	0.0	38.0	8.0	28.0
50代	n=48	68.8	29.2	0.0	45.8	22.9	20.8

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上 全体より+5%以上 黒太文字 全体より-10%以下 全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

23. 保有しているもの

問23 通信、交通、金融等の状況についてお伺いします。
以下のうち、あなたが保有しているものをすべてお選びください。(いくつでも)

(複数回答)

■全体傾向

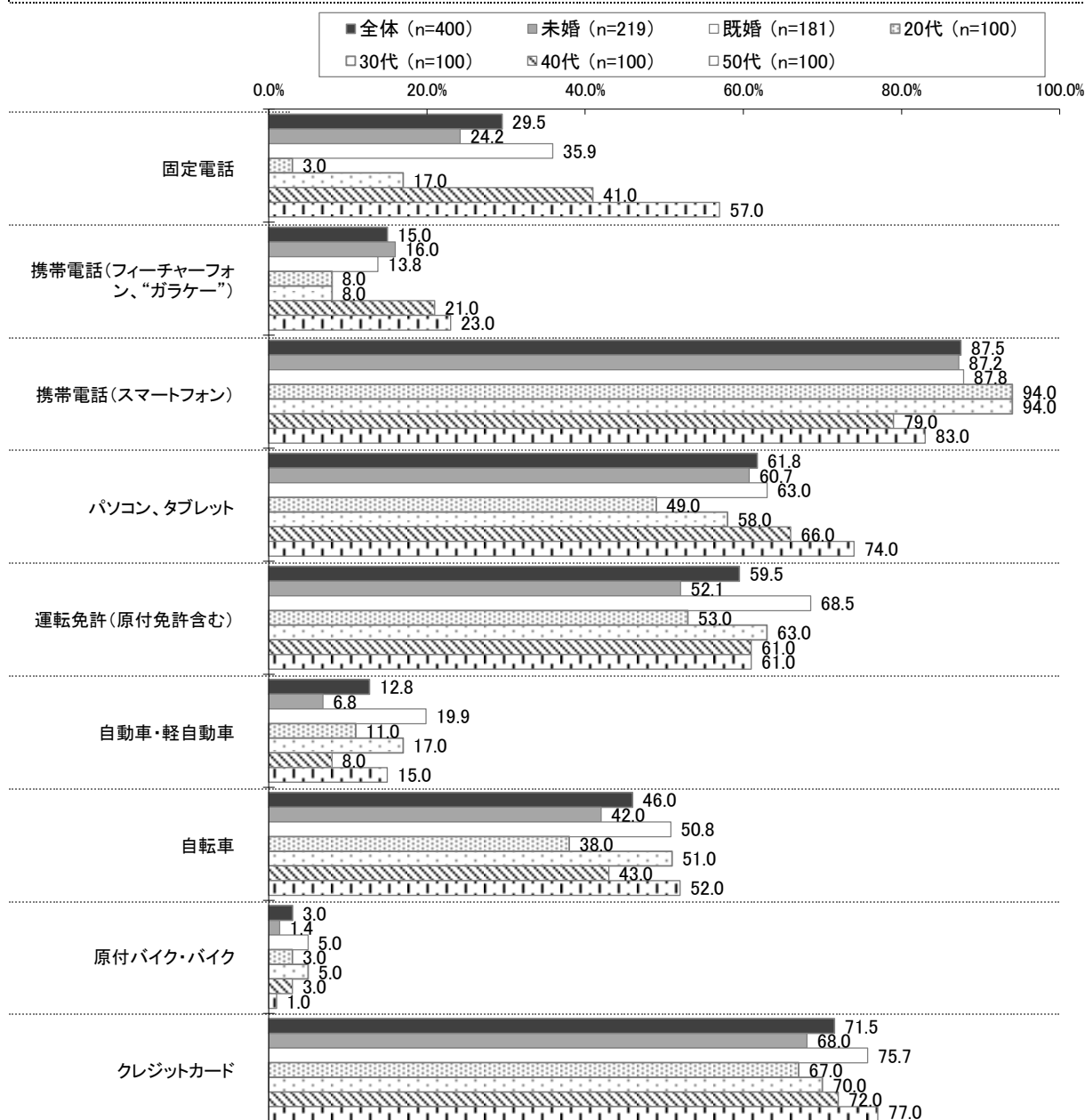
「携帯電話(スマートフォン)」が87.5%、「クレジットカード」が71.5%で高い。
以下、「パソコン、タブレット」が61.8%、「運転免許(原付免許含む)」が59.5%で続く。

■属性別傾向

年代別:【40・50代】で「固定電話」(40代:41.0%・50代:57.0%)、【50代】で「パソコン、タブレット」(74.0%)が高い。「クレジットカード」は年代が高いほど保有率が高い。

未既婚別:【未婚全体】より【既婚全体】で「固定電話」(未婚:24.2%・既婚:35.9%)、「運転免許(原付免許含む)」(未婚:52.1%・既婚:68.5%)、「自動車・軽自動車」(未婚:6.8%・既婚:19.9%)、「自転車」(未婚:42.0%・既婚:50.8%)、「クレジットカード」(未婚:68.0%・既婚:75.7%)、の保有率が高い。

未既婚×年代別:【既婚40・50代】で「固定電話」(40代:44.0%・50代:68.8%)、【既婚50代】で「パソコン、タブレット」(79.2%)、「クレジットカード」(83.3%)、【既婚30・50代】で「運転免許(原付免許含む)」(30代:80.0%・50代:77.1%)、「自動車・軽自動車」(30代:26.0%・50代:25.0%)、「自転車」(30代:60.0%・50代:56.3%)の保有率が他の層より高い(次頁参照)。



※「上記のものは、いずれも持っていない」は0.0%のため割愛

注) 数値は回収数を100とした%

問23

通信、交通、金融等の状況についてお伺いします。
以下のうち、あなたが保有しているものをすべてお選びください。(いくつでも)

(複数回答)

表 年代別、未婚×年代別にみた保有しているもの

		固定電話	“携帯電話（フィーチャーフォン、ガラケー）”	携帯電話（スマートフォン）	パソコン、タブレット	運転免許（原付免許含む）	自動車・軽自動車	自転車	原付バイク・バイク	クレジットカード	上記のものは、いずれも持っていない
全体	n=400	29.5	15.0	87.5	61.8	59.5	12.8	46.0	3.0	71.5	0.0
20代	n=100	3.0	8.0	94.0	49.0	53.0	11.0	38.0	3.0	67.0	0.0
30代	n=100	17.0	8.0	94.0	58.0	63.0	17.0	51.0	5.0	70.0	0.0
40代	n=100	41.0	21.0	79.0	66.0	61.0	8.0	43.0	3.0	72.0	0.0
50代	n=100	57.0	23.0	83.0	74.0	61.0	15.0	52.0	1.0	77.0	0.0
未婚全体	n=219	24.2	16.0	87.2	60.7	52.1	6.8	42.0	1.4	68.0	0.0
20代	n=67	4.5	11.9	91.0	47.8	50.7	9.0	40.3	3.0	64.2	0.0
30代	n=50	14.0	6.0	96.0	56.0	46.0	8.0	42.0	0.0	70.0	0.0
40代	n=50	38.0	16.0	80.0	74.0	66.0	4.0	38.0	0.0	68.0	0.0
50代	n=52	46.2	30.8	80.8	69.2	46.2	5.8	48.1	1.9	71.2	0.0
既婚全体	n=181	35.9	13.8	87.8	63.0	68.5	19.9	50.8	5.0	75.7	0.0
20代	n=33	0.0	0.0	100.0	51.5	57.6	15.2	33.3	3.0	72.7	0.0
30代	n=50	20.0	10.0	92.0	60.0	80.0	26.0	60.0	10.0	70.0	0.0
40代	n=50	44.0	26.0	78.0	58.0	56.0	12.0	48.0	6.0	76.0	0.0
50代	n=48	68.8	14.6	85.4	79.2	77.1	25.0	56.3	0.0	83.3	0.0

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

(注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

24. 情報収集・発信ツール(SNS)でよく使うもの

問24 あなたがよく使う情報収集・発信ツール(SNS)は以下のうちどれですか。
※SNSとはソーシャル・ネットワーキング・サービスの略で、人と人とのつながりを支援する インターネット上のサービスを指します。

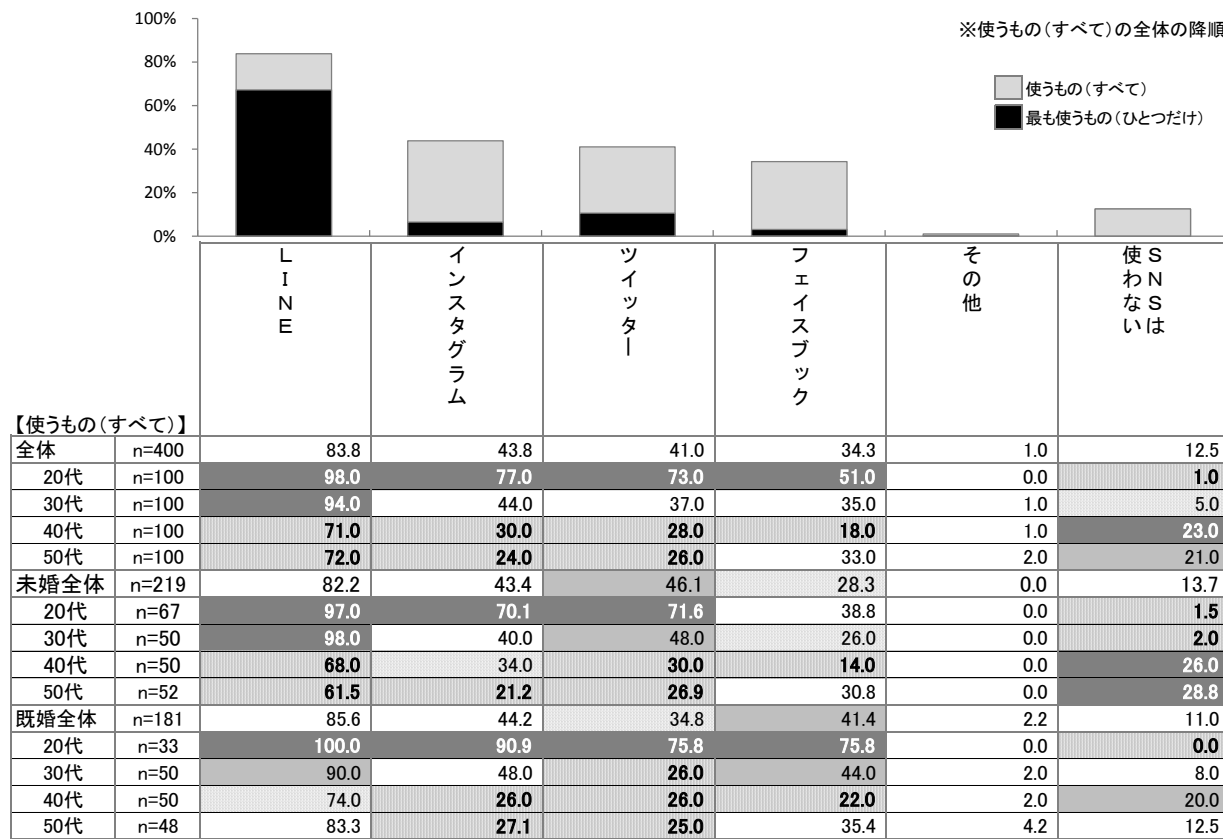
(複数回答・単一回答)

■全体傾向

「LINE」が最も高い(複数回答:83.8%、単一回答:67.3%)。
以下、「インスタグラム」(複数回答:43.8%、単一回答:6.5%)、「ツイッター」(複数回答:41.0%、単一回答:10.5%)が続く。

■属性別傾向(使うものすべての結果)

年代別:【20・30代】でSNSの使用率が高く、【40・50代】で低い。特に、【20代】で各サービスの使用率が高い。
未既婚別:未既婚を比較すると、【未婚全体】で「ツイッター」(46.1%)、【既婚全体】で「フェイスブック」(41.4%)が高い。
未既婚×年代別:未既婚を問わず【20代】で全般的に高い。特に「LINE」(未婚20代:97.0%・既婚20代:100.0%)、「インスタグラム」(既婚20代:90.9%)は9割以上と非常に高い。20代の未既婚別でツールの使用率に差があり、「インスタグラム」(未婚:70.1%・既婚:90.9%)、「フェイスブック」(未婚:38.8%・既婚:75.8%)の差が大きい。
【既婚40・50代】では「LINE」の使用率が未婚の同年代と比べて高い。特に、【既婚50代】(83.3%)は、【未婚50代】(61.5%)を大きく上回っている。



【最も使うもの(ひとつだけ)】							
全体	n=400	67.3	6.5	10.5	3.0	0.3	12.5
20代	n=100	70.0	12.0	16.0	1.0	0.0	1.0
30代	n=100	77.0	7.0	11.0	0.0	0.0	5.0
40代	n=100	58.0	5.0	9.0	4.0	1.0	23.0
50代	n=100	64.0	2.0	6.0	7.0	0.0	21.0
未婚全体	n=219	61.6	6.8	14.6	3.2	0.0	13.7
20代	n=67	70.1	7.5	19.4	1.5	0.0	1.5
30代	n=50	70.0	10.0	18.0	0.0	0.0	2.0
40代	n=50	50.0	10.0	12.0	2.0	0.0	26.0
50代	n=52	53.8	0.0	7.7	9.6	0.0	28.8
既婚全体	n=181	74.0	6.1	5.5	2.8	0.6	11.0
20代	n=33	69.7	21.2	9.1	0.0	0.0	0.0
30代	n=50	84.0	4.0	4.0	0.0	0.0	8.0
40代	n=50	66.0	0.0	6.0	6.0	2.0	20.0
50代	n=48	75.0	4.2	4.2	4.2	0.0	12.5

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上 全体より+5%以上 黒太文字 全体より-10%以下 全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

25. 会話やメール等をする相手

問25 あなたは普段の生活で、どのような人と会話やメール等によくやりとりがありますか。
当てはまる相手をすべてお答えください。(いくつでも)

(複数回答)

■全体傾向

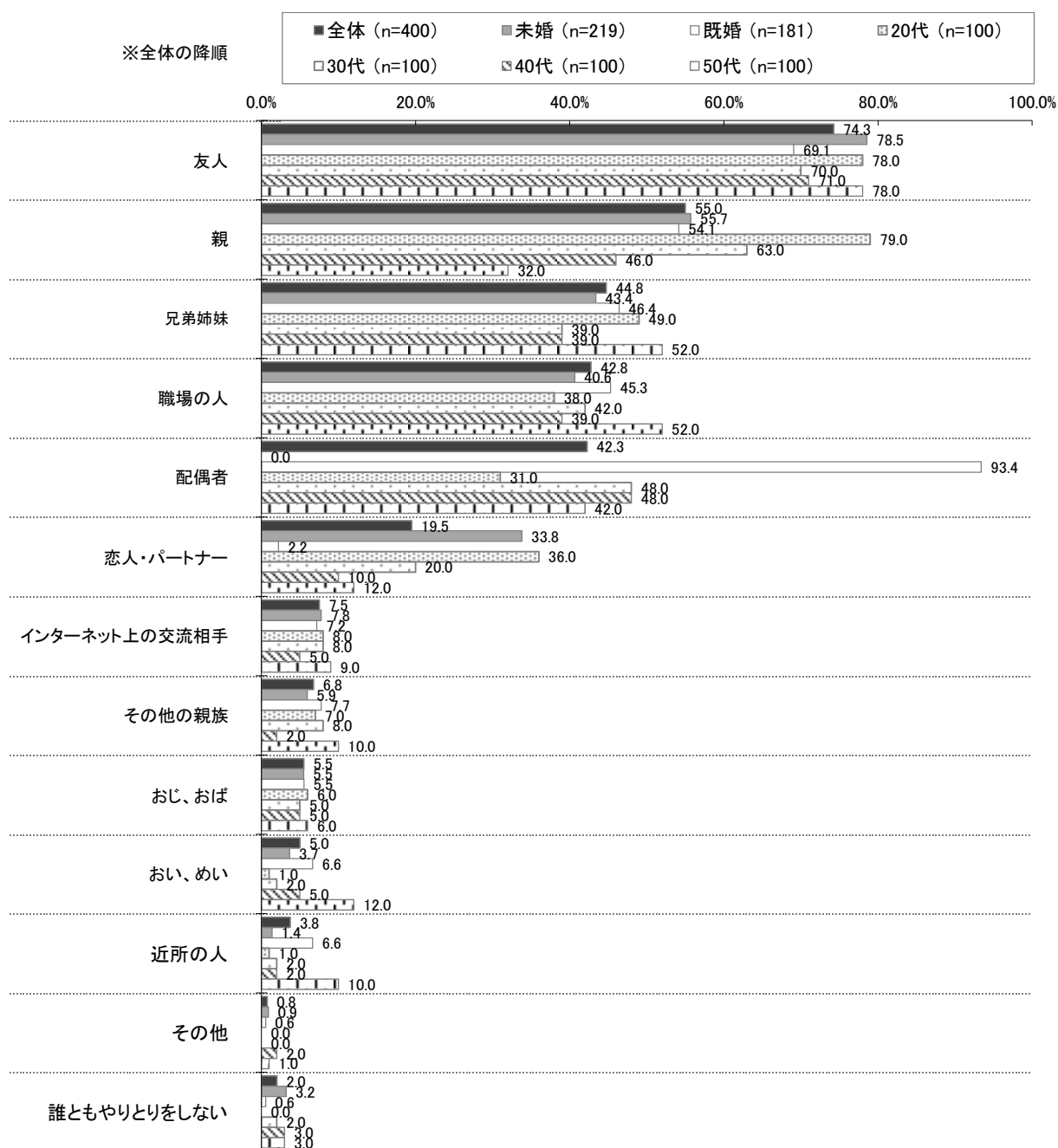
「友人」が74.3%で最も高い。以下、「親」(55.0%)、「兄弟姉妹」(44.8%)、「職場の人」(42.8%)、「配偶者」(42.3%)が同程度で続く。

■属性別傾向

年代別：【20代】では「親」(79.0%)が高く、「友人」(78.0%)と同程度となっている。【50代】では「親」(32.0%)より「兄弟姉妹」「職場の人」(各52.0%)が高い。

未既婚別：【未婚全体】では全体と同様に「友人」(78.5%)が最も高く、「恋人・パートナー」(33.8%)が全体より高い。【既婚全体】では「配偶者」(93.4%)が最も高い。

未既婚×年代別：【未婚20・30代】では「恋人・パートナー」(20代：52.2%・30代：36.0%)が他の層より高い。【既婚50代】では「職場の人」(60.4%)が高く、「配偶者」(87.5%)、「友人」(72.9%)に次いで高い(次頁参照)。



注) 数値は回収数を100とした%

問25

あなたは普段の生活で、どのような人と会話やメール等がよくやりとりがありますか。
当てはまる相手をすべてお答えください。(いくつでも)

(複数回答)

表 年代別、未婚×年代別にみた会話やメール等をする相手

※全体の降順

		友人	親	兄弟姉妹	職場の人	配偶者	恋人・パートナー	インターネット上の交流相手	その他の親族	おじ、おば	おい、めい	近所の人	その他	誰ともやりとりをしない
全体	n=400	74.3	55.0	44.8	42.8	42.3	19.5	7.5	6.8	5.5	5.0	3.8	0.8	2.0
20代	n=100	78.0	79.0	49.0	38.0	31.0	36.0	8.0	7.0	6.0	1.0	1.0	0.0	0.0
30代	n=100	70.0	63.0	39.0	42.0	48.0	20.0	8.0	8.0	5.0	2.0	2.0	0.0	2.0
40代	n=100	71.0	46.0	39.0	39.0	48.0	10.0	5.0	2.0	5.0	5.0	2.0	2.0	3.0
50代	n=100	78.0	32.0	52.0	52.0	42.0	12.0	9.0	10.0	6.0	12.0	10.0	1.0	3.0
未婚全体	n=219	78.5	55.7	43.4	40.6	0.0	33.8	7.8	5.9	5.5	3.7	1.4	0.9	3.2
20代	n=67	76.1	76.1	46.3	34.3	0.0	52.2	6.0	4.5	7.5	0.0	0.0	0.0	0.0
30代	n=50	76.0	66.0	40.0	48.0	0.0	36.0	12.0	6.0	6.0	4.0	0.0	0.0	2.0
40代	n=50	80.0	44.0	34.0	38.0	0.0	18.0	6.0	2.0	2.0	4.0	2.0	2.0	6.0
50代	n=52	82.7	30.8	51.9	44.2	0.0	23.1	7.7	11.5	5.8	7.7	3.8	1.9	5.8
既婚全体	n=181	69.1	54.1	46.4	45.3	93.4	2.2	7.2	7.7	5.5	6.6	6.6	0.6	0.6
20代	n=33	81.8	84.8	54.5	45.5	93.9	3.0	12.1	12.1	3.0	3.0	3.0	0.0	0.0
30代	n=50	64.0	60.0	38.0	36.0	96.0	4.0	4.0	10.0	4.0	0.0	4.0	0.0	2.0
40代	n=50	62.0	48.0	44.0	40.0	96.0	2.0	4.0	2.0	8.0	6.0	2.0	2.0	0.0
50代	n=48	72.9	33.3	52.1	60.4	87.5	0.0	10.4	8.3	6.3	16.7	16.7	0.0	0.0

n数が30以上で

白太文字

全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字

全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

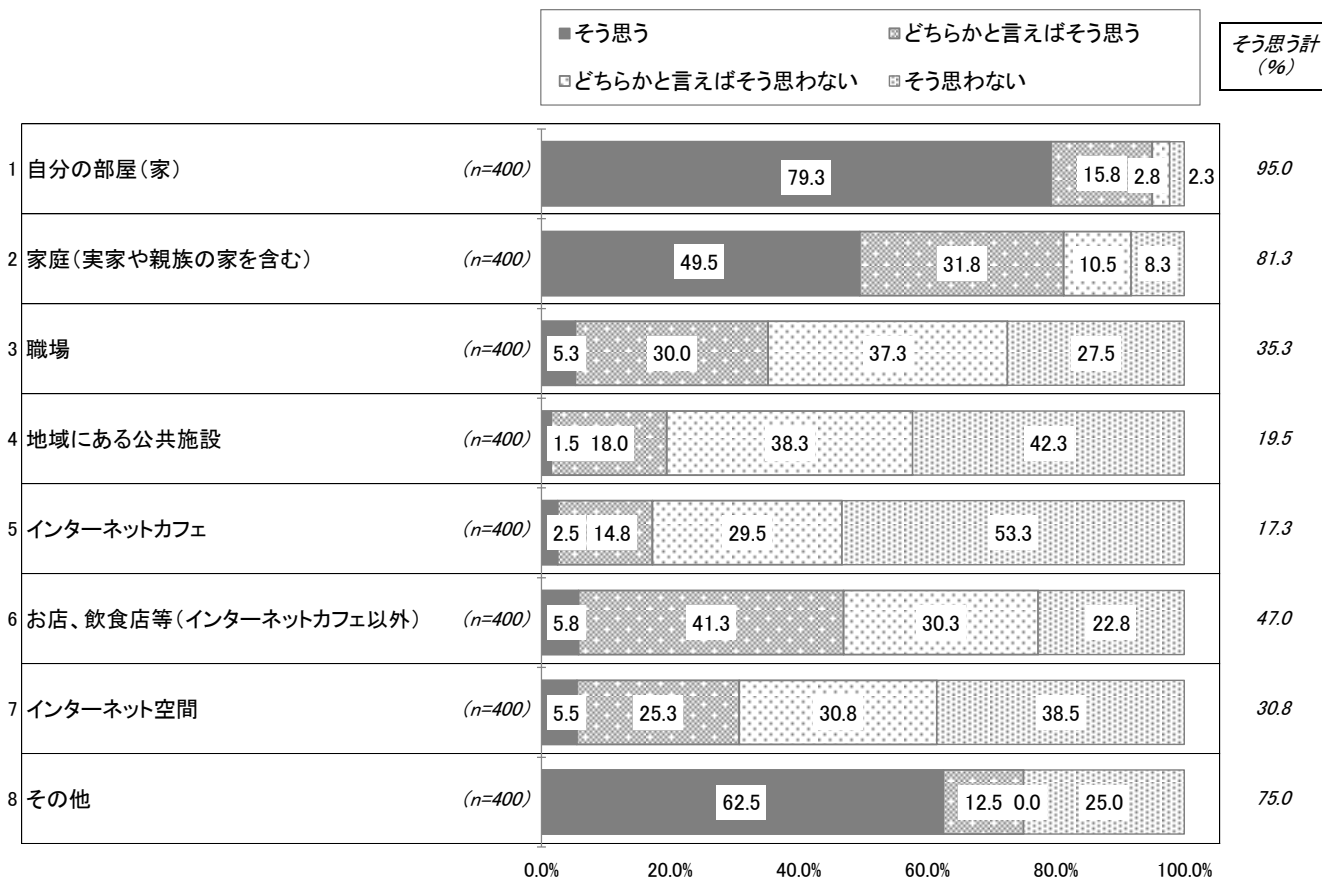
26. ホットとできる場所

問26 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ホットとできる場所)になっていますか。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

■全体傾向(そう思う計)

「そう思う計(「そう思う」+「どちらかと言えばそう思う」)」は、「自分の部屋(家)」が95.0%で最も高く、「家庭(実家や親族の家を含む)」が81.3%で続く。「自分の部屋(家)」は「そう思う」と強い意識が約8割を占める。以下、「お店、飲食店等(インターネットカフェ以外)」が47.0%、「職場」が35.3%、「インターネット空間」が30.8%となっている。



※集計結果はすべて小数点第2位を四捨五入しており、グラフ内の数字と比率の合計が一致しないことがある
 注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

26. ホットとできる場所

問26 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ホットとできる場所)になっていますか。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

■属性別傾向

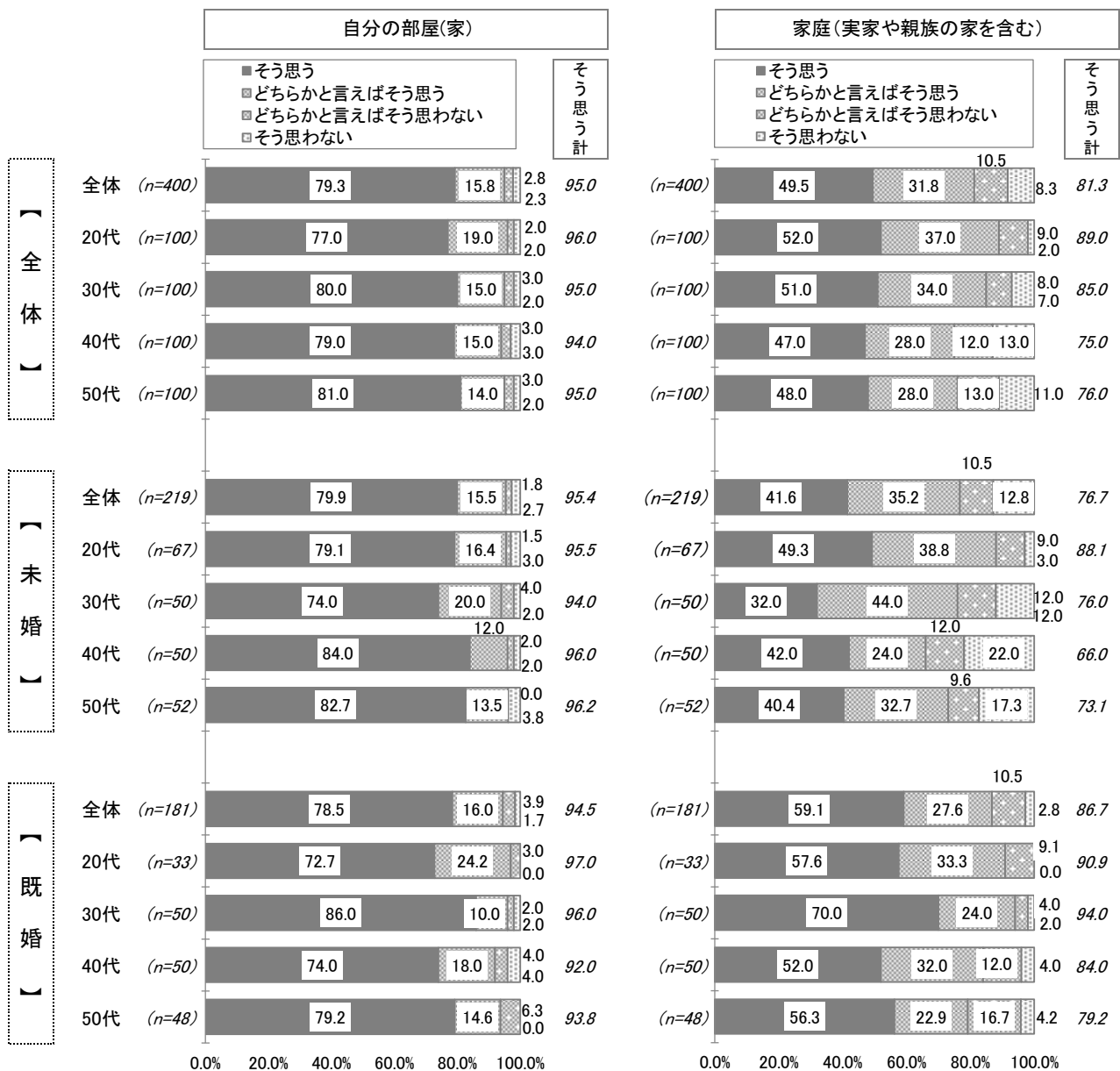
自分の部屋(家)

各層とも「そう思う計」が9割を超え、中でも【既婚30代】で「そう思う」(86.0%)と強い意識が高い。

家庭(実家や親族の家を含む)

年代別:「そう思う計」が【20代】(89.0%)でやや高い。

未既婚×年代別:「そう思う計」が【既婚】、特に【既婚20・30代】(20代:90.9%・30代:94.0%)で高く、【既婚30代】で「そう思う」(70.0%)の強い意識が高い。



※集計結果は小数点第2位を四捨五入しており、グラフ内の数字と比率の合計が一致しないことがある

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

26. ホットとできる場所

問26 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ホットとできる場所)になっていますか。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

■属性別傾向

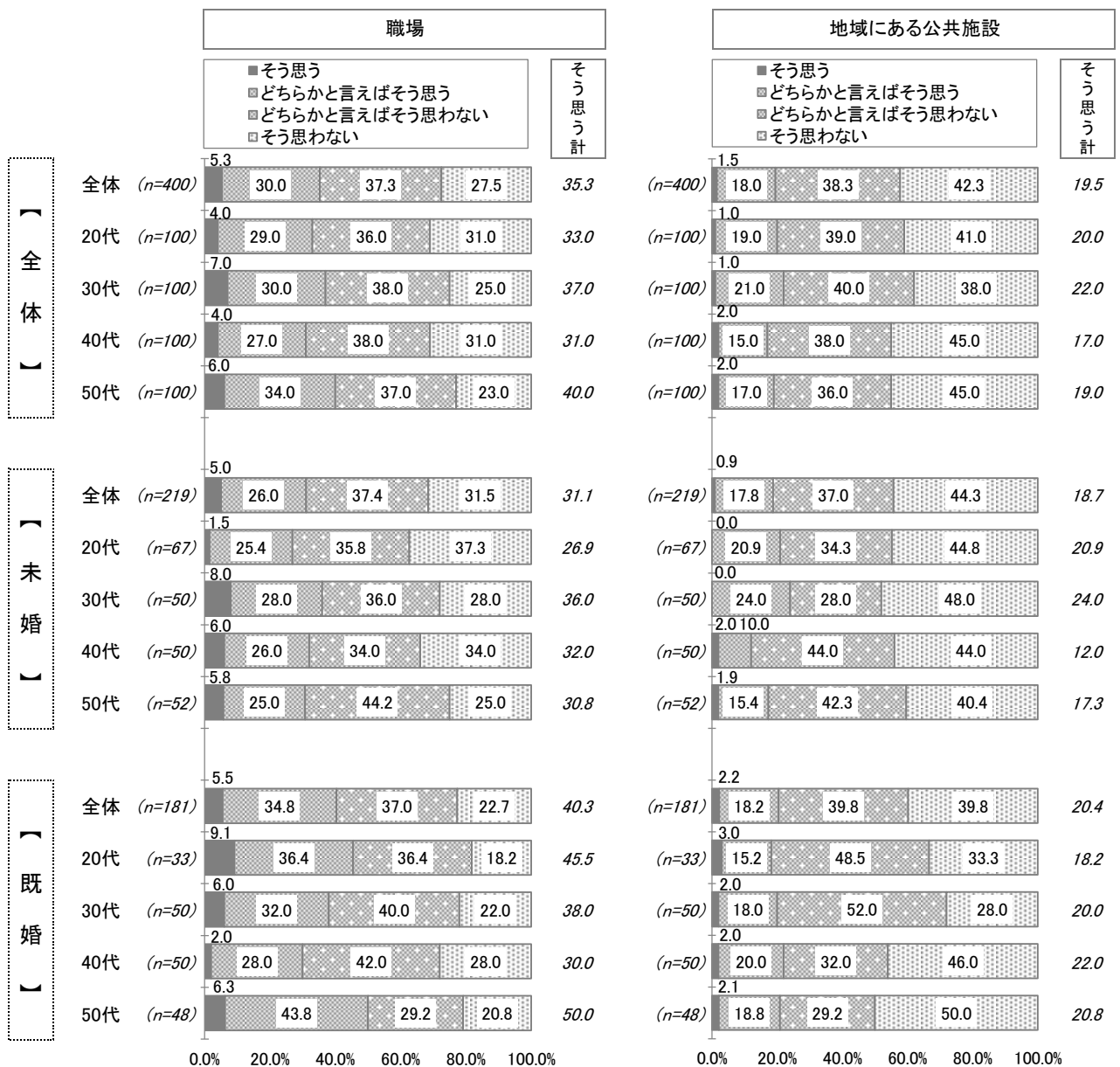
職場

年代別:「そう思う計」が【50代】(40.0%)でやや高い。

未既婚別、未既婚×年代別:「そう思う計」が【未婚全体】(31.1%)より【既婚全体】(40.3%)でやや高く、中でも【既婚20・50代】(20代:45.5%・50代:50.0%)で高くなっている。

地域にある公共施設

未既婚×年代別:「そう思う計」が【未婚30代】(24.0%)でやや高く、【未婚40代】(12.0%)でやや低い。



※集計結果は小数点第2位を四捨五入しており、グラフ内の数字と比率の合計が一致しないことがある

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

26. ホットとできる場所

問26 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ホットとできる場所)になっていますか。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

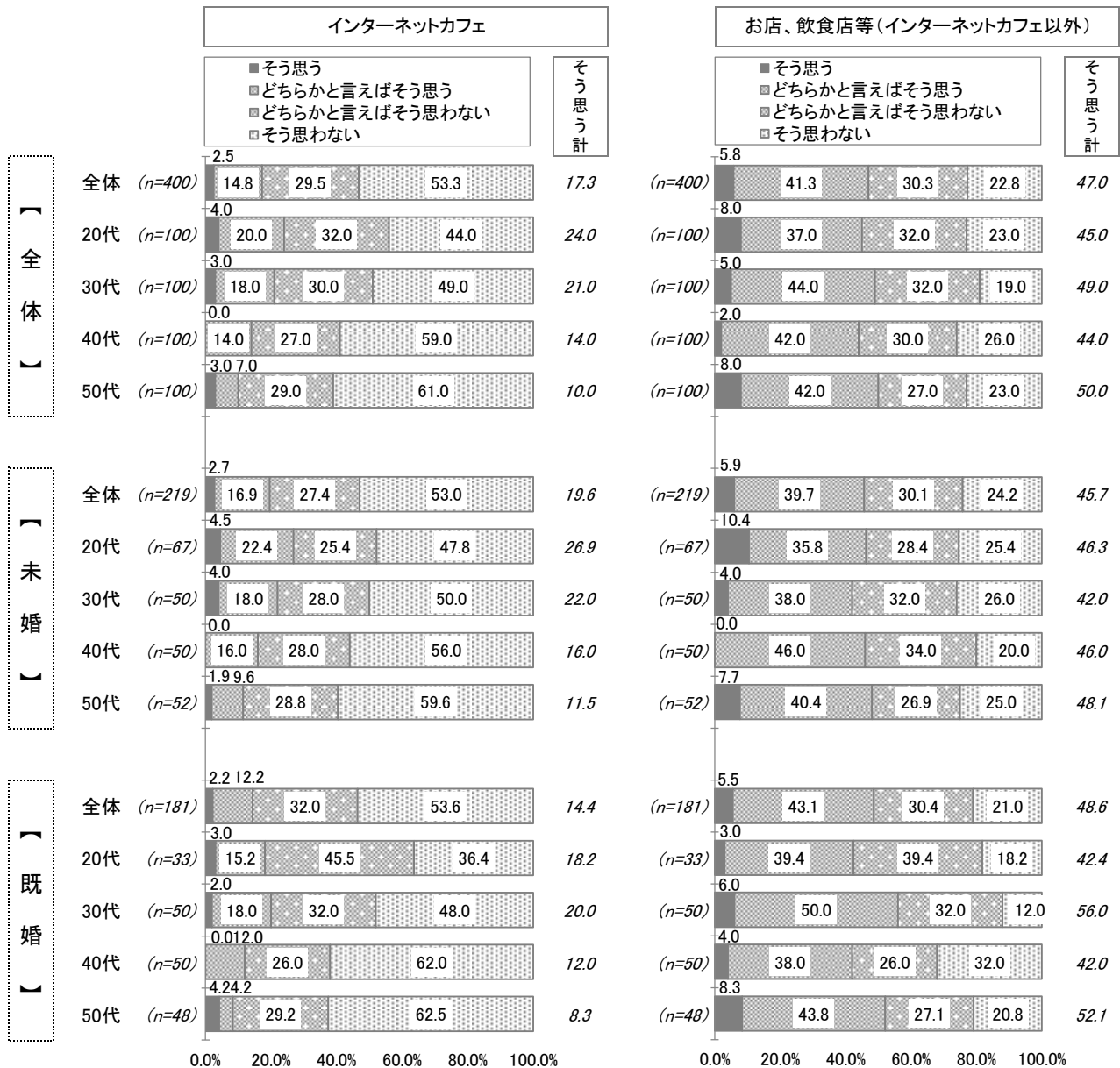
■属性別傾向

インターネットカフェ

年代別、未既婚×年代別:「そう思う計」が【20代】(24.0%)(特に、【未婚20代】(26.9%))でやや高く、【未婚50代】(11.5%)と【既婚40・50代】(40代:12.0%・50代:8.4%)でやや低い。

お店、飲食店等(インターネットカフェ以外)

未既婚×年代別:「そう思う計」が【既婚30・50代】(30代:56.0%・52.1%)でやや高く、【未婚30代】(42.0%)と【既婚20・40代】(20代:42.4%・40代:42.0%)でやや低い。



※集計結果は小数点第2位を四捨五入しており、グラフ内の数字と比率の合計が一致しないことがある

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

26. ホットとできる場所

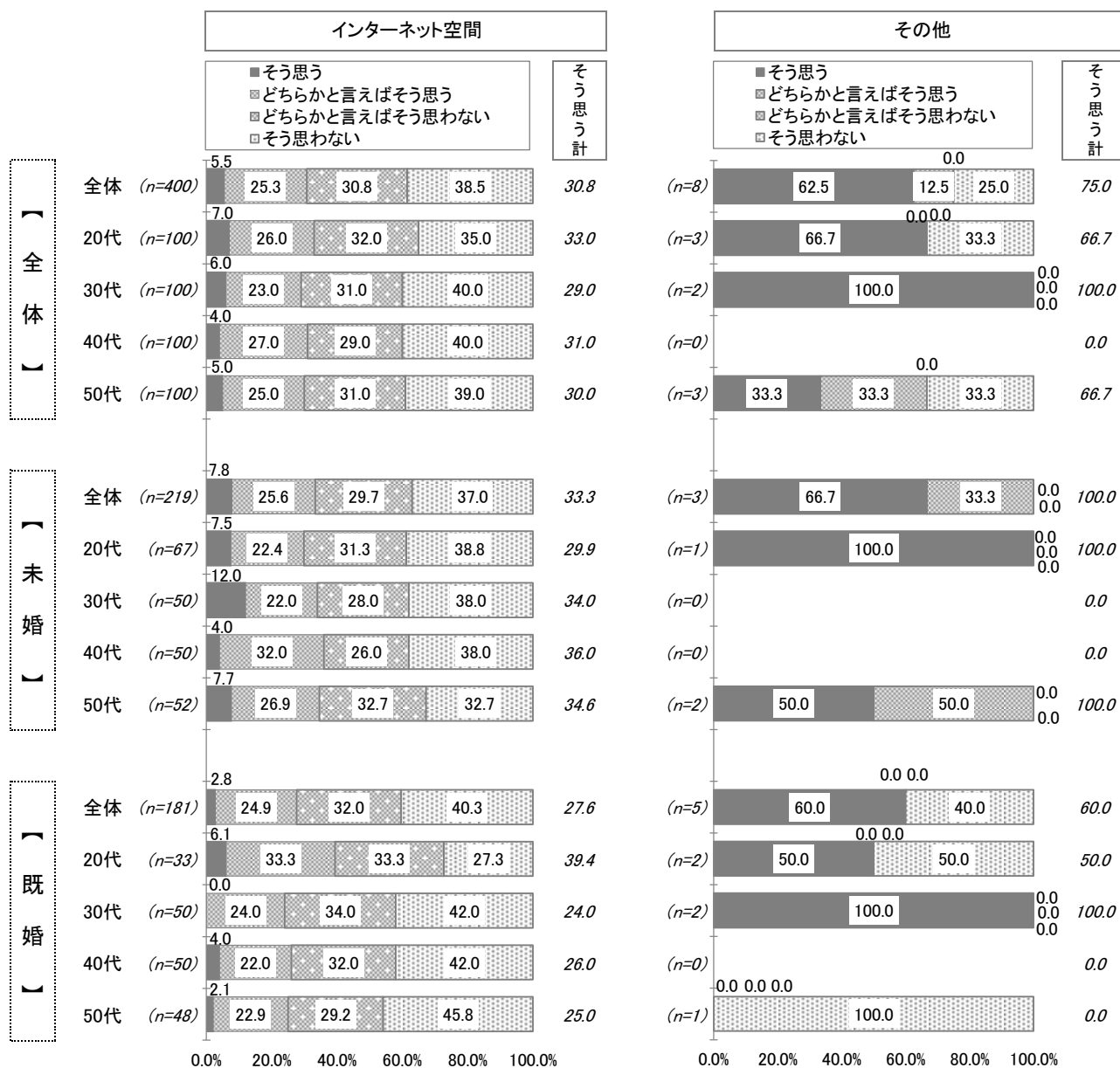
問26 次の場所は、今のあなたにとって居場所(ホットとできる場所)になっていますか。(それぞれひとつずつ)

(単一回答)

■属性別傾向

インターネット空間

未婚×年代別:「そう思う計」が【未婚40代】(36.0%)と【既婚20代】(39.4%)でやや高く、【既婚30代以上】(30代:24.0%・40代:26.0%・50代:25.0%)でやや低い。



※集計結果は小数点第2位を四捨五入しており、グラフ内の数字と比率の合計が一致しないことがある

注)「インターネット空間」の数値は回収数を100とした%

注)「その他」の数値は「その他」回答者を100とした%

■調査結果

27. 緊急連絡先

問27 あなたが職場に提出する書類や賃貸契約をおこなう時、入院の際などに記入する緊急連絡先は誰ですか。
(ひとつだけ)

(単一回答)

■全体傾向

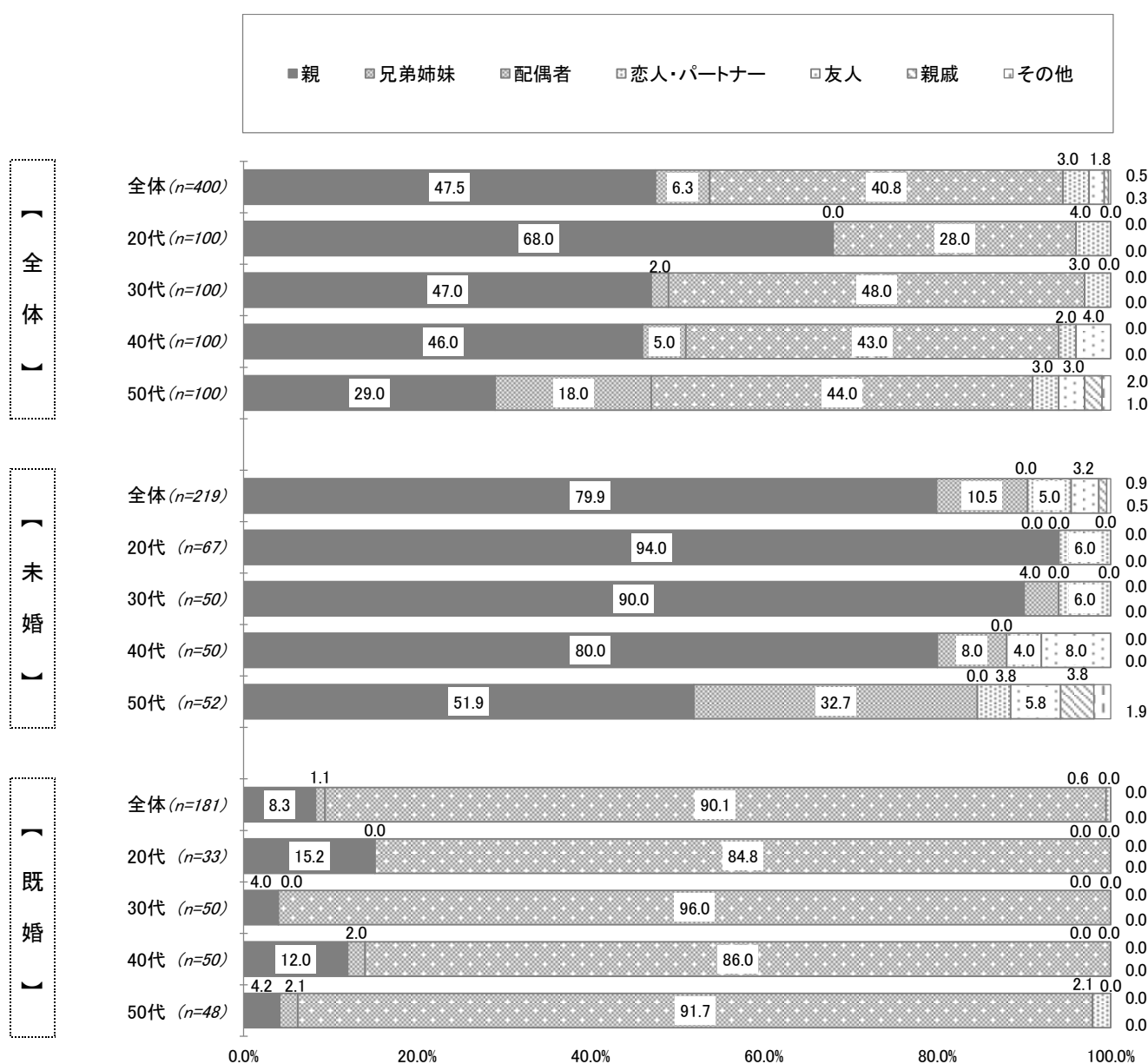
「親」が47.5%で最も高く、「配偶者」が40.8%で続き、両者で約9割を占める。

■属性別傾向

年代別：【20代】で「親」(68.0%)が高く、【30・40代】では「親」(30代：47.0%・40代：46.0%)と「配偶者」(30代：48.0%・40代：43.0%)がほぼ同率、【50代】では「兄弟姉妹」(18.0%)が他の年代より高い。

未既婚別：【未婚全体】では「親」(79.9%)、【既婚全体】では「配偶者」(90.1%)が多くを占める。

未既婚×年代別：【未婚】では年代が低いほど「親」が高く、【未婚50代】では「親」(51.9%)に次ぎ「兄弟姉妹」(32.7%)が高い。【既婚】では年代を問わず、「配偶者」が大半を占める。



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

28. 不満を感じること

問28 あなたは現在、以下の項目について、不満を感じていますか。不満を感じる項目をすべてお選びください。
また、その中から特に不満を感じる項目を2つまでお選びください。

(複数回答)

■全体傾向

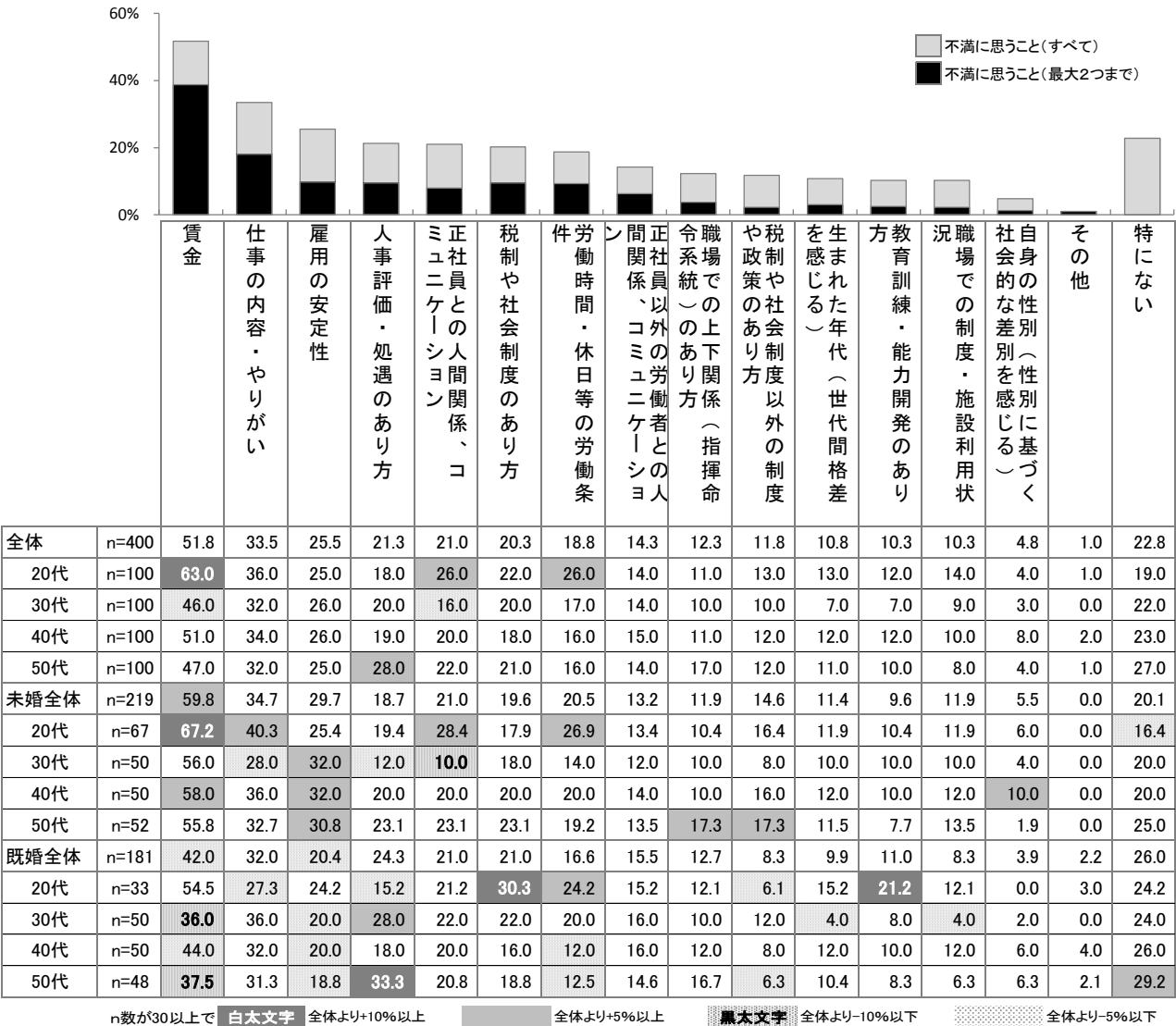
「賃金」(すべて:51.8%、2つまで:38.8%)が最も高い。
以下、「仕事の内容・やりがい」(すべて:33.5%、2つまで:18.0%)、「雇用の安定性」(すべて:25.5%、2つまで:9.8%)が続く。

■属性別傾向(不満に思うことすべての結果)

年代別:【20代】で「賃金」(63.0%)が高く、「正社員との人間関係、コミュニケーション」「労働時間・休日等の労働条件」(各26.0%)が全体よりやや高い。【50代】で「人事評価・処遇のあり方」(28.0%)が全体よりやや高い。
未婚別:全体上位3つの不満は【既婚全体】より【未婚全体】で高い。
未婚×年代別:【未婚20代】で「賃金」(67.2%)が高く、「仕事の内容・やりがい」(40.3%)、「正社員との人間関係、コミュニケーション」(28.4%)、「労働時間・休日等の労働条件」(26.9%)が全体よりやや高い。【未婚30代以上】で「雇用の安定性」(30代・40代:32.0%・50代:30.8%)がやや高い。【既婚20代】で「税制や社会制度のあり方」(30.3%)、「教育訓練・能力開発のあり方」(21.2%)、【既婚50代】で「人事評価・処遇のあり方」(33.3%)が全体より高い。

【不満に思うこと(すべて)】

※不満に思うこと(すべて)の全体の降順



注)数値は回収数を100とした%

■調査結果

28. 不満を感じること

問28 あなたは現在、以下の項目について、不満を感じていますか。不満を感じる項目をすべてお選びください。
また、その中から特に不満を感じる項目を2つまでお選びください。

(複数回答)

【不満に思うこと(最大2つまで)】

※不満に思うこと(すべて)の全体の降順

		賃金	仕事の内容・やりがい	雇用の安定性	人事評価・処遇のあり方	正社員との人間関係、コミュニケーション	税制や社会制度のあり方	労働時間・休日等の労働条件	正社員以外の労働者との人間関係、コミュニケーション	職場での上下関係（指揮命令系統）のあり方	税制や社会制度以外の制度や政策のあり方	生まれた年代（世代間格差を感じる）	教育訓練・能力開発のあり方	職場での制度・施設利用状況	自身の性別（性別に基づく社会的な差別を感じる）	その他	特になし
全体	n=400	38.8	18.0	9.8	9.5	8.0	9.5	9.3	6.3	3.8	2.3	3.0	2.5	2.3	1.3	1.0	22.8
20代	n=100	48.0	21.0	8.0	3.0	10.0	6.0	13.0	7.0	2.0	1.0	5.0	3.0	4.0	2.0	1.0	19.0
30代	n=100	37.0	22.0	12.0	9.0	7.0	8.0	9.0	8.0	4.0	1.0	2.0	1.0	3.0	1.0	0.0	22.0
40代	n=100	37.0	15.0	10.0	9.0	8.0	10.0	9.0	7.0	3.0	4.0	3.0	2.0	3.0	2.0	2.0	23.0
50代	n=100	33.0	14.0	9.0	17.0	7.0	14.0	6.0	3.0	6.0	3.0	2.0	3.0	0.0	0.0	1.0	27.0
未婚全体	n=219	46.6	16.9	11.4	7.8	6.8	9.6	9.6	5.5	3.7	3.2	4.1	2.3	1.4	1.8	0.0	20.1
20代	n=67	53.7	22.4	7.5	3.0	10.4	6.0	11.9	7.5	1.5	1.5	6.0	1.5	1.5	3.0	0.0	16.4
30代	n=50	52.0	18.0	18.0	6.0	2.0	8.0	8.0	4.0	4.0	0.0	2.0	6.0	0.0	2.0	0.0	20.0
40代	n=50	40.0	16.0	10.0	10.0	6.0	10.0	10.0	6.0	4.0	8.0	6.0	2.0	0.0	2.0	0.0	20.0
50代	n=52	38.5	9.6	11.5	13.5	7.7	15.4	7.7	3.8	5.8	3.8	1.9	0.0	3.8	0.0	0.0	25.0
既婚全体	n=181	29.3	19.3	7.7	11.6	9.4	9.4	8.8	7.2	3.9	1.1	1.7	2.8	3.3	0.6	2.2	26.0
20代	n=33	36.4	18.2	9.1	3.0	9.1	6.1	15.2	6.1	3.0	0.0	3.0	9.1	6.1	0.0	3.0	24.2
30代	n=50	22.0	26.0	6.0	12.0	12.0	8.0	10.0	12.0	4.0	2.0	2.0	0.0	2.0	0.0	0.0	24.0
40代	n=50	34.0	14.0	10.0	8.0	10.0	10.0	8.0	8.0	2.0	0.0	0.0	4.0	4.0	2.0	4.0	26.0
50代	n=48	27.1	18.8	6.3	20.8	6.3	12.5	4.2	2.1	6.3	2.1	2.1	0.0	2.1	0.0	2.1	29.2

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

29. 他人の目や評価が気になること

問29 以下の項目で、他人の目や評価が気になることはありますか。

(複数回答・単一回答)

■全体傾向

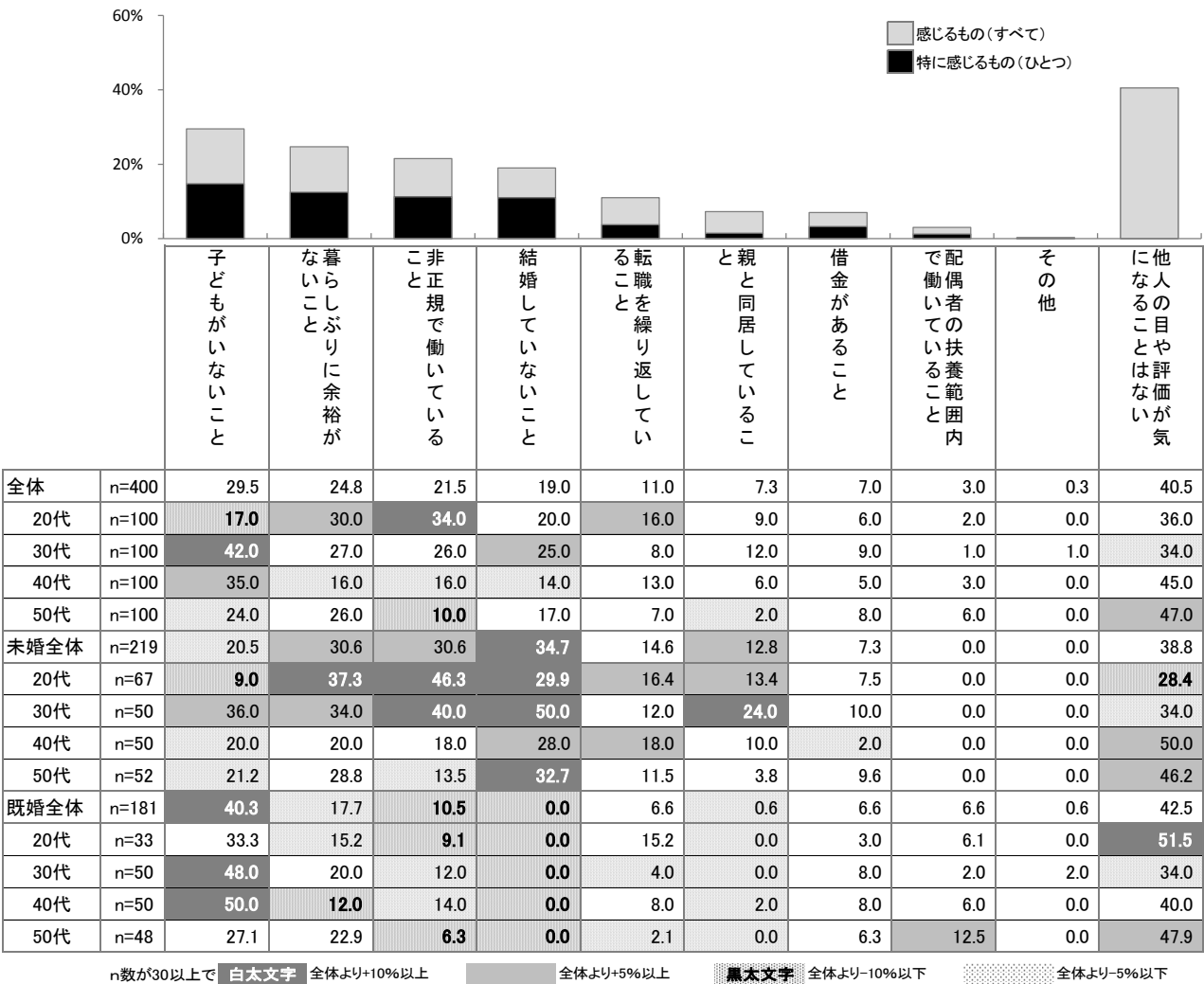
「子どもがいないこと」(複数回答:29.5%、単一回答:14.8%)が最も高く、「暮らしぶりに余裕がないこと」(複数回答:24.8%、単一回答:12.5%)、「非正規で働いていること」(複数回答:21.5%、単一回答:11.3%)が続く。「気になることはない」は40.5%。

■属性別傾向(感じるものすべての結果)

年代別:【20代】で「非正規で働いていること」(34.0%)が高く、「暮らしぶりに余裕がないこと」(30.0%)、「転職を繰り返していること」(16.0%)が全体よりやや高い。【30代】で「子どもがいないこと」(42.0%)が高く、「結婚していないこと」(25.0%)も全体よりやや高い。【40代】でも「子どもがいないこと」(35.0%)がやや高い。
未既婚別:【未婚全体】では全体傾向のトップ3よりも「結婚していないこと」(34.7%)が最も高い。【既婚全体】では「子どもがいないこと」(40.3%)が高い。
未既婚×年代別:【未婚20代・30代】で全般的に高く、特に「非正規で働いていること」(20代:46.3%・30代:40.0%)、「結婚していないこと」(20代:29.9%・30代:50.0%)が高い。【未婚20代】では「暮らしぶりに余裕がないこと」(37.3%)も高い。【既婚30・40代】では「子どもがいないこと」(30代:48.0%・40代:50.0%)が高い。

【感じるもの(すべて)】

※感じるもの(すべて)の全体の降順



注) 数値は回収数を100とした%

■調査結果

29. 他人の目や評価が気になること

問29 以下の項目で、他人の目や評価が気になることはありますか。

(複数回答・単一回答)

【特に感じるもの(ひとつ)】

※感じるもの(すべて)の全体の降順

		子どもがいないこと	暮らしぶりに余裕がないこと	非正規で働いていること	結婚していないこと	転職を繰り返していること	と親と同居していること	借金があること	配偶者の扶養範囲内で働いていること	その他	他人の目や評価が気になること
全体	n=400	14.8	12.5	11.3	11.0	3.8	1.5	3.3	1.3	0.3	40.5
20代	n=100	7.0	15.0	24.0	7.0	5.0	1.0	4.0	1.0	0.0	36.0
30代	n=100	21.0	10.0	11.0	14.0	2.0	2.0	5.0	0.0	1.0	34.0
40代	n=100	21.0	9.0	4.0	10.0	6.0	3.0	2.0	0.0	0.0	45.0
50代	n=100	10.0	16.0	6.0	13.0	2.0	0.0	2.0	4.0	0.0	47.0
未婚全体	n=219	1.8	13.7	15.5	20.1	4.6	2.3	3.2	0.0	0.0	38.8
20代	n=67	1.5	16.4	32.8	10.4	4.5	1.5	4.5	0.0	0.0	28.4
30代	n=50	0.0	10.0	16.0	28.0	4.0	4.0	4.0	0.0	0.0	34.0
40代	n=50	4.0	14.0	2.0	20.0	6.0	4.0	0.0	0.0	0.0	50.0
50代	n=52	1.9	13.5	5.8	25.0	3.8	0.0	3.8	0.0	0.0	46.2
既婚全体	n=181	30.4	11.0	6.1	0.0	2.8	0.6	3.3	2.8	0.6	42.5
20代	n=33	18.2	12.1	6.1	0.0	6.1	0.0	3.0	3.0	0.0	51.5
30代	n=50	42.0	10.0	6.0	0.0	0.0	0.0	6.0	0.0	2.0	34.0
40代	n=50	38.0	4.0	6.0	0.0	6.0	2.0	4.0	0.0	0.0	40.0
50代	n=48	18.8	18.8	6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	8.3	0.0	47.9

n数が30以上で 白太文字 全体より+10%以上

全体より+5%以上

黒太文字 全体より-10%以下

全体より-5%以下

注) 数値は回収数を100とした%